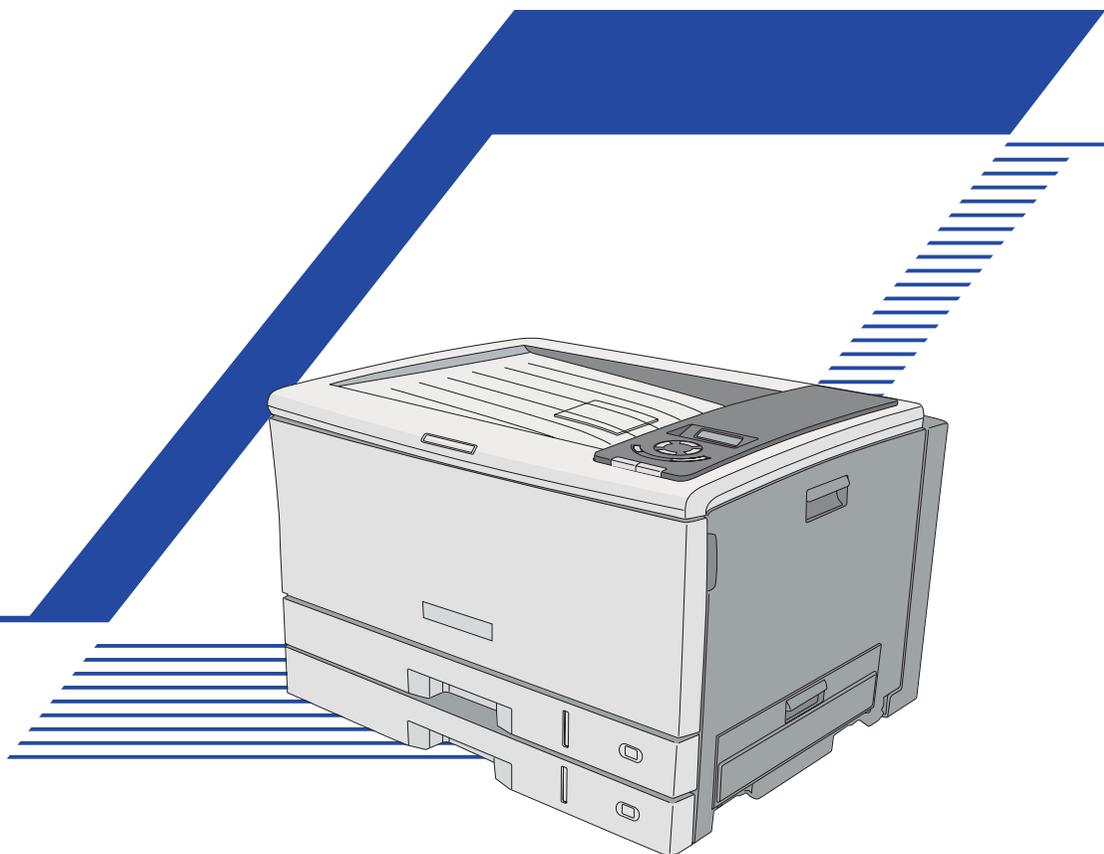
SPEEDIA

N3600シリーズ

ユーザーズマニュアル 本体編

プリンタの基本的な取扱操作方法やトラブルの解決方法が記載されています。
本書に記載されていない詳しい説明がCD-ROM内に収録されていますので、
併せてご覧ください。

プリンタをご使用になる前に必ずお読みください。
また、ご使用中もお手元に置いてご活用ください。

クイックメニュー

用紙をセットしたい

用紙補給の方法 P24

```
ヨウシ　ホキュウ　　Ａ４
　　　　ＣＰＦ２
```

カセットの用紙サイズ変更方法

```
ヨウシ　コウカン　　Ａ４
　　　　ＣＰＦ２
```

本体カセット P25

拡張ペーパフィーダ P28

手差し給紙の方法 P30

```
テサシトレイ　ニ　　Ａ４
ヨウシヲ　セット　シテクダ゛サイ
```

困ったとき

紙詰まりの処置方法 P61

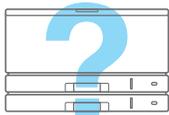
```
カミツ゛マリ　　　　　　２マイ
サイト゛カハ゛ー
```

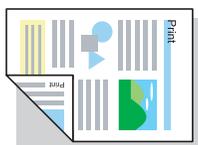
エラーメッセージの処置方法 P71

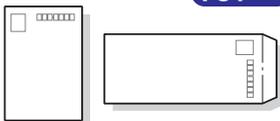
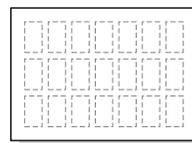
```
カハ゛ーオーフ゜ン
```

お問い合わせ先 裏表紙

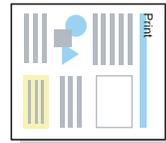
```
サーヒ゛ス　ニ　レンラク！！
```

トラブルの処置方法 P71

こんな印刷がしたい

両面印刷の方法 P31

ラベル紙・厚紙の印刷方法 P33

はがき・封筒の印刷方法 P34

不定形サイズ用紙の印刷方法 P40

長尺紙の印刷方法 P38

SPEEDIA

消耗品／定期交換部品を交換したい

消耗品の交換方法

トナー P48

```
トナー　コウカン　　　　Ｃ
```

ドラム P51

```
ト゛ラム　コウカン　　　Ｃ
```

廃トナーボックス P56

```
ハイトナーＢｏｘ　コウカン
```

定期交換部品の交換方法

定着ユニット P106

```
テイチャク　コウカン
```

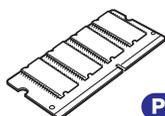
転写ベルトユニット P111

```
ヘ゛ルト　コウカン
```

給紙コロ・排紙ローラ・待機ローラ P105

```
メンテナンス　シ゛キ
　サーヒ゛ス　ニレンラク
```

オプション品を取り付けたい

増設メモリモジュール

P123

ハードディスクユニット

P125

USBホスト拡張ボード

P127

目次

基本操作

保守管理

付録

索引

安全上のご注意

製品を設置・ご使用になる前に必ずお読みください。

このたびは、SPEEDIA N3600シリーズをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
この「取扱説明書」は、SPEEDIA N3600シリーズを安全に正しくご使用いただくためにプリンタの正しい使いかた・点検・不具合が起きたときの処置のしかたなどについて説明したものです。プリンタをご使用の前に必ずお読みください。ご使用中もお手元に置いてご活用ください。

本書の適用機種：SPEEDIA N3600

注意表示について

本製品は内部に高温・高電圧部品を使用しています。お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、本書では、製品の取り扱いを誤ったときに生じる危害や損害の大きさと切迫の程度ごとに、次のような注意表示をしています。

警告　この注意表示が付いた注意文を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことがあります。

注意　この注意表示が付いた注意文を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負うまたは、財産に損害を与えることがあります。

絵表示について

本書にはさらに次のような絵表示をしています。

△記号は「気をつけるべきこと」を意味しています。
左の例は、高電圧部分につき注意が必要なことを意味します。

⃠記号は「してはいけないこと」を意味しています。
左の例は、分解禁止を意味します。

●記号は「しなければならないこと」を意味しています。
左の例は、電源プラグをコンセントから抜かなければならないことを意味します。

⚠ 警 告

<電源に関する警告>

AC100V、50/60Hz、15A以上の専用コンセント以外には接続しないでください。火災・感電の恐れがあります。

電源プラグやコンセントおよびプリンタ側の差し込み口（インレット）に付着したホコリは、必ず取り除いてください。そのまま使用していると、発熱や火災の原因になることがあります。清掃は乾いた布で行ない、洗剤は使用しないでください。

アース線を第３種接地工事をしたアース端子に接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、火災・感電の恐れがあります。アース接続ができない場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。
- ガス管（引火や爆発の恐れがあります。）
- 電話専用アース線および避雷針（落雷時に大量の電流が流れて危険です。）
- 水道管（配管の途中がプラスチックなどになっていることが多いため、アースの役割を果たしません。）

タコ足配線や電源コードの継ぎ足し（容量不足の延長コード）は使用しないでください。
また、コンピュータなどの補助コンセントには接続しないでください。火災・感電の恐れがあります。

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工しないでください。また、重たいものをのせたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると、電源コードを傷め、火災・感電の恐れがあります。
電源コードに傷や亀裂が付いたときは、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い求めの販売店に連絡し、新しい電源コードに交換してください。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の恐れがあります。

プリンタの電源スイッチをONにしたままプラグを抜き差ししないでください。プラグが変質し、火災の原因になることがあります。

⚠警 告

<製品の取り扱いに関する警告>

製品の上に水の入った容器（コップ・花瓶・植木鉢など）や金属物（クリップ・ホチキスの針など）を置かないでください。
こぼれたり、製品の中に入った場合、火災・感電の恐れがあります。万一製品の中に異物が入った場合は、すぐに電源スイッチをOFFにして、電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店にご連絡ください。

万一製品から煙が出ている、変な臭いや異音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の恐れがあります。このようなときは、すぐに電源スイッチをOFFにして、電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店にご連絡ください。お客様による修理や注油は危険ですので絶対にしないでください。

製品を分解・改造しないでください。火災・感電の恐れがあります。製品の調整・点検の際は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

植え込み型医療機器（心臓ペースメーカーなど）の装着者は、装着部位をICカードリーダー（オプション）の12cm以内に近づけないでください。本製品は電波を使用した非接触ICカードリーダーですので、医療機器の動作に影響を与える恐れがあります。

⚠注 意

<電源に関する注意>

アース線は必ず、電源プラグをコンセントに差し込む前に取り付けてください。また、アース線を取り外す場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてから取り外してください。

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っぱらないでください。電源コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。

電源コードは付属のもの以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の製品に使用しないでください。発熱や火災の原因になることがあります。

本製品を移動するときや、お手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電や、電源コードが傷ついて火災の原因になることがあります。

連休などで、本製品を長期間ご使用にならないときは、安全のために必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

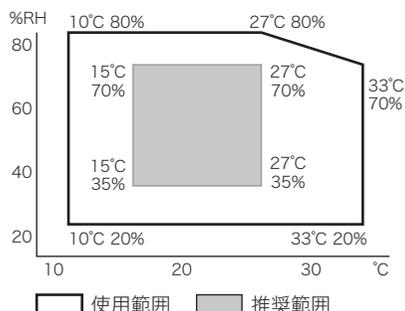
コンピュータと同じコンセントを使用すると、コンピュータの画面がちらついたり、誤動作によりコンピュータのデータが消えることがあります。プリンタの電源コードをコンピュータと別の専用コンセントに差し替えてください。

データ受信中（データ・ランプ点滅中）に電源スイッチを OFF にしないでください。ハードディスク（オプション）にデータ書き込み中の場合、ハードディスクに異常が発生し、記録されているデータがすべて消える場合があります。

注 意

＜設置場所に関する注意＞

湿気やホコリの多い場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因になることがあります。
プリンタ本体は床から35cm以上離して設置してください。

安全のため温度や湿度が図で示す「使用範囲」の場所でご使用ください。
また、プリンタの最高の性能を発揮するためには「推奨範囲」でのご使用をおすすめします。

ストーブやヒーターなどの発熱器具の近くや、温風・輻射熱が直接当たる場所、揮発性可燃物（強燃性スプレーなど）やカーテンなどの燃えやすいものに近い場所には設置しないでください。火災の原因になることがあります。

狭い部屋で長時間使用したり大量の印刷を行うときは、換気や通風を十分に行ってください。人体に影響はありませんが、微量のオゾンや粉塵や化学物質などにより不快に感じる場合があります。

製品の通風口をふさがないでください。通風口をふさいだまま使用すると、製品内部の温度が上昇して、火災の原因になる恐れがあります。

プリンタをキャスター付きの台に設置するときは、必ずキャスターを固定して動かないようにしてから作業してください。作業中に台が動くとプリンタの落下などによる、けがの恐れがあります。

大切な家具などの上に設置しないでください。長時間同じ場所に設置しておくと、製品のゴム足が設置した場所に付着して汚すことがあります。

テレビやラジオの近くに設置しないでください。受信障害の原因になることがあります。

＜製品の取り扱いに関する注意＞

定着ユニットは高温になりますので手を触れないでください。やけどの原因になります。

詰まった用紙を取り除いたり、消耗品を交換するときなどはプリンタの突起部に触れてけがをしないようにご注意ください。

注 意

詰まった用紙を取り除くときは、内部に紙片が残らないようにすべて取り除いてください。紙片が残ったまま使用すると火災の原因になることがあります。
なお、用紙が定着ユニットの内部に残って取り除けないときには無理に取らないで、ただちに電源スイッチをOFFにして、お買い求めの販売店にご連絡ください。

製品内部の電極や金属部品に手を触れないでください。感電の恐れがあります。製品のお手入れは、必ず電源スイッチをOFFにしてから行ってください。

布のカバーなどを掛ける場合は、電源スイッチをOFFにした後、製品の内部が十分冷えきってから掛けてください。製品の内部が熱いうちに掛けると、火災の原因になることがあります。

トナーは人体に無害ですが、トナーが手や皮膚についたときはすぐに洗ってください。万一トナーが目に入ったときは、すぐに水道の水で目に入ったトナーを洗い流し、眼科医の診療を受けてください。

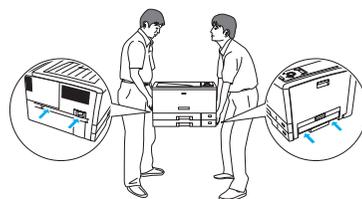
口に入ったり吸引してしまったときは、すぐに吐き出してよくうがいをしてください。異常がある場合は医師の診察を受けてください。

幼児の手の届かないところに保管してください。万一トナーを飲み込んだ場合は、すぐにうがいをさせコップ1～2杯の水または牛乳を飲ませて医師の診察を受けてください。

消耗品の交換の際は、トナーで周囲が汚れないように紙などを敷いてください。トナーが衣服に付いたときは、ぬらさずに掃除機で吸い取ってください。

ドラムセット、転写ベルトユニット、定着ユニットなどを着脱する際は、落としてけがをしないようご注意ください。

＜持ち運び・廃棄に関する注意＞

プリンタを持ち上げる際は、必ず2人以上で作業してください。プリンタの重量は消耗品やオプションなしでも約 45kg あります。拡張ペーパフィーダ（オプション）をご使用の際は、プリンタから取り外して別々に運んでください。無理な姿勢で持ち上げて腰を痛めないようご注意ください。図のようにプリンタの取っ手をしっかりと持って、水平に持ち上げてください。取っ手以外の場所に手をかけたり傾けて持ち上げると、落下によるけが、およびプリンタの破損の恐れがあります。

使用済みの消耗品は焼却しないでください。一部可燃性の部材を使用しているため、火災・やけど・ガスの発生などで思わぬ事故の原因になることがあります。カシオ計算機では、お客様でご使用済みとなりましたドラムセット・トナーセット・定着ユニット・転写ベルトユニット・廃トナーボックスを、地球環境保全と資源の有効活用の為に無料で回収しております。詳しくは同梱の案内書をご覧ください。ご自身で廃棄する場合は、必ず地域の条例や自治体の指示に従ってください。

取扱説明書の種類と内容

N3600取扱説明書の概要

取扱説明書の種類と内容

本プリンタには以下のマニュアルが同梱されています。

設置手順書

<本体編> プリンタを設置する前にお読みください。プリンタの設置方法が記載されています。
<ソフト編> プリンタのドライバのインストール方法などコンピュータ側のセットアップ方法が記載されています。

ユーザーズマニュアル　本体編

プリンタのかんたんな取扱方法やトラブル解決方法などを調べるときにお読みください。
プリンタの基本的な取扱操作方法やトラブルの解決方法が記載されています。

PDFマニュアル

プリンタの詳しい説明を調べるときにお読みください。
プリンタに同梱されている印刷マニュアルに記載されていない、プリンタドライバの機能、プリンタ設定メニューの詳細、ネットワーク設定、SPEEDIAマネージャ、Report Holderなどの各種ソフトウェアの説明がPDF形式でCD-ROM内に収録されています。また、プリンタに同梱されている印刷マニュアルもPDF形式で収録されています。
PDFマニュアルは参照先をクリックするだけで該当ページが開いたり、調べたい項目を検索機能で探したりできますのでご活用ください。

<PDFマニュアルの内容>　アイコンをクリックすると各マニュアルが表示されます。

設置手順書　本体編
設置手順書　ソフト編
プリンタに同梱されている設置手順書のPDFデータです。

ユーザーズマニュアル　本体編
プリンタに同梱されているユーザーズマニュアル　本体編のPDFデータです。

ユーザーズマニュアル　操作パネル編
プリンタの操作パネルで設定できる各種機能について記載されています。

ユーザーズマニュアル　Web設定編
プリンタの操作パネルでできる設定のほとんどと、アクセス権設定やスケジュール設定などをコンピュータ側からWebブラウザを利用して設定する方法について記載されています。

ユーザーズマニュアル　ネットワーク編
プリンタに内蔵しているネットワークボードのサポートプロトコルや詳細設定について記載されています。

ユーザーズマニュアル　セットアップ編
コンピュータにプリンタドライバや、各種ソフトウェアをセットアップする方法が記載されています。

ユーザーズマニュアル
プリンタドライバ編
プリンタドライバの各種機能の説明と設定方法について記載されています。

SPEEDIAマネージャ　マニュアル
SPEEDIAマネージャのセットアップ方法と操作方法について記載されています。

REPORT HOLDER for SPEEDIA
ソフトウェアマニュアル
REPORT HOLDERのセットアップ方法と操作方法について記載されています。

エコログ集計ツールマニュアル
エコログ集計ツールのセットアップ方法と操作方法について記載されています。

プリンタ活用ガイド
プリンタの様々な機能を活用していただくための手順をまとめました。

簡単エコ印刷　ソフトウェアマニュアル
簡単エコ印刷の操作方法について記載されています。

諸注意事項

保証について

プリンター本体に同梱の「保証書を発行する為に」に従ってインターネットまたはFAXでお申し込みください。お客様の登録手続きを行い、保証書をお送りいたします。

付録5. 保証について(141ページ)

＊ 本装置は、日本国内において使用することを目的に製造されています。諸外国では電源仕様などが異なるため使用できません。
また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は国によって異なります。本装置および関連消耗品などをこれらの規制に違反して諸外国に持ち込むと罰則が課されることがあります。

瞬時電圧低下耐力について

本装置は落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

高調波規制について

この装置は、「JIS C 61000-3-2適合品」です。

国際エネルギースタープログラムについて

国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリ、複写機、スキャナ、複合機のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマーク（ロゴ）は参加各国の間で統一されています。

物質エミッションについて

粉塵、オゾン、スチレン、ベンゼンおよびTVOCの放散については、エコマークNo.122「プリンタVersion2」の物質エミッションの放散速度に関する認定基準を満たしています。
（試験方法はRAL-UZ122:2006の付録2に基づき、トナーは本製品用の純正トナーセットを使用しました。）

印刷内容に関するご注意

- 次のものを本物と偽って使用する目的で複製すること、またはその本物と紛らわしいものを作成することは法律により禁じられています。
  - ・紙幣、貨幣、銀行券（外国のものを含む）
  - ・国債証券、地方債証券 、郵便為替証書、郵便切手、印紙
  - ・株券、社債券、手形、小切手、定期券、回数券、乗車券、その他の有価証券
- 次のものを本物と偽って使用する目的で偽造することは法律により禁じられています。
  - ・公務員または役所が作成した免許証、登記簿謄本その他の証明書や文書
  - ・私人が作成した契約書その他権利義務や事実証明に関する文書
  - ・役所または公務員の印影、署名または記号
  - ・私人の印影または署名
- 他人の著作物を権利者に無断で複製、加工することは、個人的または家庭内その他これに準ずる限られた範囲においての使用を目的とする場合を除き違法となります。

（関係法律について）
- ・刑法
- ・郵便法
- ・著作権法
- ・郵便切手類模造等取締法
- ・通貨及証券模造取締法
- ・印紙犯罪処罰法
- ・外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律
- ・印紙等模造取締法

ご 注 意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
(2) 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
最新版の説明書が弊社ホームページからダウンロードできる場合がありますのでご活用ください。説明書の改訂に伴い、参照先のページがズレる場合があります。あらかじめご了承ください。
(3) 本書に記載されなかった最新の情報がプリンタドライバのヘルプもしくはテキストファイル（README.TXTなど）に記載されることがあります。その他最新の製品情報やプリンタドライバのダウンロードサービスをインターネットでご提供しております。

http://casio.jp/ppr/

(4) 本書の内容は万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
(5) 運用した結果の影響につきましては、(4) 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
(6) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、当社指定のもの以外の第三者による修理・改造および、当社純正品以外のオプションまたは消耗品を使用したことなどに起因して生じた障害、およびトラブルなどにつきましては、当社は責任を負いかねますのでご了承ください。
(7) 「PC-PR201H」「201H」は日本電気株式会社の登録商標です。
(8) 「ESC/P」「ESC/Page」は、セイコーエプソン株式会社の商標です。
(9) 「Microsoft」「Windows」は米国Microsoft corporationの米国ならびに他の国における登録商標です。
(10) 「Adobe」はAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
(11) 本プリンタは、GPL/LGPLの適用ソフトウェアを使用しています。本製品に同梱されているCD-ROMのメニュー画面より「ライセンス」をクリックしてご確認ください。
(12) 「FeliCa」は、ソニー株式会社の登録商標です。
(13) 「MIFARE」「I-CODE」は、NXP Semiconductorsの登録商標です。
(14) その他の社名、商品名およびソフトウェア名は、一般に各社の商標または登録商標です。

本書中のマークと表記について

マークについて

本書では、以下のマークによってご注意いただきたい重要事項や、取り扱い上の補足説明を記載しています。マークの付いている記述は、必ずお読みください。

注意 この記載に従わずに誤った取り扱いをすると、プリンタが故障することが想定される内容を記載しています。

ポイント 取り扱い上の補足説明や、ご確認いただきたいことを記載しています。

関連した内容の参照先を示しています。

PDFマニュアルの場合は、この項目をクリックすると該当するページを参照できます。(元の画面に戻りたいときはAcrobat ReaderまたはAdobe Readerの「前の画面」ボタンをクリックします。)

表記について

本書では、コンピュータのオペレーティングシステムを以下のように省略して記載する場合があります。

＜正式名称＞

Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® Millennium Edition 日本語版
Microsoft® Windows® XP Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2003 日本語版
Microsoft® Windows Server® 2008 日本語版
Microsoft® Windows Vista® Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 7 Operating System 日本語版

＜省略記載＞

Windows 98
Windows 2000
Windows Me
Windows XP
Windows Server 2003
Windows Server 2008
Windows Vista
Windows 7

総称する場合は「Windows」と記載する場合があります。
併記する場合は「Windows 98/2000/Me/XP/Server2003/Server2008/Vista/7」のように「Windows」を省略する場合があります。

Windowsの画面について

本書に掲載のWindows画面表示は、特に指定がない限りWindows XPの画面を例に説明しています。OS環境やプリンタの機種により画面デザインは異なります。あらかじめご了承ください。

特長

カラープリンタなのに
モノクロプリンタ並みの
コンパクト設計

用紙補給や消耗品交換が正面から
できて、万一の紙詰まりも
サイドカバーを開けるだけで
取り除ける
かんたん操作

カラー印刷が1分間に24枚(A4横)、
モノクロ印刷が1分間に30枚(A4横)
速い

自動レジストレーション
調整と自動濃度調節で
いつでも
写真高画質

最大216g／m^2の
厚紙に印刷ができる
厚紙対応

両面印刷機能や
トナーセーブ機能と
スリープモード時
約10Wの低消費電力で
経済的

標準でネットワークに接続でき、
Web設定でプリンタの設定を変更できる
**ネットワーク
対応プリンタ**

・両面印刷
・マルチページ印刷
・トナーセーブなどを簡単に設定できる
エコロジー機能充実

・コピーガード印刷
・親展印刷
・ユーザ権限設定など
**セキュリティ
機能充実**

プリンタ各部の名称と働き

＜正面＞

ペーパカセット
A3、B4、A4、B5、A5、不定形サイズの用紙がセットできます。

1.2 ペーパカセットからの給紙（24ページ）

＜背面＞

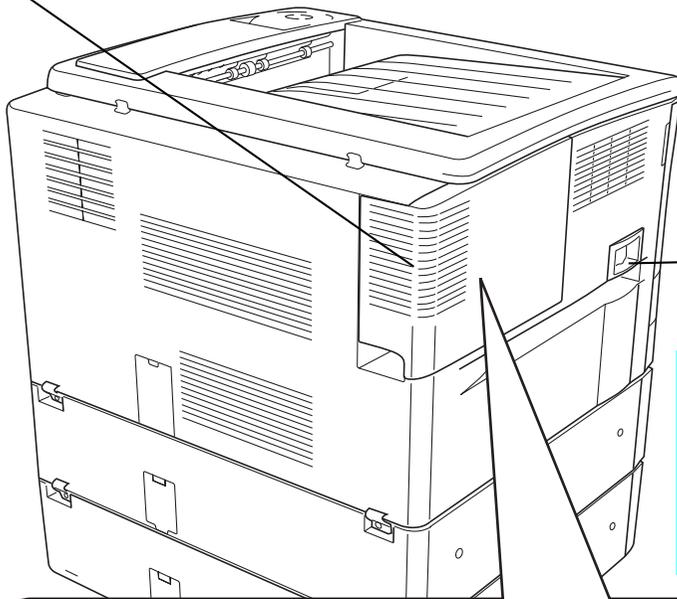
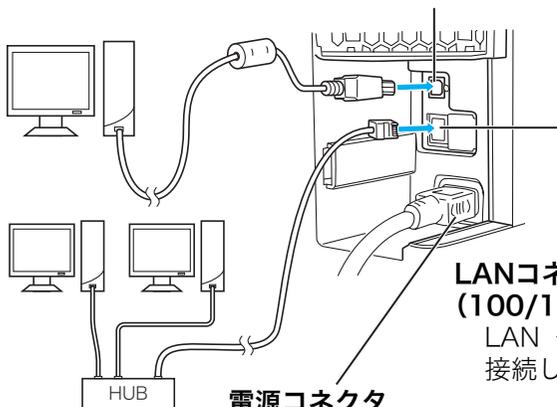
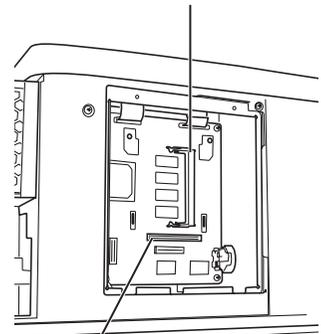
電装カバー

内部に電源コード、USBケーブル、LANケーブルの差し込み口と増設メモリ、ハードディスク、USBホスト拡張ボード取り付け部があります。

設置手順書　本体編

6.2 増設メモリモジュールの取り付け（123ページ）

6.3 ハードディスクユニットの取り付け（125ページ）

6.4 USBホスト拡張ボードの取り付け（127ページ）

注意

電源スイッチＯＮ⇔ＯＦＦの間隔は５秒以上おいてください。短時間に電源スイッチをＯＮ⇔ＯＦＦすると誤動作や故障の原因になることがあります。

＜内部＞

ドラムセット
左から順にブラック、シアン、マゼンタ、イエローの４色を差し込みます。
☞ 2.3 ドラムセットの交換方法（51ページ）

ヘッドクリーナ
印刷に白スジが発生したときに使用します。
☞ LEDヘッドの清掃方法（94ページ）

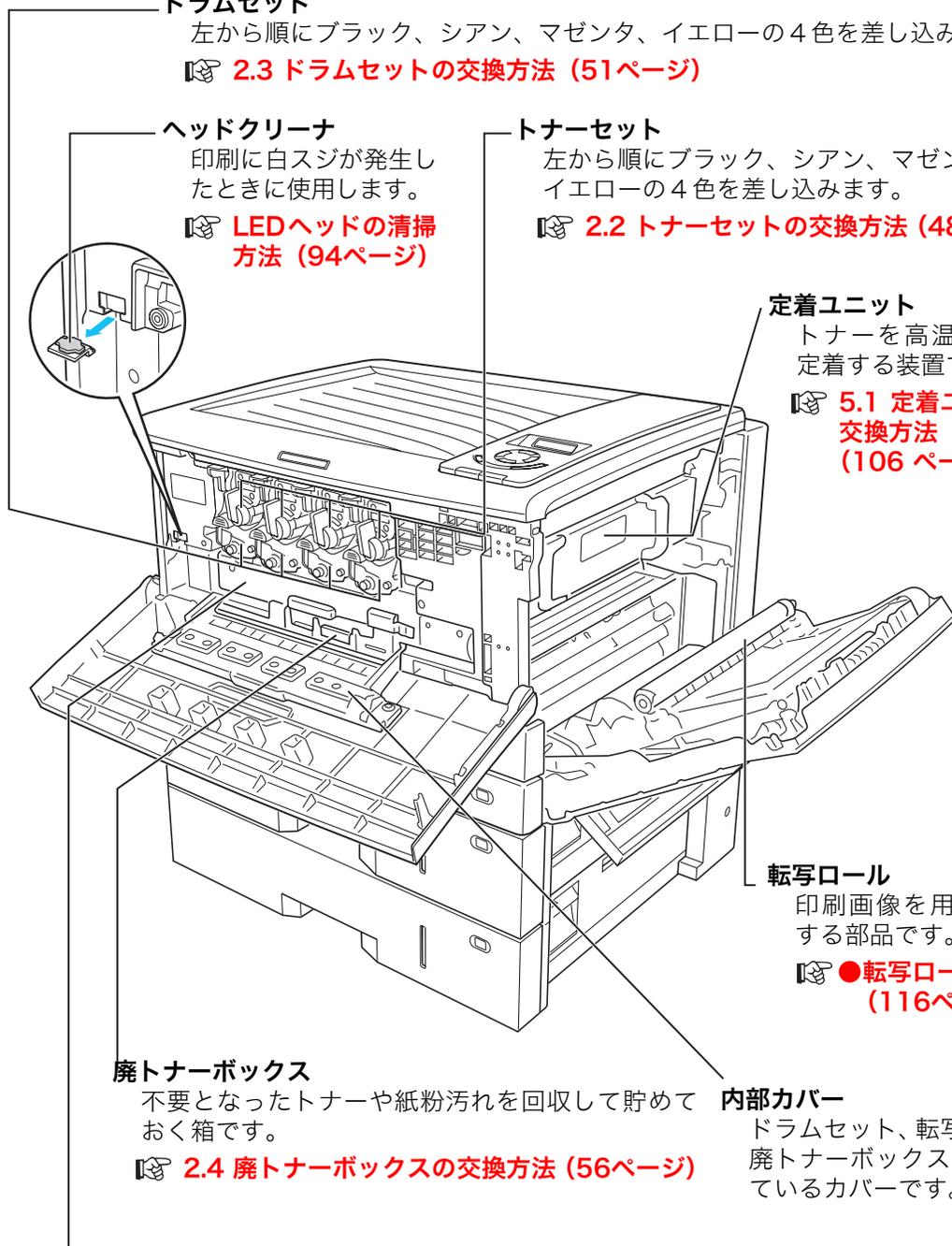
トナーセット
左から順にブラック、シアン、マゼンタ、イエローの４色を差し込みます。
☞ 2.2 トナーセットの交換方法（48ページ）

定着ユニット
トナーを高温で用紙に定着する装置です。
☞ 5.1 定着ユニットの交換方法（106 ページ）

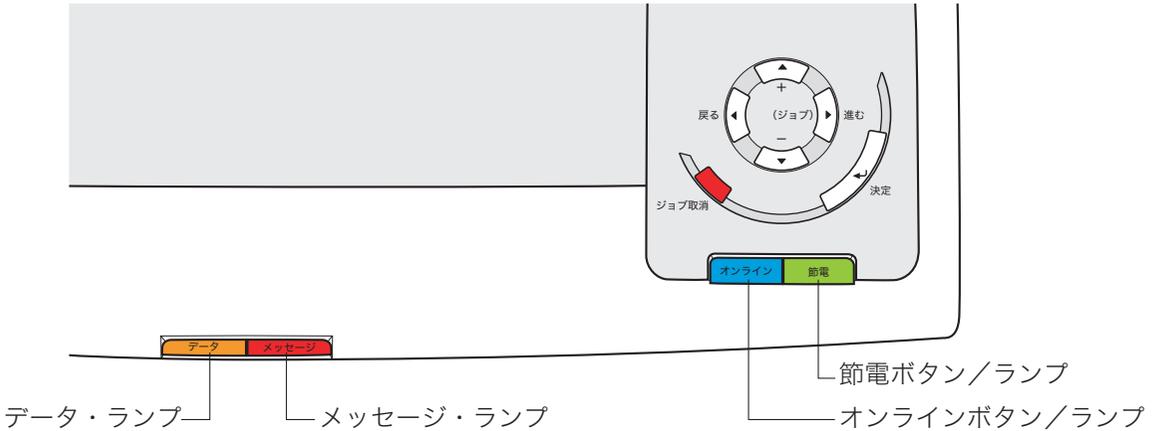
転写ロール
印刷画像を用紙に転写する部品です。
☞ ●転写ロールの交換（116ページ）

廃トナーボックス
不要となったトナーや紙粉汚れを回収して貯めておく箱です。
☞ 2.4 廃トナーボックスの交換方法（56ページ）

内部カバー
ドラムセット、転写ベルト、廃トナーボックスを固定しているカバーです。

転写ベルトユニット
感光ドラムで生成したトナー画像を用紙に一括転写して印刷画像を形成する装置です。
☞ 5.2 転写ベルトユニットの交換方法（111ページ）

＜操作パネル＞

ランプ

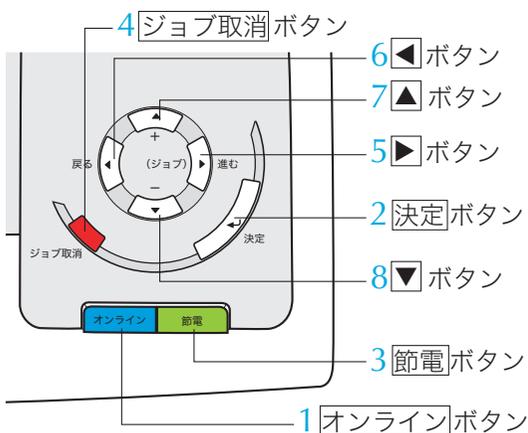
プリンタの状態をランプの点灯／点滅／消灯で表示します。

データ・ランプ（橙）	
消灯	未印字データ なし
点滅	データ受信中 データ処理中 コマンド途中
点滅	HDDアクセス中 （消灯が長めの点滅）
点灯	未印字データ あり

メッセージ・ランプ（赤）	
消灯	通常状態 エラー継続中
点滅	エラー発生 （警告エラー・ オペレータコール・ サービスマンコール）

オンライン ボタン／ランプ（青）	
消灯	オフライン状態 節電中
点滅	オンライン⇔オフライン 切り替え中
点灯	オンライン状態

節電ボタン／ランプ（緑）	
消灯	通常状態
点滅	ウォームアップ中 クールダウン中
点滅	節電中… （消灯が長めの点滅）

操作ボタン

各ボタンの主な機能

1 オンライン ボタン

オンライン／オフラインを切り替えます。
オンライン中：
未印字データがない場合に オンライン ボタンを押すと、設定メニュー☞ **ユーザーズマニュアル　操作パネル編** に移行します。
未印字データがある場合に オンライン ボタンを押すと、ジョブ取消／リセットを選択することができます。（※1）

2 決定 ボタン

①設定メニュー時
選択した設定を確定します。
下記項目は 決定 ボタンを押すと、すぐに実行します。
プリンタ情報印刷、キャリブレーション、HDD データチェック、HDD フォーマット、設定初期化、ヘキサダンプなど

②認証印刷時（※2）
表示の印刷ジョブを印刷します。（印刷中の場合は、印刷終了後に認証印刷のジョブを印刷します。）
印刷ジョブに暗証番号を設定している場合は、暗証番号を入力後、決定 ボタンを押して暗証番号を検証します。

③試し刷り印刷時（※2）
残りの部数を印刷します。

3 節電 ボタン

プリンタを節電モードにします。（印刷中はモード変更できません。）
節電モード中に 節電 ボタンを押すと、節電モードを解除します。
節電 ボタンを長押し（約４秒）すると一発エコモードのON/OFFが切り替わります。

4 ジョブ取消 ボタン

印刷中のジョブ（印刷1回分のデータ）をキャンセルします。ジョブ取消モードに入ったとき約4秒以上長押しすると、プリンタをリセットします。

5 ▶（右矢印）ボタン

- 設定メニュー
  次の階層のメニューに入ります。
- 認証印刷時（※2）
  ジョブ選択モードに入ります。

6 ◀（左矢印）ボタン

- 設定メニュー
  前の階層のメニューに戻ります。

7 ▲（上矢印）ボタン

- 設定メニュー
  項目内の前のメニューに戻ります。
- 暗証番号入力時（※2）
  数字を1ずつカウントアップします。

8 ▼（下矢印）ボタン

- 設定メニュー
  項目内の次のメニューに進みます。
- 暗証番号入力時（※2）
  数字を1ずつカウントダウンします。

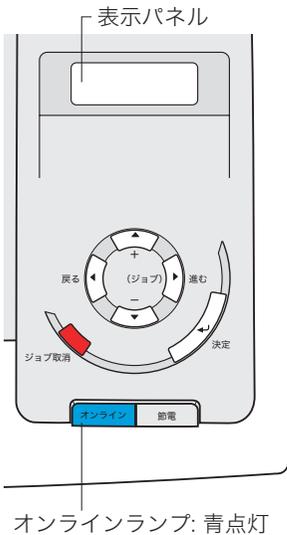
※1 プリンタドライバを使用しない印刷では、ジョブ取消／リセットのほか、強制印刷を選択することができます。

※2 認証印刷、試し刷り印刷、暗証番号入力の方法は☞ **ユーザーズマニュアル　プリンタドライバ編　6.2 複数部数の印刷時、まず１部印刷してから残りを印刷する（31ページ）、6.3 他の人に見られないように印刷する（33ページ）** をご覧ください。

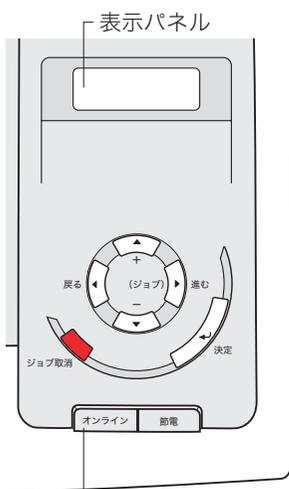
ジョブ取消 ボタンの操作方法

表示メッセージ	操作
〔XXXXXXXXXXXXXX〕 ―ユーザ名 トリケシ（リセット）	印刷中に ジョブ取消 ボタンを押すと、表示パネルが図の表示になり印刷を停止します。
〔XXXXXXXXXXXXXX〕 トリケシ　チュウ	再度 ジョブ取消 ボタンを押すと印刷中のジョブをキャンセルします。キャンセル中は左記の表示になります。

- ジョブ取消 ボタンを約４秒以上長押しするとプリンタをリセットします。（プリンタ内の印刷データはすべて削除されます。）
- オンライン ボタンを押すとジョブの取消を中止して印刷を再開します。

表示パネル

オンライン中のパネル表示

表示メッセージ	状態
インサツ　デ゛キマス	データ待機中（データなし状態） 注)節電モード中（スリープ中）は表示が消えます。
インサツ　デ゛キマス（エコ）	一発エコモード状態でデータ待機中 注)節電モード中（スリープ中）は表示が消えます。
デ゛ータジ゛ュシン／ショリチュウ CPF1　ハガ゛キ　　100 給紙口　用紙サイズ　コピー枚数・紙種＊	データ受信・処理中
〔XXXXXXXXXXXXXX〕 CPF1　A4　　フツウ 給紙口　用紙サイズ　コピー枚数・紙種＊	データ印刷中 注）XXX...　XX はユーザ名。 （ドライバの設定によりユーザ名以外に表示データを変えることができます。）
ジ゛ド゛ウ　チョウセイチュウ	印刷濃度やレジスト（色ズレ）を自動調整中です。調整が終わると印刷を再開します。
シバ゛ラクオマチクダ゛サイ	連続印刷中などにプリンタの機内温度が上昇すると表示されます。機内温度が下がると印刷を再開します。
HDD　Access...	ハードディスク（オプション）アクセス中 ※ ハードディスクアクセス中はプリンタの電源を OFF にしないでください。ハードディスクが破損する恐れがあります。

＊2 行目の表示について：給紙口、用紙サイズは現在選択している給紙位置と用紙サイズが表示されます。コピー枚数は現在作成中の画像に対しての枚数。（コピー枚数が1枚の場合、コピー枚数表示部分は紙種（フツウなど）が表示されます。）

オフライン中のパネル表示

表示メッセージ	状態
キノウ　セッテイ ▼　　ユーティリティ　▶	未印字データがない場合 設定メニュー画面を表示 詳細は ☞ **ユーザーズマニュアル　操作パネル編**をご覧ください。
インサツデ　ータ　アリ トリケシ（リセット）	未印字データがある場合 データの処理方法選択画面を表示（下記参照）
インサツデ　ータ　アリ トリケシ（リセット）　／　ハイシ	

未印字データ（インサツデータ　アリ）の処理方法

● **トリケシ（ジョブ取消）**
ジョブ取消 ボタンを押すと表示パネルに表示されているジョブをキャンセルします。

● **リセット**
ジョブ取消 ボタンを約4秒以上長押しすると初期化（リセット）します。

● **ハイシ（強制印刷）**
表示パネルに「ハイシ」が表示されている場合、強制印刷することができます。
決定 ボタンを押すと未印字データを印刷します。強制印刷完了後、未印字データがなくなると設定メニューになります。

オンライン ボタンを押すとオンラインに切り替わり印刷を再開します。

1. 用紙の補給

1.1 用紙と給紙方法について

本プリンタは一般にページプリンタ用、乾式コピー機用として販売されている普通紙（上質紙と再生紙）および特殊紙（郵便はがき、封筒、ラベル紙、OHPシート、厚紙、不定型紙、長尺紙）を下記の給紙方法で使用できます。

給紙装置	用紙の種類（紙種）	用紙サイズ	紙の厚さ（坪量）	容　量（重ねてセットできる用紙の高さ）
本体上段(CPF1)カセットおよび手差し給紙[*1]	普通紙	A3縦、B4縦、A4縦／横、B5横、A5横	64～100g/m^2	本体上段カセット： 150枚(64g/m^2) (高さ15mm以下)
	厚紙[*2]	不定形 { 幅　90～297mm 長さ148～432mm	101～216g/m^2	
	長尺紙	297×600mm、297×900mm、 297×1200mm	64～216g/m^2	1枚(手差しのみ可能)
	郵便はがき	100×148mm、200×148mm[*3]		30枚(郵便はがき)
	封筒	長形3号（120×235mm） 長形4号（90×205mm） 洋形1号（120×176mm）		10枚(指定紙)
	ラベル紙	A4		30枚(指定紙)
	OHPシート	A4		50枚(指定紙)
本体下段(CPF2)カセットおよび拡張ペーパフィーダ(CPF3～4)	普通紙	A3縦、B4縦、A4縦／横、B5横、A5横	64～100g/m^2	本体上段カセット： 250枚(64g/m^2) (高さ25mm以下) 拡張ペーパフィーダ： 550枚(75g/m2) 高さ55mm以下(普通紙) (45mm以下(厚紙))
	厚紙[*2]	不定形 { 幅　210～297mm 長さ148～432mm	101～157g/m^2	

＊1 手差し給紙は、用紙を1枚ずつ手でささえながらプリンタに差し込んで印刷する方法です。

＊2 129g/m^2 以上の厚紙は給紙方向に対して横目の用紙をご使用ください。☞ **4.4　紙詰まりのトラブル（86ページ）**

＊3 往復はがきは折れ目のない物をご使用ください。

ポイント プリンタで快適な印刷をするには用紙の選定が重要です。お手持ちのコピー用紙を使用する前に必ず☞ **付録2. 用紙について（133ページ）**をご覧ください。

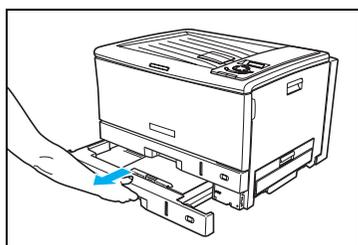
ポイント 上記のサイズや厚さの用紙でも、紙質などにより紙詰まりが多発したり画質が低下することがあります。用紙を大量に購入するときは、事前に十分テスト印刷を行い、トラブルが発生しないことをご確認ください。

1.2 ペーパカセットからの給紙

（表示例）

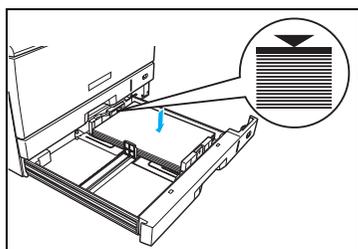
```
ヨウシ　ホキュウ　　Ａ４
　　　　ＣＰＦ２
```

本体下段カセット（CPF2）に A4 サイズの用紙がなくなったことを表示しています。

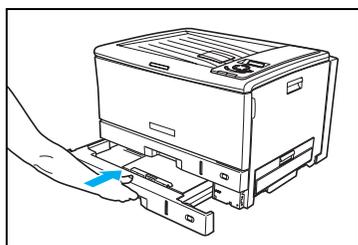
※ 以下の手順は本体下段カセット（CPF2）に用紙を補給する手順ですが、本体上段カセット（CPF1）やオプションの拡張ペーパフィーダも同様の手順です。

1. ペーパカセットをプリンタから引き出します。

ポイント　印刷中はペーパカセットを引き抜かないでください。

ポイント　通常はペーパカセットをプリンタから取り外さないでください。

ポイント　用紙サイズを変更するときは、☞ペーパカセットのサイズ変更方法（本体カセット）（25 ページ）を参照してください。

2. 用紙をそろえ、印刷する面を上向きにしてカセットに入れます。

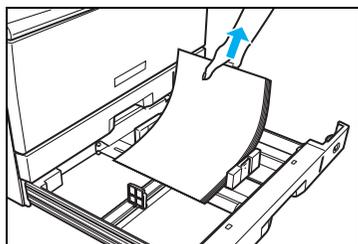
ポイント　用紙が横ガイドの▼マークより下になるように、入れすぎた用紙を取り出してください。セットできる用紙の量はカセットの種類や用紙の厚さによって違いますのでご注意ください。

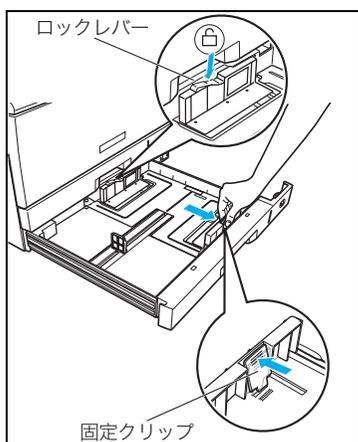
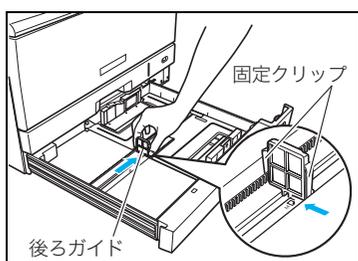
ポイント　用紙の継ぎ足しによる段差ができないように用紙をそろえてください。

3. ペーパカセットを奥までゆっくり差し込むと、残りの印刷を再開します。

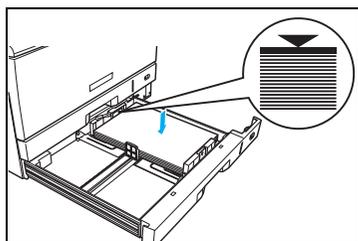
ポイント　勢いよく押し込むと中の用紙がずれて、斜め送りや紙詰まりの原因になります。

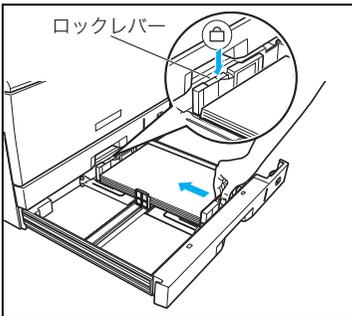
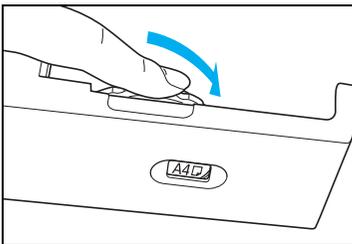
注意　他のプリンタや複写機で印刷した用紙はセットしないでください。紙詰まりや故障の原因になります。

ペーパカセットのサイズ変更方法（本体カセット）

ペーパカセットのガイド板を、用紙サイズに合わせて移動させることにより、7 種類（A3 縦、B4縦、A4縦/横、B5横、A5横、不定形）のサイズに変更できます。

1. ペーパカセットを引き出し、用紙を取り出します。

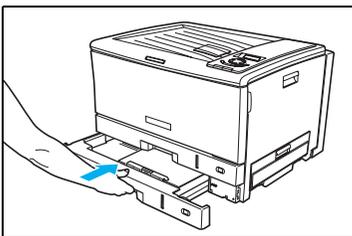
> ポイント 印刷中はペーパカセットを引き抜かないでください。

2. 奥側ロックレバーの解除（🔓）側を押し、手前側の固定クリップをつまみながら、用紙が入る幅に移動します。

3. 後ろガイド横の固定クリップをつまみながら、セットする用紙サイズの位置に固定します。

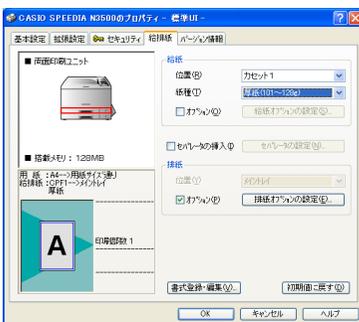
> ポイント クリップのツメがカセットの溝に固定されていることを確認してください。

4. 用紙をそろえ、印刷する面を上向きにしてカセットに入れます。

> ポイント 用紙が横ガイドの▼マークより下になるように、入れすぎた用紙を取り出してください。

5. 手前側の固定クリップをつまみながら、用紙に軽く当たる位置に調節し、ロックレバーのロック（🔒）側を押して固定します。

6. 用紙サイズダイヤルをセットした用紙サイズに合わせます。

ポイント A4 サイズの用紙を手順 5 の図の向きにセットしたときは「A4」に合わせます。
縦送り方向にセットしたときは「A4R」に合わせます。

ポイント セットした用紙と用紙サイズダイヤルが合っていないと、用紙から印刷がはみ出したり、紙詰まりの原因になります。

ポイント 不定形サイズの用紙をセットしたときはダイヤルを「Free」に合わせます。
詳しくは☞ 不定形サイズの用紙（40ページ）をご覧ください。

7. ペーパカセットをプリンタの奥までゆっくり差し込みます。

ポイント 勢いよく押し込むと中の用紙がずれて、斜め送りや紙詰まりの原因になります。

8. セットした用紙の給紙口と紙種を、プリンタドライバで設定してプリンタにデータを送ります。

カセット 1（本体上段カセット）に厚紙をセットした場合の例です。「紙種」の初期設定は「パネル設定通り」になっています。

☞ ユーザーズマニュアル　プリンタドライバ編
4.4 給排紙（16ページ）

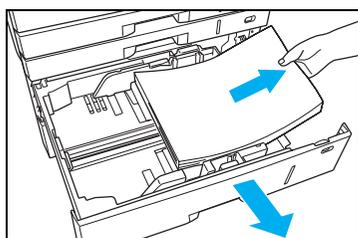
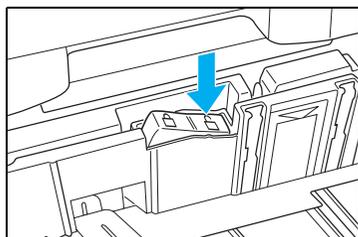
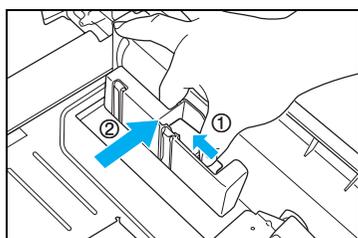
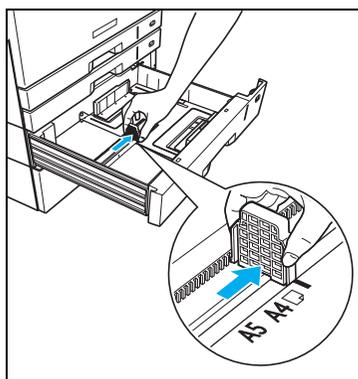
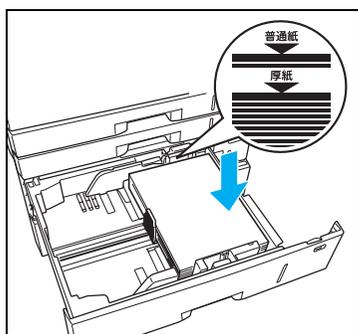
ポイント プリンタドライバの設定は、操作パネルの設定よりも優先します。一時的に特定の用紙をセットして使用する場合は、操作パネルで「カミシュ」を設定しなくても、プリンタドライバの「紙種」を「厚紙」に設定して印刷することができます。

ポイント 常に決まった給紙口に特定の用紙をセットして使用する場合は、プリンタの操作パネルで「紙種」を設定しておくと、プリンタドライバの設定は「パネル設定通り」のまま変更する必要はありません。

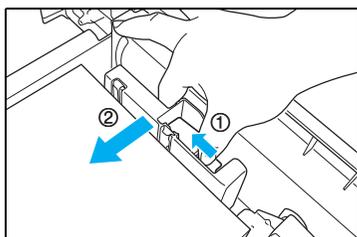
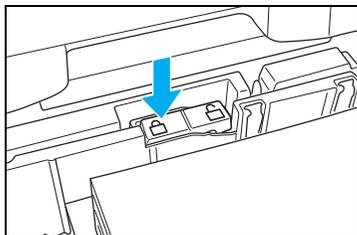
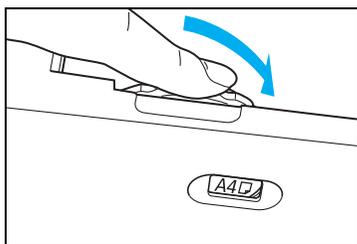
（表示例）CPF1に厚紙をセットした場合

「機能設定」→「用紙設定」→「紙種」→「CPF1紙種」

☞ ユーザーズマニュアル　操作パネル編　2.4 メニュー項目一覧　4)用紙設定メニュー紙種（33ページ）

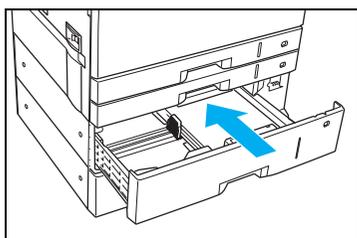
ペーパカセットのサイズ変更方法（拡張ペーパフィーダ）

1. ペーパカセットを引き出し、用紙を取り出します。

2. 奥側のロックレバーの解除（ ）側を押します。

3. 横ガイドのレバーをつまみながら（←①）一番外側に移動します。（←②）

4. 後ろガイド横の固定クリップをつまみながら、セットする用紙サイズの位置に固定します。

5. 用紙をそろえ、印刷する面を上向きにしてカセットに入れます。

ポイント　用紙が横ガイドの▼マークより下になるように、入れすぎた用紙を取り出してください。

ポイント　厚紙はセットできる用紙の量が少ないのでご注意ください。

6. 横ガイドのレバーをつまみながら（←①）用紙にぴったり押し当てます。（←②）

7. ロックレバーの（🔒）側を押して固定します。

8. 用紙サイズダイヤルをセットした用紙サイズに合わせます。

ポイント A4 サイズの用紙を手順 5 の図の向きにセットしたときは「A4□」に合わせます。縦送り方向にセットしたときは「A4R」に合わせます。

ポイント セットした用紙と用紙サイズダイヤルが合っていないと、用紙から印刷がはみ出したり、紙詰まりの原因になります。

ポイント 不定形サイズの用紙をセットしたときはダイヤルを「Free」に合わせます。詳しくは☞ 不定形サイズの用紙（40ページ）をご覧ください。

9. ペーパカセットを奥までゆっくり差し込みます。

ポイント 勢いよく押し込むと中の用紙がずれて、斜め送りや紙詰まりの原因になります。

ポイント ペーパカセットにセットした用紙の厚さによって、プリンタドライバの「紙種」を設定してください。☞ 付録3. 紙種別給紙口一覧表（139ページ）

1.3 手差し給紙の方法

1. 手差しで印刷するときは、プリンタドライバの「給排紙」タブ画面で「給紙」の「位置」を「手差し」に設定してプリンタにデータを送ります。

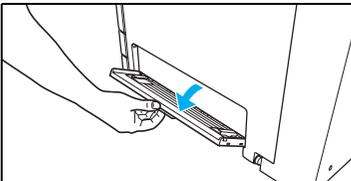
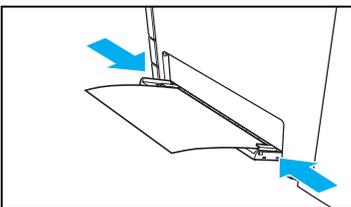
アプリケーションの「ファイル」メニュー「印刷」から「SPEEDIA N3600」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックして「給排紙」タブ画面を表示します。
（アプリケーションにより一部異なる場合があります。）

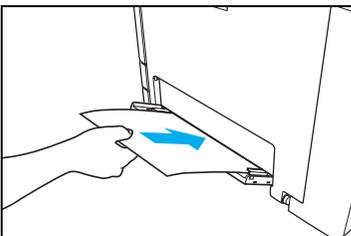
ポイント 手差しトレイにセットする用紙の厚さによって、プリンタドライバの「紙種」を設定してください。付録3. 紙種別給紙口一覧表（139ページ）

（表示例）

テサシトレイ　ニ　　Ａ４
ヨウシヲ　セット　シテクダ゛サイ

2. 図のメッセージが表示されたら、以下の手順で手差し給紙口に用紙を1枚ずつ差し込みます。

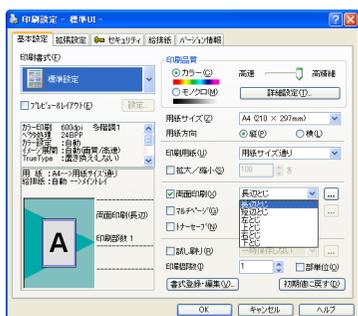
ポイント 図の表示になる前に用紙を差し込むと紙詰まりの原因になります。必ず表示が出てから用紙を差し込んでください。

3. 手差しトレイを開けます。

4. 印刷する面を下向きに用紙をセットし、横ガイドを用紙に軽く当たる位置に調整します。

ポイント 横ガイドと用紙の間にすき間があると、斜め送りや紙詰まりの原因になります。

5. 用紙を奥に突き当たるまでゆっくり差し込むと、プリンタが用紙を引き込んで印刷を開始します。

1.4 両面印刷の方法

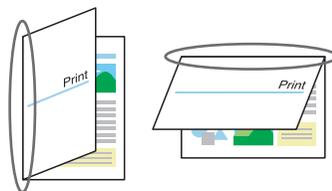
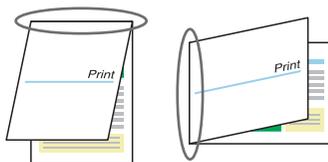
オプションがなくても用紙の両面に印刷できます。

ポイント 写真など濃度が高い画像を薄い用紙の両面に印刷すると、裏写りしやすくなります。厚手の用紙（98g/m²）を使って印刷することをおすすめします。

付録2. 用紙について　両面印刷用紙（133ページ）

1. プリンタドライバの「基本設定」タブ画面で「両面印刷」を選択します。

アプリケーションの「ファイル」メニュー「印刷」から「SPEEDIA N3600」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックして「基本設定」タブ画面を表示します。
（アプリケーションにより一部異なる場合があります。）

2. とじる方向（表と裏の印刷方向）を選択してプリンタにデータを送ります。

長辺とじ

短辺とじ

とじる方向には、上記のほかに左とじ、上とじ、右とじ、下とじがあります。詳しくはプリンタドライバのヘルプをご覧ください。

1.5 特殊紙の印刷方法

OHP シート、ラベル紙、厚紙、郵便はがき、封筒などの特殊紙は手差しトレイ、または本体上段カセット（CPF1）にセットして印刷します。

ポイント 特殊紙の印刷品質は普通紙より悪くなることがあり、紙詰まりや白抜けも発生しやすくなります。本プリンタに適さない特殊紙も多くありますので、弊社推奨紙のご使用をおすすめします。☞ 付録2. 用紙について（133ページ）

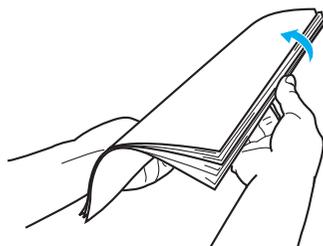
ポイント 用紙を大量に購入するときは、事前に十分テスト印刷を行い、トラブルが発生しないことをご確認ください。

ポイント 特殊紙に両面印刷はできませんのでご注意ください。

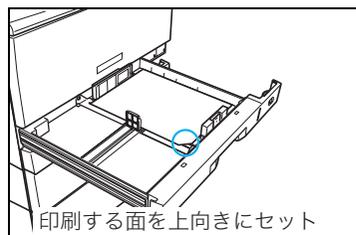
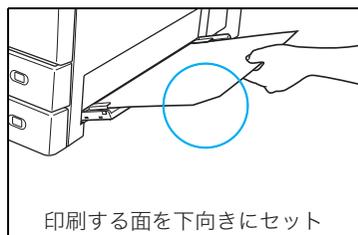
ポイント OHPシート、郵便はがき、封筒は、印刷できる用紙の面や向きが決まっています。☞ 付録4. 用紙のセット方向と設定一覧表（140ページ）それ以外の向きにセットすると画像トラブルやシワが発生しやすくなります。

ポイント ご使用のアプリケーションによって、印刷の位置や向きが合わない場合があります。必ず同じサイズの普通紙で試し印刷を行ってください。合わない場合は、プリンタドライバのリバース印字機能（印刷の向きを180°回転する）を使って修正してください。（給排紙タブ画面の「排紙」→「オプション」で設定）

OHP シート

- カシオ製のOHPシート（N-OHPS）、または住友3M製のOHPシート（CG-3720）をご使用ください。その他の OHP シートを使用すると、紙詰まりしやすくなったり、投影画像の発色が悪くなる場合があります。
- OHPシートは図のように数回さばき、貼り付きを完全になくしてからセットしてください。

- カシオ製の OHP シート（N-OHPS）には裏／表があります。角が欠けている部分を図の向きにセットして表面に印刷します。

印刷する面を下向きにセット

印刷する面を上向きにセット

※ 住友3M製のOHPシート（CG-3720）には裏／表がありませんのでどちら向きにもセットできます。

● OHPシートに印刷するときは「紙種」を「OHP」に設定します。
(OHPモードの印刷速度は10枚／分（カラー）になります)

アプリケーションの「ファイル」メニュー「印刷」から「SPEEDIA N3600」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックして「給排紙」タブ画面を表示します。
(アプリケーションにより一部異なる場合があります。)

● OHPシートの貼り付き防止に、印刷時にシートの間に普通紙をはさみ込むことができます。「セパレータの挿入」をチェックして「セパレータの設定」ボタンをクリックし、「1ページごとにセパレータを挿入する」をチェックして印刷します。

ラベル紙

● ラベル紙はカールしていないものをご使用ください。紙詰まりの原因になります。
● ラベル紙はOHPシートと同様にさばいてからセットしてください。
● 指でこすると印刷が落ちるような厚手のラベル紙に印刷するときは「ラベル紙（厚手）」で印刷してください。

厚紙

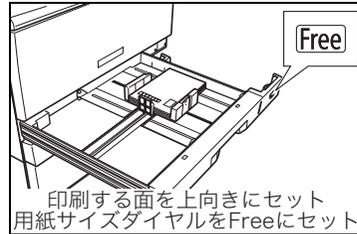
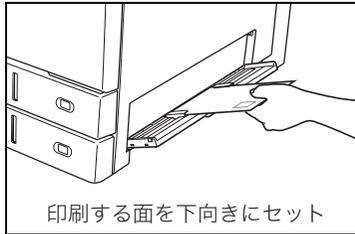
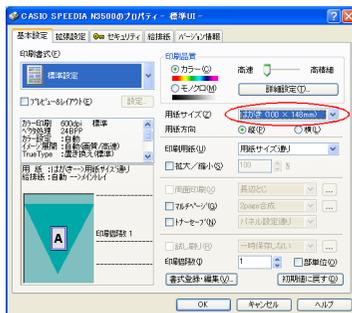
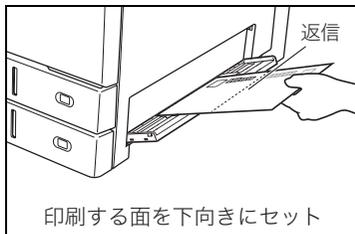
● 101～128g/m^{2}以上の厚紙に印刷するときは「紙種」を「厚紙」モードに、129～216g/m^{2}の厚紙に印刷するときは「ごく厚紙」モードに設定します。「普通紙」モードのまま印刷すると、白地の部分が汚れたり、指でこすると印刷がかすれることがあります。(「厚紙」「ごく厚紙」モードの印刷速度は「普通紙」より遅くなります。)

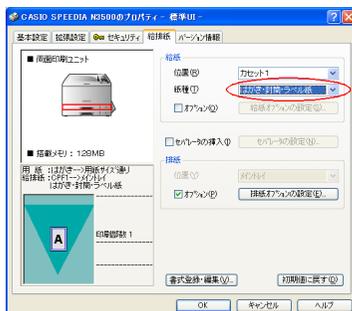
アプリケーションの「ファイル」メニュー「印刷」から「SPEEDIA N3600」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックして「給排紙」タブ画面を表示します。
(アプリケーションにより一部異なる場合があります。)

ポイント
カラー印刷時に、使用する用紙の紙質や印字率などによっては、101～128g/m^{2}の厚紙を「厚紙」モードで印刷しても、印刷画像を指でこすると印刷が落ちることがあります。このようなときは、「ごく厚紙」モードに設定してください。

郵便はがき

1. 郵便はがきに印刷するときは図の向きにセットします。

<通常郵便はがき>

<往復郵便はがき>

2. 「用紙サイズ」を「はがき（100×148mm）」に設定します。

アプリケーションの「ファイル」メニュー「印刷」から「SPEEDIA N3600」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックして「基本設定」タブ画面を表示します。
（アプリケーションにより一部異なる場合があります。）

3. 「給排紙」タブ画面で「紙種」を「はがき・封筒・ラベル紙」モードに設定して印刷します。

ポイント
プリンタの表示パネルに「ヨウシ　コウカン　ハガ゛キ」メッセージが表示されたときは 決定 ボタンを押してください。
このメッセージを表示させたくないときは オンライン ボタンを押して、「機能設定」メニューの「用紙設定」→「Ｆｒｅｅ用紙設定」→「ＣＰＦ１」を「ハガキ」に設定してください。

ユーザーズマニュアル　操作パネル編　2.4 メニュー項目一覧　4）用紙設定メニュー（35ページ）

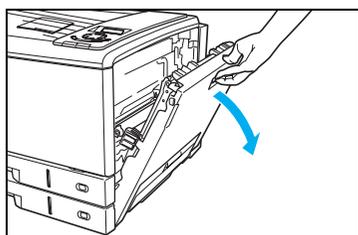
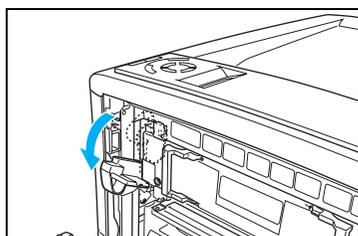
- 往復はがきは中央に折り目が入っていないものをご使用ください。
- 郵便はがきに印刷する前に同じサイズの用紙で試し印刷して、印刷位置などを確認してください。

注意 印刷できるのは普通紙の郵便はがきです。印刷できないはがきは以下のとおりです。

- 私製はがき
- 絵はがきなどの厚いはがき
- 絵入りはがきなど裏映り防止用の粉がついているはがき
- インクジェットプリンタ専用のはがき
- 一度印刷したはがき
- 表面加工されたはがき
- 表面に凹凸があるはがき

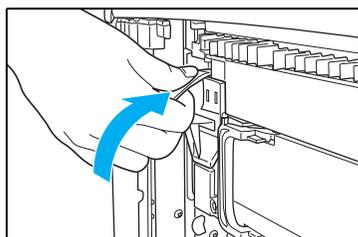
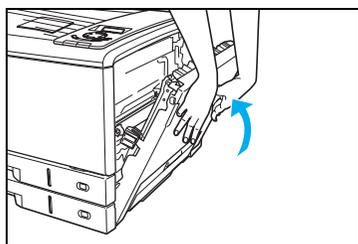
＜再生紙で作られたはがきについて（年賀状やかもめーるなど）＞
再生紙で作られたはがきは、紙粉（用紙の白い粉）などの影響により正しく印刷できない場合があります。そのような場合は、紙粉をはたき落とし反りやバリを取ってご使用ください。
紙粉やバリの付いたはがきを大量に使用すると、画像汚れや故障の原因になる場合があります。紙粉の付着が目立ってきたら用紙搬送部を清掃してください。
☞ 用紙搬送部の清掃（96ページ）

封筒

定着ユニットの圧力切り替えレバーを封筒に切り替えます。

1. サイドカバーを開けます。

2. 定着解除レバーを下げます。

注意 定着解除レバーは止まる位置まで確実に下げてください。途中までしか下げずに圧力切り替えレバーを無理に動かすと、レバーが引っ掛かって動かなくなる場合があります。

3. 圧力切り替えレバーを封筒（右）側に倒します。

ポイント 封筒の印刷が終わったら、圧力切り替えレバーを普通紙（左）側に戻してください。

4. 定着解除レバーを上げます。

5. サイドカバーを両手でしっかり閉めます。

封筒をセットします。

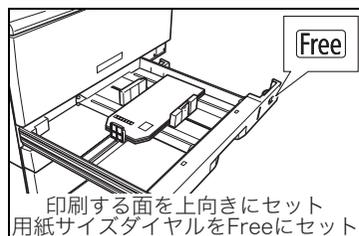
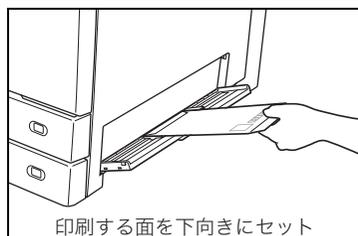
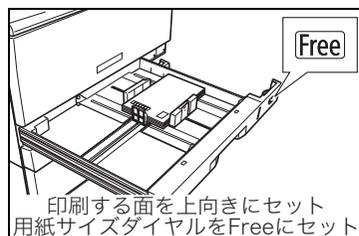
<長形3号､4号>

印刷する面を下向きにセット

印刷する面を上向きにセット
用紙サイズダイヤルをFreeにセット

<洋形1号>

印刷する面を下向きにセット

印刷する面を上向きにセット
用紙サイズダイヤルをFreeにセット

ポイント 封筒の裏面には印刷できません。紙詰まりの原因になります。

ポイント 封筒の種類によっては、本体上段カセットにセットするとシワや紙詰まりが発生しやすいものがあります。このような封筒は手差しで1枚ずつ印刷してください。

6. 「用紙サイズ」を「○○○号」（封筒）に設定します。
（○○○部分は使用する封筒のサイズを選んでください。）

アプリケーションの「ファイル」メニュー「印刷」から「SPEEDIA N3600」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックして「基本設定」タブ画面を表示します。
（アプリケーションにより一部異なる場合があります。）

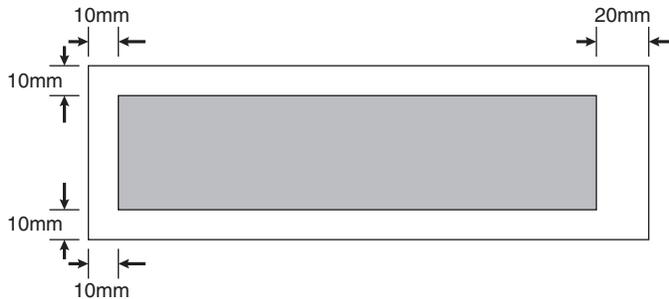
7. 「給排紙」タブ画面で「紙種」を「はがき・封筒・ラベル紙」モードに設定して印刷します。

ポイント プリンタの表示パネルに「ヨウシ　コウカン　＊＊＊」メッセージが表示されたときは 決定 ボタンを押してください。このメッセージを表示させたくないときは オンライン ボタンを押して、「機能設定」メニューの「用紙設定」→「Ｆｒｅｅ用紙設定」→「ＣＰＦ　１」を使用する「封筒のサイズ」に設定してください。

☞ **ユーザーズマニュアル　操作パネル編　2.4 メニュー項目一覧　4）用紙設定メニュー（35ページ）**

注意 以下の封筒は使用しないでください。紙詰まりや故障の原因になります。
- 開封口にのりが付いている封筒
- 窓付き、留め金付き、ファスナー付きなどの封筒
- 箔押し、エンボスなどの表面加工された封筒
- 大きく反った封筒
- 二重（内張りがある）封筒

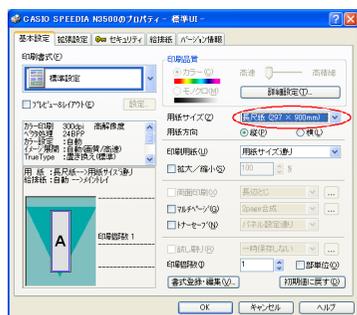
長尺紙

- 印刷できる長尺紙は最大297×1200mm、厚さ64 ～ 216g/m²です。
- 裁断が直角でなかったり、裁断面にバリがある用紙は使用できません。
- 使用する長尺紙の用紙サイズ（任意の用紙サイズ）がアプリケーションで設定できない場合は印刷できません。また、アプリケーションによっては用紙サイズが設定できても正しく印刷できないことがあります。
- 長尺紙の印刷は大量のデータを処理するため、プリンタの標準メモリ（128MB）では不足し、印刷が極端に遅くなったり印刷できないことがあります。
  プリンタドライバの印刷書式で「画面プレビュー優先」☞ **ユーザーズマニュアル　プリンタドライバ編 4.1 基本設定（11ページ）**に設定すると改善される場合があります。
  設定を変更しても改善されないときは、メモリを増設すると改善されることがあります。
- 長尺紙は用紙ズレが発生しやすいため、用紙端からの余白を十分（先端と左右を 10mm 以上、後端を20mm以上）とって印刷してください。

- 印字率が高い（ベタ部分が多い）画像を印刷すると、トナーの供給が追いつかず途中から印刷がかすれることがあります。このようなときはベタ部分を網かけにしたり、色を薄くするなどの処理をして低い印字率で印刷してください。

注意 トナーが少ない状態で印字率が高い画像を印刷するとかすれることがあります。そのまま印刷を続けるとドラムセットが劣化して、画質が回復しなくなる場合があります。印字率が高い画像を連続して印刷するときは、新しいトナーセットに交換して印刷することをおすすめします。

長尺紙の印刷手順

わずかな斜め送りでも、用紙の後半になるほど大きくずれて紙詰まりすることがあります。まっすぐに印刷することに注意して以下の手順で印刷してください。

ポイント プリンタドライバで、セットする用紙サイズと紙種を設定し、給紙口を手差しにしてプリンタにデータを送ります。

1. 「用紙サイズ」を「長尺紙」に設定します。

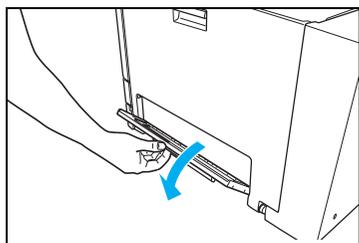
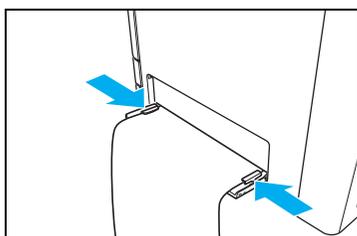
アプリケーションの「ファイル」メニュー「印刷」から「SPEEDIA N3600」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックして「基本設定」タブ画面を表示します。
（アプリケーションにより一部異なる場合があります。）

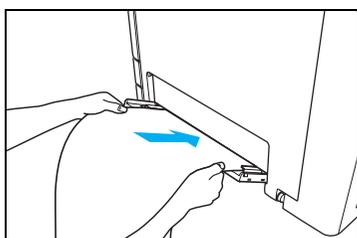
ポイント 「長尺紙」を設定すると、「解像度」は自動的に「300dpi」が設定されます。
「詳細設定」ボタンをクリックして「解像度」を「600dpi」に設定することもできますが、標準メモリ128MBでは「メモリオーバー　メモリガ゛タリマセン」エラーになる場合があります。

2. 「給排紙」タブ画面で「給紙」の「位置」を「手差し」、「紙種」を用紙の種類や厚さに合わせて設定します。

<長尺紙（297 × 900 mm）の表示例>

テサシトレイ　ニ　　ロング゛ 9
ヨウシヲ　セット　シテクダ゛サイ

3. 図のメッセージが表示されたら、印刷面を下向きにして長尺紙を1枚セットします。

4. 手差しトレイを開けます。

5. 左右の用紙ガイドが長尺紙にピッタリと当たる位置に調整します。

ポイント 複数の長尺紙をまとめてセットすることはできません。

6. 用紙を奥に突き当たるまでゆっくり差し込むと、プリンタが用紙を引き込んで印刷を開始します。

ポイント プリンタに長尺紙がまっすぐ入るよう注意して差し込んでください。

注 意

引き込まれる用紙の両端で手を切らないようご注意ください。

不定形サイズの用紙

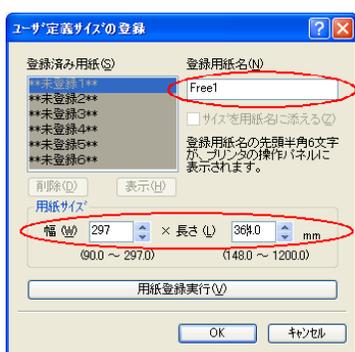
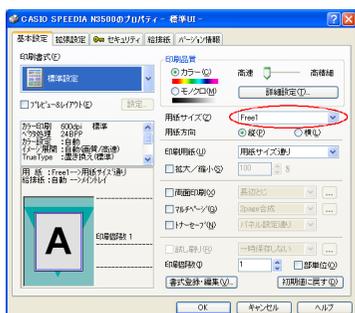
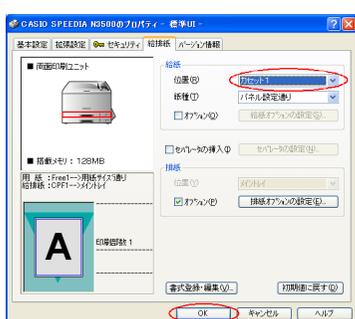
不定形サイズの用紙とは長さが432mm以下の用紙です。432mmより長い長尺紙の印刷方法は長尺紙（134ページ）をご覧ください。

＜一時的に不定形サイズの用紙を印刷する場合＞

プリンタドライバの「ユーザ定義用紙サイズ」を設定して不定形サイズをセットした給紙口から印刷します。

ポイント Windows XPを例に説明します。OSやアプリケーションによって設定方法は異なります。また、OS やアプリケーションによっては不定形サイズがサポートされていないものがあります。各OSやアプリケーションのマニュアルをご覧ください。

1. 「ユーザ定義用紙サイズの登録」ボタンをクリックします。

アプリケーションの「ファイル」メニュー「印刷」から「SPEEDIA N3600」を選択し、「プロパティ」ボタンをクリックして「拡張設定」タブ画面を表示します。
（アプリケーションにより一部異なる場合があります。）

2. 登録用紙名（例：Free1）とプリンタにセットした用紙サイズを入力し、「用紙登録実行」をクリックして「OK」をクリックします。

3. 「用紙サイズ」の候補から登録用紙名（例：Free1）を選択します。

4. 「給排紙」タブをクリックして「給紙」の「位置」に用紙をセットした給紙口を選択して「OK」をクリックします。

5. 「OK」をクリックすると印刷を開始します。

＜常に不定形サイズの用紙をセットするカセットを固定して印刷する場合＞

操作パネルの「ユーザ定義用紙」画面で「ユーザ定義用紙名」「用紙サイズ」「紙種」を登録し（手順①～⑩）、「Free用紙設定」で登録した「ユーザ定義用紙名」を設定します（手順⑪～⑮）。

> **ポイント** 以下の操作パネルの設定は、Web設定により簡単に設定できます。
> ☞ **ユーザーズマニュアル　Web設定編**

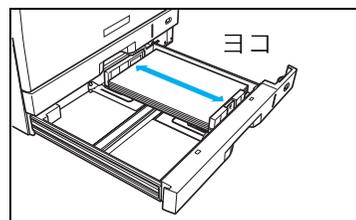
ボタン操作	ボタン操作後のパネル表示
① プリンタに未印字データがない状態で［オンライン］ボタンを押し、「機能設定」メニューを表示します。	キノウ　セッテイ ▼　ユーティリティ　▶
② ［▼］ボタンを3回、［▶］ボタンを1回押して「用紙設定」を選択します。	[ヨウシ　セッテイ　] ▼　ジ゛ ト゛ ウヨウシサイズ゛　▶
③ ［▼］ボタンを3回、［▶］ボタンを1回押して「ユーザ定義用紙」を選択します。	<ユーザ゛ テイキ゛ ヨウシ　> ▼　ユーザ゛ テイキ゛ ヨウシ１　▶
④ ［▼］ボタンを押して、ユーザ定義用紙1～8を切り替えて登録する場所を選択し、［▶］ボタンを1回押して「用紙名」を選択します。 図の例では「ユーザ定義用紙2」を選択しています。	<ユーザ゛ テイキ゛ ヨウシ２　> ▼　ヨウシメイ　▶
⑤ ［▶］ボタンを1回押して「用紙名」を入力します。（6文字まで）［▲］［▼］ボタンで文字を選び（英数字･カタカナ・記号）、［▶］ボタンでカーソルを右に移動します。（右端まで移動すると左端に移動します） 「用紙名」を入力し、［決定］ボタンを押して登録します。	≪ユーザ゛ テイキ゛ ２　ナマエ　≫ Ｆｒｅｅ１＿

> **ポイント** 「用紙名」は＜一時的に不定形サイズの用紙を印刷する場合＞の手順2で登録した「登録用紙名」と同じ名前にしてください。

ボタン操作	ボタン操作後のパネル表示
⑥ ［◀］ボタンを１回押して「ユーザ定義用紙」を表示し、［▼］ボタンを1回押して「横サイズ」を選択します。	<ユーザ゛ テイキ゛ ヨウシ２　> ▼▲　ヨコ　サイズ゛　▶

用紙

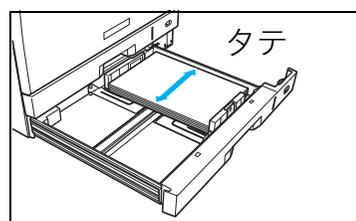
ボタン操作　　　　ボタン操作後のパネル表示

⑦ ▶ボタンを1回押して「横サイズ」を入力します。
▲▼ボタンで数字を選び、▶ボタンでカーソルを右に移動します。（右端まで移動すると左端に移動します）
用紙の横サイズを入力し、決定 ボタンを押して登録します。

≪ユーザ゛テイキ゛ 2 ヨコ ≫
200. 0mm

⑧ ◀ボタンを 1 回押して「ユーザ定義用紙」を表示し、▼ボタンを1回押して「縦サイズ」を選択します。

<ユーザ゛テイキ゛ ヨウシ2 >
▼▲ タテ サイズ゛ ▶

⑨ ▶ボタンを1回押して「縦サイズ」を入力します。
▲▼ボタンで数字を選び、▶ボタンでカーソルを右に移動します。（右端まで移動すると左端に移動します）
用紙の「縦サイズ」を入力し、決定 ボタンを押して登録します。

≪ユーザ゛テイキ゛ 2 タテ ≫
180. 0mm

⑩ ◀ボタンを1回押し、「ユーザ定義用紙」を表示し、▼ボタンを1回押して「紙種」を選択します。

<ユーザ゛テイキ゛ ヨウシ2 >
▼ カミシュ ▶

⑪ ▶ボタンを 1 回押して▲▼ボタンで「紙種」を選択し 決定 ボタンを押して登録します。
図の例では「厚紙」を登録しています。

≪ユーザ゛テイキ゛ 2 カミシュ ≫
▼▲ ＊アツガ゛ミ

⑫ ◀ボタンを2回押して「用紙設定」を表示し、▲ボタンを1回押して「Ｆｒｅｅ用紙設定」を選択します。

[ヨウシ セッテイ]
▼▲Ｆｒｅｅ ヨウシセッテイ ▶

⑬ ▶ボタンを 1 回押し、▲▼ボタンで不定形用紙をセットする「給紙口」を選択します。
図の例では「ＣＰＦ２」（本体下段カセット）を選択しています。

< Ｆｒｅｅ ヨウシセッテイ >
▼▲ ＣＰＦ２ ▶

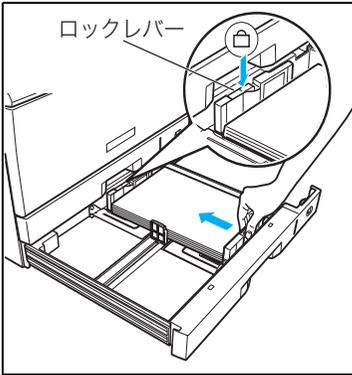
⑭ ▶ボタンを1回押し、▲▼ボタンで手順⑤で登録した「用紙名」を選び、決定 ボタンを押して登録します。
図の例では「Ｆｒｅｅ１」という用紙名を登録しています。

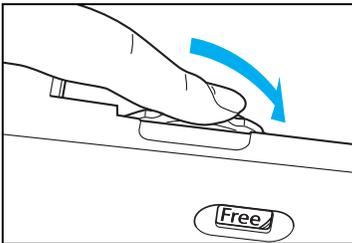
≪Ｆｒｅｅ ヨウシ ＣＰＦ２ ≫
▼▲ ＊Ｆｒｅｅ１

⑮ オンライン ボタンを押して通常表示に戻ります。

インサツ デ゛キマス

<ペーパカセットに不定形サイズの用紙をセットする方法>

※ 以下の手順は本体下段カセット（CPF2）にセットする手順ですが、その他のペーパカセットも同様の手順です。

1. 用紙をそろえ、印刷する面を上向きにしてカセットに入れます。横ガイドと後ろガイドを用紙に軽く当たる位置に固定します。
詳しくは☞**ペーパカセットのサイズ変更方法（本体カセット）（25ページ）**参照してください。

ポイント　横ガイドと後ろガイドがカセットの溝に固定できないサイズは使用できません。

2. 用紙サイズダイヤルを「Free」に合わせて、ペーパカセットをプリンタに奥までゆっくり差し込みます。

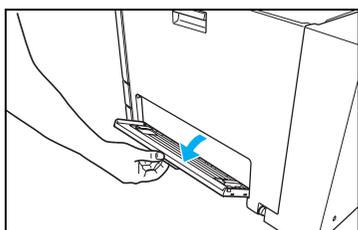
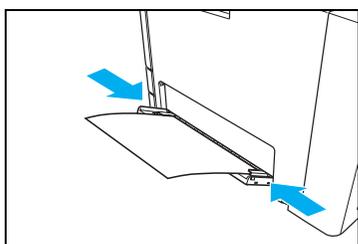
<手差しトレイに不定形サイズの用紙をセットする方法>

1. <一時的に不定形サイズの用紙を印刷する場合>の手順４で「給紙」の「位置」を「手差し」に設定してプリンタにデータを送ります。

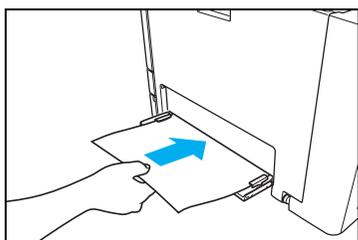
（表示例）

テサシトレイ　ニ　　Ｆｒｅｅ
ヨウシヲ　セット　シテクダ゛サイ

2. 図のメッセージが表示されたら、以下の手順で手差し給紙口に用紙を1枚ずつ差し込みます。

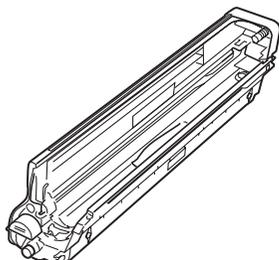
ポイント　図の表示になる前に用紙を差し込むと紙詰まりすることがあります。

3. 手差しトレイを開けます。

4. 印刷する面を下向きに用紙をセットし、横ガイドを用紙に軽く当たる位置に調整します。

ポイント 横ガイドと用紙の間にすき間があると、斜め送りや紙詰まりの原因になります。

5. 用紙を奥に突き当たるまでゆっくり差し込むと、プリンタが用紙を引き込んで印刷を開始します。

2. 消耗品の交換方法

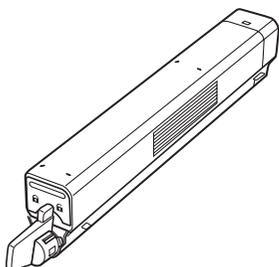
2.1 消耗品について

●ドラムセット

	ドラムセット※1	ドラム／トナーセット※2
ブラック	N30-DSK	N30-DTSK-G
イエロー	N30-DSY	N30-DTSY-G
マゼンタ	N30-DSM	N30-DTSM-G
シアン	N30-DSC	N30-DTSC-G

交換目安：約40,000枚
条件：A4サイズ横送り・連続印刷、
22℃、60％環境下にて

※1 ドラムセット1本のみ

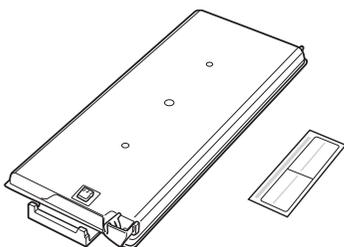
※2 ドラムセットと回収協力トナーセットが各々 1本ずつ入っています。

●トナーセット

	回収協力トナーセット※3	トナーセット※4
ブラック	N30-TSK-G	N30-TSK-N
イエロー	N30-TSY-G	N30-TSY-N
マゼンタ	N30-TSM-G	N30-TSM-N
シアン	N30-TSC-G	N30-TSC-N

交換目安：約6,500枚
条件：平均印字率各色 5%、A4 サイズ横送り・連続印刷、
22℃、60％環境下にて

※3「回収協力トナーセット」はカシオ計算機株式会社が所有権を保有し、使用許諾契約に基づきお客様に一定期間使用権を許諾する消耗品です。使用済みの「回収協力トナーセット」は消耗品に同梱の案内書をご覧いただき、必ずカシオにご返却ください。（無料）

※4 使用済みの「トナーセット」は、ご自身で廃棄するかカシオにお送りいただくか（無料）をご都合に合わせて選ぶことができる消耗品です。ご自身で廃棄する場合は、必ず地域の条例や自治体の指示に従ってください。カシオにお送りいただく場合は同梱の案内書をご覧ください。

●廃トナーボックス

廃トナーボックス　　密封シール

転写ベルト上に付着している不要になったトナーや、紙粉などの汚れを回収するプラスチックケースです。

交換目安：約40,000枚
条件：平均印字率各色5％（合計20％）、A4サイズ横送り・連続印刷、22℃、60％環境下にて

※ 消耗品の交換目安は各条件でプリントした場合です。各条件以外でプリントした場合は、交換目安より早く交換時期になることがあります。

⚠ 注 意

- ●トナーは人体に無害ですが、こぼれたトナーが口や目に入らないようご注意ください。
- ●トナーが手や皮膚についたときはすぐに洗ってください。万一トナーが目に入ったときは、すぐに水道の水で目に入ったトナーを洗い流してください。異常がある場合は医師の診察を受けてください。
- ●口に入ったり吸引してしまったときは、すぐに吐き出してよくうがいをしてください。異常がある場合は医師の診察を受けてください。
- ●幼児の手の届かないところに保管してください。万一トナーを飲み込んだ場合は、すぐにうがいをさせコップ1〜2杯の水または牛乳を飲ませて医師の診察を受けてください。
- ●交換の際は、トナーで周囲が汚れないように紙などを敷いてください。トナーが衣服や絨毯などに付着したときは、濡らさずに掃除機で吸い取ってください。

取り扱い上のご注意

- ● ドラムセットの感光体ドラム（茶色の筒）に触れないでください。キズや汚れが付くと、画像が汚れたり黒スジが印刷されるようになります。この場合、新しい消耗品に交換しないと直りませんのでご注意ください。
- ● 室内の灯りの下でも、ドラムセットを5分以上放置しないでください。
- ● ドラムセットをプリンタから取り外した場合、強い光に当てないよう厚い布などに包んでください。
- ● 寒い所から暖かい所に移動した場合は、1時間以上室温に慣らしてから使用してください。
- ● ドラムセットのトナー補給口にホコリやゴミ（ステープルの針、クリップなど）が入らないよう取り扱いにご注意ください。
- ● 立てたり傾けて、中のトナーが片寄らないようにしてください。
- ● 分解や改造はしないでください。
- ● 開封後、1年以上経過すると印刷品質劣化が生じる場合があります。開封後は、なるべく1年以内にご使用ください

消耗品保管上のご注意

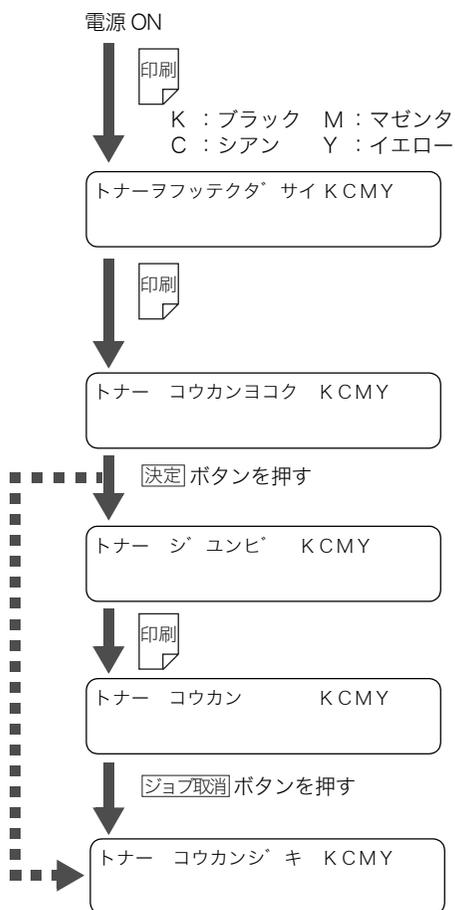
- ● 使用するまで開封しないでください。
- ● 直射日光を避け、標準梱包状態にて温度0〜35℃、湿度20〜90％の結露しない場所に保管してください。
- ● 立てたり傾けて保管しないでください。

使用済み消耗品の処分方法

カシオ計算機では、お客様でご使用済みのカシオ純正消耗品を地球環境保全と資源の有効活用のために無料で回収しています。

ポイント　やむを得ず使用済み消耗品をご自身で処分する際は、必ず地域の条例や自治体の指示に従ってください。

注意　消耗品はカシオ純正品をご使用ください。純正品以外のご使用は、印字品質の低下だけでなくプリンタ本体の故障の原因となります。プリンタ本来の性能を十分発揮し快適な出力環境でご使用いただくためにカシオ純正の消耗品をご使用ください。

2.2 トナーセットの交換方法

メッセージランプが点滅し、図のメッセージが表示されてプリンタが停止しているときはトナーが片寄っています。表示されている色のトナーセットを取り出し、上から軽くたたいてください。(☞49 ページ)

※ トナーがこぼれますので、紙を敷いて作業をしてください。

メッセージランプが点滅し、図のメッセージが表示されてプリンタが停止しているときは、トナーセットの交換時期が近いことを示しています。新しいトナーセットを準備してください。

決定 ボタンを押すとメッセージランプが消灯し、図のメッセージが表示されて印刷を再開します。

再びメッセージランプが点滅し、図のメッセージが表示されてプリンタが停止しているときは、トナーセットの交換時期です。新しいトナーセットに交換してください。

ジョブ取消 ボタンを押すと、印刷データが消えて図のメッセージが表示されます。新しいトナーセットに交換するまで印刷できません。

「トナー　コウカンヨコク」表示中、決定 ボタンを押したときにトナーセットの交換時期が過ぎていると、すぐに「トナー　コウカンジキ」に表示が変わり印刷できなくなります。

次の手順に従って新しいトナーセットに交換してください。

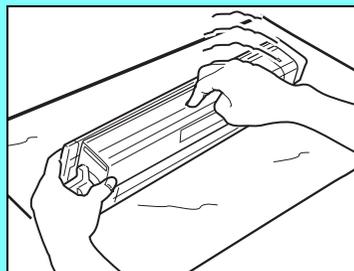
注意 「トナー　ジ゛ユンビ゛」の表示中は、用紙サイズや印刷面積（印字率）によって、途中でトナーがなくなり印刷がかすれる場合があります。
そのまま印刷を続けると、ドラムセットが劣化する恐れがありますので新しいトナーセットに交換してください。

ポイント 「トナー　ジ゛ユンビ゛」の表示中は、トナー補給のためにモーターが回転したまましばらく印刷を中断する場合があります。トナー補給が終わると印刷を再開しますので、しばらくお待ちください。

ポイント カラーのトナーセット（CMY）が交換時期になってプリンタが停止していても、モノクロ（K）の印刷は可能です。プリンタドライバの「基本設定」タブ画面で「モノクロ」を指定して印刷してください。

ポイント 「トナーヲフッテクダ゛タサイ」と表示されてプリンタが停止しているときは、トナーに片寄りが生じています。表示されている色のドラムセットとトナーセットをいっしょに取り出し、紙を敷いた机の上で振るか、図のように上から軽くたたくとプリントできます。

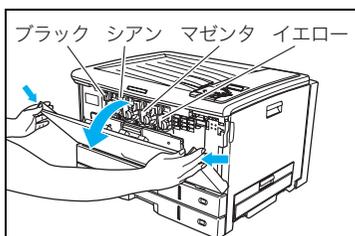
「トナー　コウカン」と表示されてプリンタが停止しているときも、同様に上から軽くたたくともう少しプリントできることがあります。

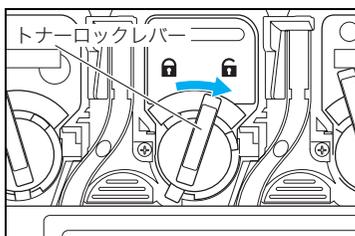
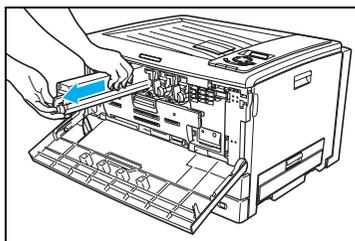
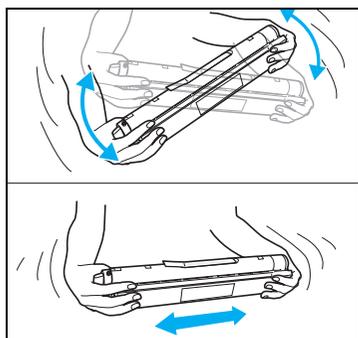
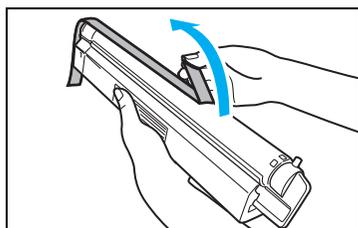
トナーがこぼれますので、紙を敷いて作業をしてください。

（表示例）

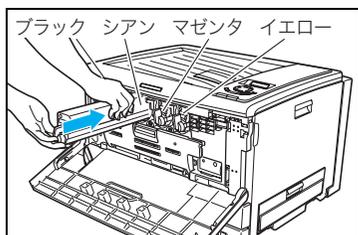
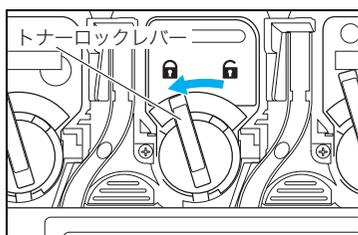
トナー　コウカン　　　　　C

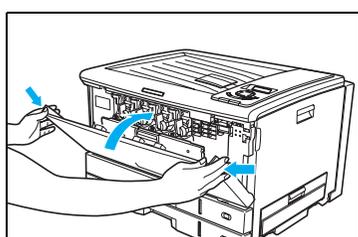
または

トナー　コウカンジ゛キ　　C

1. どの色のトナーセットが交換時期か確認します。図の例はシアンのトナーセットが交換時期です。

2. フロントカバーを開けます。

左から順にブラック、シアン、マゼンタ、イエローのトナーセットがセットされています。

3. 使用済みのトナーセットのトナーロックレバーを右に回してロックを解除します。

4. 使用済みのトナーセットを取り出します。

5. 新しいトナーセットを箱から取り出し、図のように上下左右に数回振り、中のトナーを均一にならします。

6. トナーシールテープを剥がします。

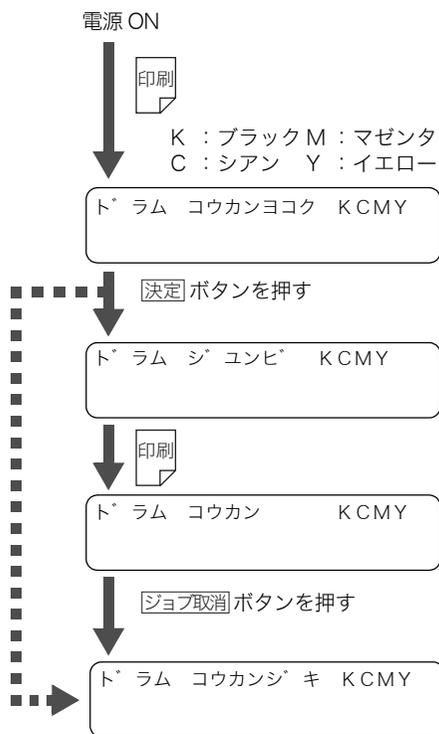
注意 トナー供給口からトナーがこぼれる場合がありますのでご注意ください。

7. トナーセットをプリンタに差し込みます。

8. トナーロックレバーを左に回してロックします。

ポイント トナーロックレバーが固くて回らないときは、色が合っているか確認して、トナーセットを奥までしっかり差し込み直してください。

9. フロントカバーを閉めて、トナー交換メッセージの表示が消えれば完了です。

ポイント トナーセット交換後は、エージングのためしばらくモーターが回転します。
エージングが終了するまでしばらくお待ちください。

10. 使用済みのトナーセットは、中のトナーセットがこぼれないように新しいトナーセットが入っていたポリ袋に入れ、梱包箱に入れてご返却ください。

カシオ計算機はご使用済みの消耗品を無料で回収しております。詳しくは消耗品に同梱の案内書をご覧ください。

2.3 ドラムセットの交換方法

メッセージランプが点滅し、図のメッセージが表示されてプリンタが停止しているときは、ドラムセットの交換時期が近いことを示しています。新しいドラムセットとトナーセットを準備してください。

決定 ボタンを押すとメッセージランプが消灯し、図のメッセージが表示されて印刷を再開します。

再びメッセージランプが点滅し、図のメッセージが表示されてプリンタが停止しているときは、ドラムセットの交換時期です。新しいドラムセットとトナーセットに交換してください。

ジョブ取消 ボタンを押すと、印刷データが消えて図のメッセージが表示されます。新しいドラムセットとトナーセットに交換するまで印刷できません。

「ドラム　コウカンヨコク」表示中、決定 ボタンを押したときにドラムセットとトナーセットの交換時期が過ぎていると、すぐに「ドラム　コウカンジキ」に表示が変わり印刷できなくなります。

次の手順に従って新しいドラムセットとトナーセットに交換してください。

注意 「ト゛ラム　シ゛ュンヒ゛」表示中は、ドラムセットが寿命になっても、トナーを使い終わるまで「ト゛ラム　コウカン」になりません。
このため「ト゛ラム　コウカン」になる前に、ドラムの消耗による印刷汚れやカスレが発生する場合があります。

ポイント カラーのドラムセット（CMY）が交換時期になってプリンタが停止していても、モノクロ（K）の印刷は可能です。プリンタドライバの「基本設定」タブ画面で「モノクロ」を指定して印刷してください。

ポイント 一度プリンタに取り付けたドラムセットは、新品同様でもエラーは解除されません。また、交換時期も延長されませんので、一度使用したドラムセットは途中で交換せずに最後までご使用ください。

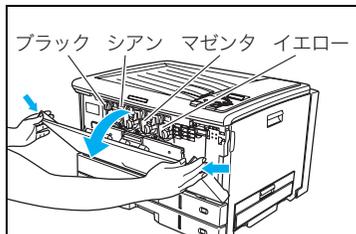
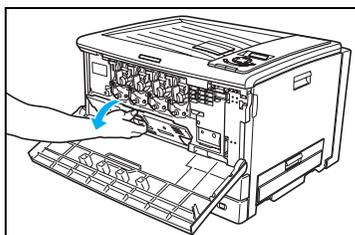
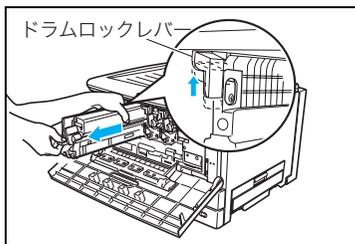
ポイント 交換の際は、トナーで周囲が汚れないように紙などを敷いてください。

（表示例）

ト゛ラム　コウカン　　　C

または

ト゛ラム　コウカンシ゛キ　C

1. どの色のドラムセットが交換時期か確認します。図の例はシアンのドラムセットが交換時期です。

2. フロントカバーを開けます。
左から順にブラック、シアン、マゼンタ、イエローのドラムセットがセットされています。

3. 内部カバーを開けます。

4. 使用済みのドラムセットのドラムロックレバーを上に押し上げながら、ドラムセットとトナーセットを一緒に取り外します。

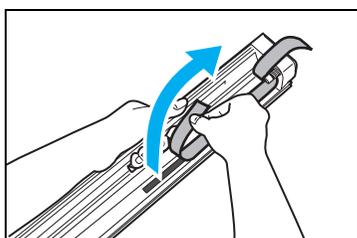
ポイント
図のように左手でドラムロックレバーを持ち上げながら、右手で半分ほどドラムセットを引き出したところで、左手をドラムセットに持ち替えて取り外します。

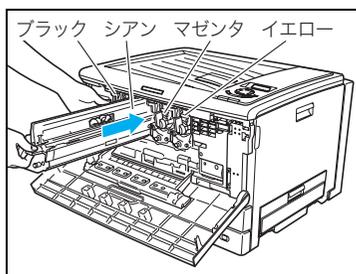
注 意

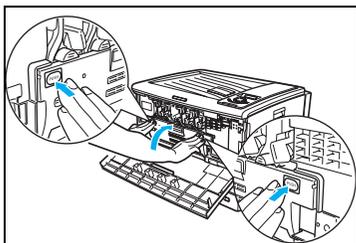
ドラムセット着脱時に落としてけがをしないようご注意ください。

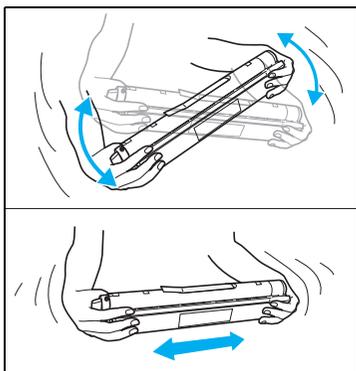
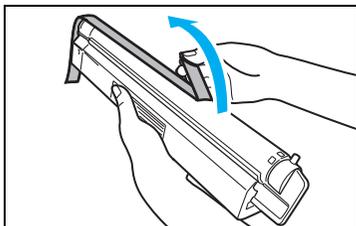
ドラムセットの取り付け

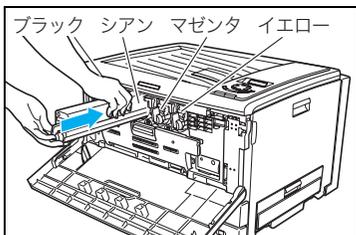
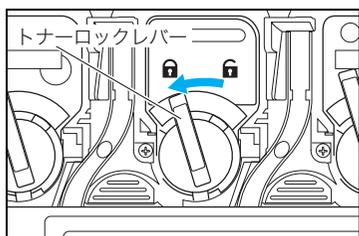
5. 新しいドラムセットを箱から取り出し、ドラム保護シート（黒い紙）を剥がします。

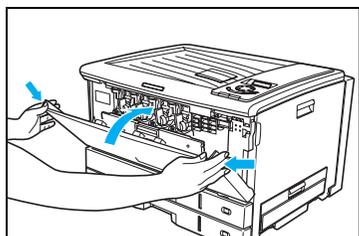
ドラムセットの感光体（茶色の筒）に触れたり、キズを付けないようご注意ください。

6. ドラムセットの取っ手を持ち、トナーシールテープを剥がします。

トナーシールテープを剥がした後は、トナーがこぼれますのでドラムセットを傾けないでください。

7. ドラムセットをプリンタに差し込みます。

ポイント 4色すべてのドラムセットが、奥までしっかり差し込まれていることを確認してください。

8. 内部カバーの「PUSH」部分を両手で押して、カチッと音がするまでしっかり閉めます。

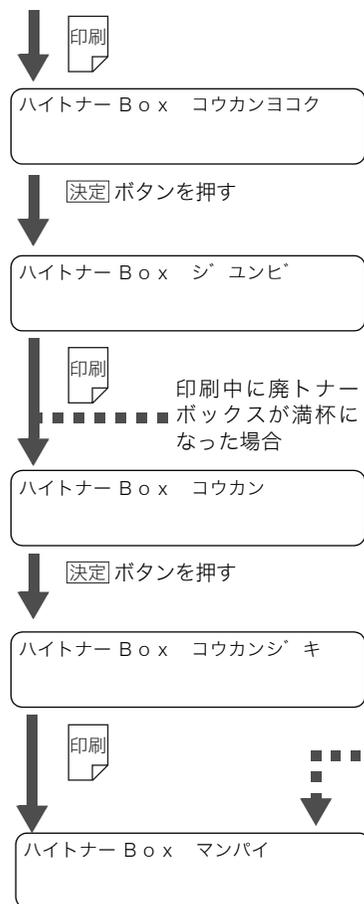
トナーセットの取り付け

9. 新しいトナーセットを箱から取り出し、図のように上下左右に数回振り、中のトナーを均一にならします。

10. トナーシールテープを剥がします。

> **注意** トナー供給口からトナーがこぼれる場合がありますのでご注意ください。

11. トナーセットをプリンタに差し込みます。

12. トナーロックレバーを左に回してロックします。

> ポイント トナーロックレバーが固くて回らないときは、色が合っているか確認して、トナーセットを奥までしっかり差し込み直してください。

13. フロントカバーを閉めて、ドラム交換メッセージの表示が消えれば完了です。

> ポイント ドラムセット交換後は、エージングのためしばらくモーターが回転します。
> エージングが終了するまでしばらくお待ちください。

14. 使用済みのドラムセットは、分割せずに合体したまま新しいドラムセットが入っていたポリ袋に入れ、梱包箱に入れてご返却ください。

カシオ計算機はご使用済みの消耗品を無料で回収しております。詳しくは消耗品に同梱の案内書をご覧ください。

2.4 廃トナーボックスの交換方法

メッセージランプが点滅し、図のメッセージが表示されてプリンタが停止しているときは、廃トナーボックスの交換時期が近いことを示しています。新しい廃トナーボックスを準備してください。

決定 ボタンを押すとメッセージランプが消灯し、図のメッセージが表示されて印刷を再開します。

再びメッセージランプが点滅し、図のメッセージが表示されてプリンタが停止しているときは、廃トナーボックスの交換時期です。新しい廃トナーボックスに交換してください。

決定 ボタンを押すと図のメッセージが表示されて印刷を再開しますが、交換時期を過ぎていますので早めに新しい廃トナーボックスに交換してください。（約100枚印刷するごとに「ハイトナー Ｂｏｘ コウカン」表示になり印刷を停止します。）

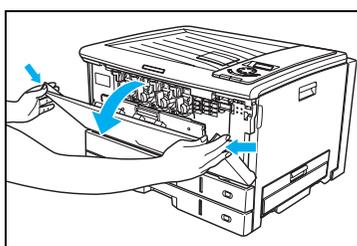
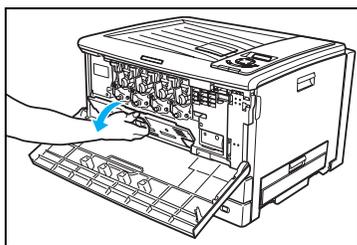
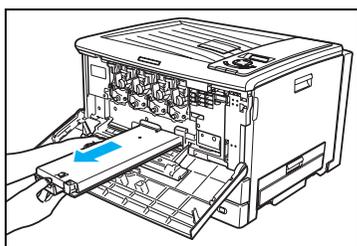
印刷中に図のメッセージが表示されてプリンタが停止しているときは、廃トナーボックスが満杯になっています。新しい廃トナーボックスに交換するまで印刷できません。

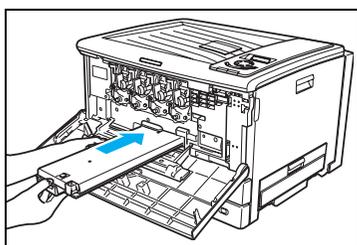
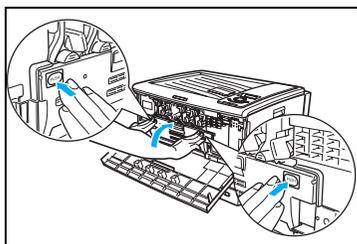
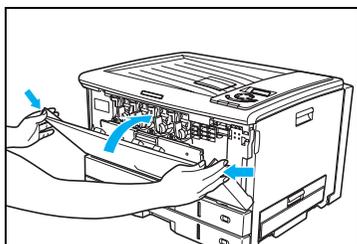
次の手順に従って新しい廃トナーボックスに交換してください。

注意 廃トナーボックス交換後は、操作パネルのボタン操作で交換表示をリセットしてください。☞ **廃トナーボックスの交換表示をリセットします。（58ページ）**
この操作を行わないとメッセージは消えません。

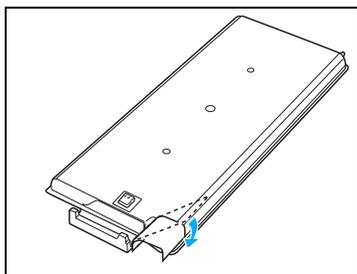
注 意

使用済の廃トナーボックスは焼却しないでください。一部可燃性の部材を使用しているため、火災・やけど・ガスの発生など、思わぬ事故の原因になることがあります。

- トナーは人体に無害ですが、手や皮膚についたときはすぐに洗ってください。万一トナーが目に入ったときは、すぐに水道の水で目に入ったトナーを洗い流し、眼科医の診療を受けてください。
- 幼児の手の届かないところに保管してください。
- 交換の際は、トナーで周囲が汚れないように紙などを敷いてください。トナーが衣服に付いたときは、ぬらさずに掃除機で吸い取ってください。

1. フロントカバーを開けます。

2. 内部カバーを開けます。

3. 使用済みの廃トナーボックスを引き抜きます。

注意 廃トナーをこぼさないようにご注意ください。

4. 新しい廃トナーボックスを奥までしっかり差し込みます。

5. 内部カバーの「PUSH」部分を両手で押して、カチッと音がするまでしっかり閉めます。

6. フロントカバーを閉めます。

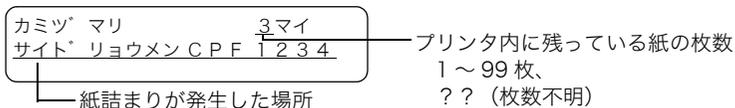
7. 廃トナーボックスの交換表示をリセットします。

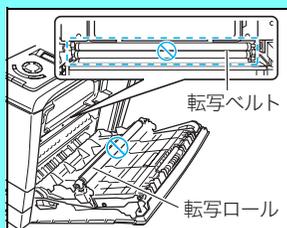
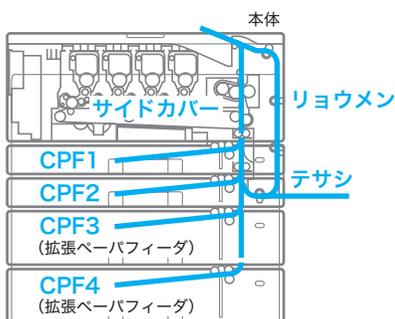
パネル表示	ボタン操作
ハイトナー Ｂｏｘ　コウカンヨコク	① 決定 ボタンを押して廃トナーボックス交換予告メッセージをキャンセルします。未印字データが残っていた場合は印刷を再開します。
キノウ　セッテイ ▼　ユーティリティ　▶	② 未印字データがない状態で オンライン ボタンを押し、「機能設定」メニューを表示します。
[ユーティリティ ▼▲　コウカンブ゛ヒンカンリ　▶	③ ▶ ボタンを1回、▼ ボタンを3回押して「交換部品管理」を選択します。
≪コウカンブ゛ヒンカンリ　≫ ▲　ハイトナー Ｂｏｘ　コウカン	④ ▶ ボタンを1回、▼ ボタンを2回押して「廃トナー Box交換」を選択し、決定 ボタンを押します。
インサツ　デ゛キマス	⑤ オンライン ボタンを押して廃トナーボックス交換予告のメッセージが消えればリセット完了です。

8. 使用済みの廃トナーボックスは、中のトナーがこぼれないようにトナーの入り口を同梱されている密封シールでふさぎ、新しい廃トナーボックスが入っていたポリ袋に入れ梱包箱に入れてご返却ください。

カシオ計算機ではご使用済みの消耗品を無料で回収しております。詳しくは消耗品に同梱の案内書をご覧ください。

3. 紙詰まりの処置方法

表示パネルに紙詰まりが発生した場所と、プリンタ内に残っている紙の枚数を次のように表示します。

（表示例）

表示	紙詰まりが発生した場所
サイドまたはサイドカバー	サイドカバー内
リョウメン	両面印刷ユニット内
CPF1	本体カセット（上段）
CPF2	本体カセット（下段）
CPF3	拡張ペーパフィーダ（上段）
CPF4	拡張ペーパフィーダ（下段）
テサシ	手差し給紙部

注意

転写ロール（黒いスポンジロール）や転写ベルト（黒い樹脂ベルト）に触れないようご注意ください。転写ロールや転写ベルトにキズや汚れが付着すると印刷画像トラブルの原因になります。

用紙が詰まっている場所と枚数を確認し、すべての用紙を取り除いてください。詳細は次ページ以降をご覧ください。

ポイント 紙詰まり処置後に印刷された用紙は、表面や裏面に汚れが付着することがあります。数枚印刷すると汚れは消えます。特に定着ユニットに詰まっている用紙を排紙口側から引き抜くと、汚れがひどくなりますのでご注意ください。

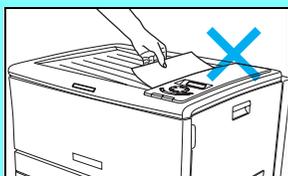
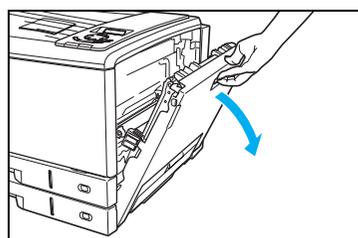
注意 プリンタ内に詰まっているすべての用紙を取り除いてからサイドカバーを閉めてください。場所によってはプリンタ内部に用紙を巻き込んで取れなくなる恐れがあります。用紙が取り除けなくなってしまったときは、プリンタの電源スイッチを OFF にして、カスタマーコンタクトセンターにご連絡ください。

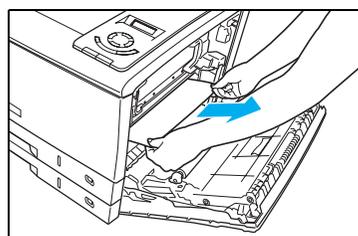
3.1 サイドカバー内の紙詰まり（カミヅマリ　サイドカバー）

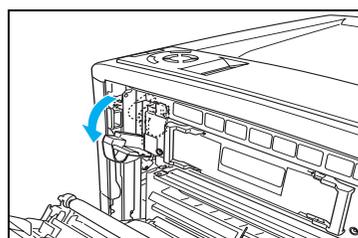
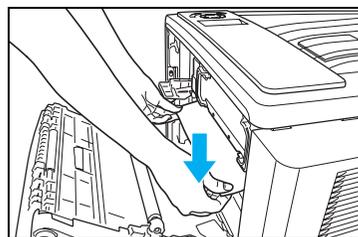
（表示例）

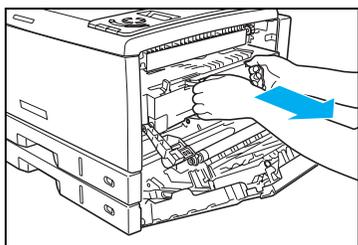
```
カミツ゛マリ              2マイ
サイト゛カハ゛ー
```

サイドカバー内に用紙が2枚詰まっていることを表示しています。

サイドカバー内の画像転写部から定着部に詰まっている用紙を取り除きます。

途中まで印刷して排紙口に止まっている用紙は無理に引き抜かないでください。定着ユニットに詰まっていると思われるときは、以下の手順に従って取り除いてください。

1. サイドカバーを開けます。

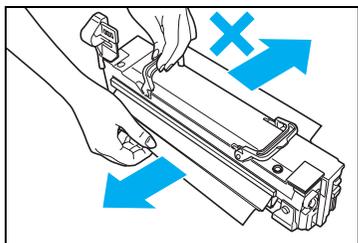
> ポイント　印刷中はサイドカバーを開けないでください。

2. 詰まっている用紙をまっすぐ引き抜きます。

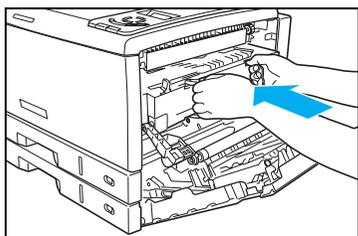
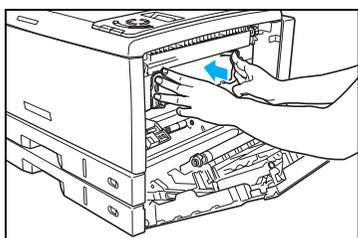
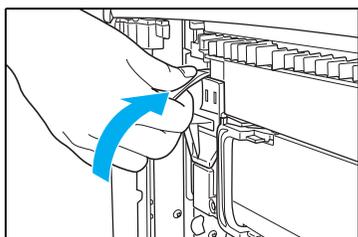
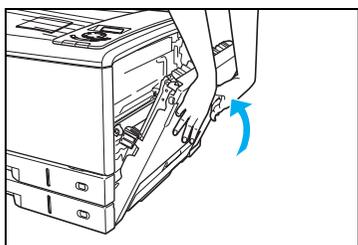
> ポイント　この場所に詰まっている用紙は、トナーが定着されていません。手や周囲の物をトナーで汚さないようご注意ください。

3. 定着ユニットに用紙が詰まっているときは、定着解除レバーを下げ、用紙をはさんでいる力を解除します。

4. 定着ユニットに詰まっている用紙を下向きに引き抜きます。

用紙を取り除けた場合は***9.***に進んでください。

5. 用紙が定着ユニットの奥に詰まって取れないときは、図の取っ手を持って定着ユニットをゆっくり引き出します。

⚠ **注 意**

定着ユニットは高温になっています。定着ユニットの脱着は、サイドカバーを開けたまま定着ユニットが冷えるのを（約15分程度）待ってから行ってください。高温のまま作業するとやけどの原因になります。

定着ユニット着脱時に落としてけがをしないようご注意ください。
定着ユニットの重量は約3Kgあります。

6. 定着ユニットに詰まっている用紙を取り除きます。

ポイント 反対側に引き抜かないでください。印刷画像汚れの原因になります。

7. 定着ユニットの取っ手を持ってゆっくりとプリンタに差し込みます。

8. 取っ手から手を離し、定着ユニットを奥までしっかり押し込んでプリンタに固定します。

9. 定着解除レバーを元の位置（ロック側）に戻します。

10. サイドカバーを両手でしっかり閉めます。

ポイント 紙詰まりのエラーは、詰まっている用紙を取り除いた後、フロントカバー、またはサイドカバーを開閉すると解除します。

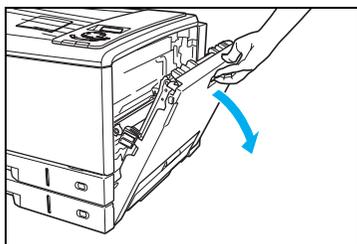
「カミツ゛マリ」エラーメッセージが「インサツテ゛キマス」表示に戻れば完了です。ウォームアップ完了後、詰まっていた用紙以降の印刷を再開します。

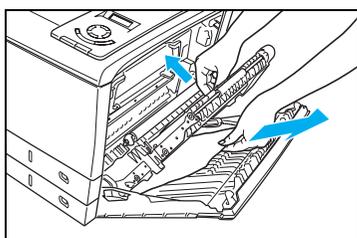
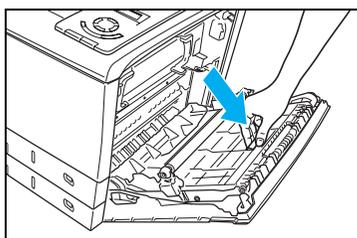
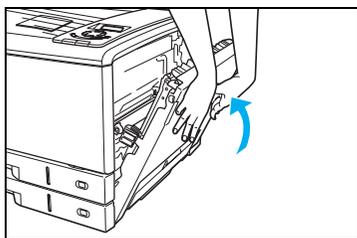
3.2 両面印刷ユニットの紙詰まり（カミヅマリ　サイドリョウメンテサシ）

（表示例）

カミヅ゛マリ　　　　　　　2マイ
サイド゛リョウメンテサシ

両面ユニット内に用紙が 2 枚詰まっていることを表示しています。

両面印刷ユニットの内部に詰まっている用紙を取り除きます。

1. サイドカバーを開けます。

ポイント　印刷中はサイドカバーを開けないでください。

2. 両面印刷ユニットの取っ手（緑色）を持ってカバーを開け、内部に詰まっている用紙を取り除きます。

3. 両面印刷ユニットのカバーを閉めます。

4. サイドカバーを両手でしっかり閉めます。

ポイント　紙詰まりのエラーは、詰まっている用紙を取り除いた後、フロントカバー、またはサイドカバーを開閉すると解除します。

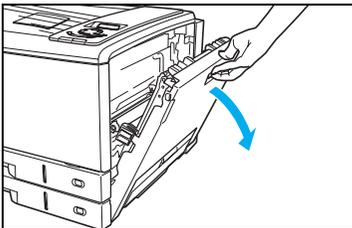
「カミツ゛マリ」エラーメッセージが「インサツテ゛キマス」表示に戻れば完了です。ウォームアップ完了後、詰まっていた用紙以降の印刷を再開します。

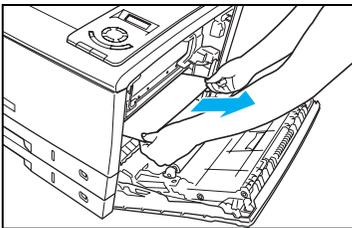
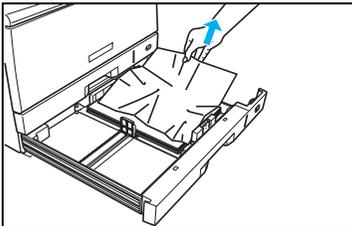
3.3 カセット内の紙詰まり (カミヅマリ　サイドカバー CPF1,2)

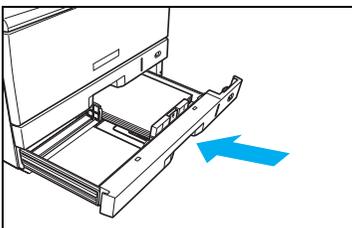
(表示例)

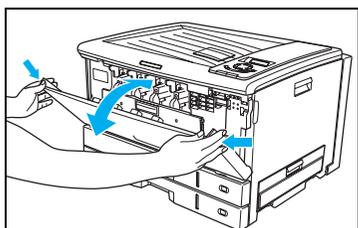
```
カミヅ゛マリ                 1マイ
サイド゛カバ゛ ーCPF 2
```

本体下段のカセットに用紙が1枚詰まっていることを表示しています。

本体のペーパカセット内に詰まっている用紙を取り除きます。
本体上段のカセット（CPF1）も用紙の取り除き方は同じです。

1. サイドカバーを開けます。

> ポイント 印刷中はサイドカバーを開けないでください。

2. 詰まっている用紙をまっすぐ引き抜き、サイドカバーを両手でしっかり閉めます。

> ポイント 詰まっている用紙が破れてプリンタ内部に残らないように注意して引き抜いてください。

3. カセットをゆっくり引き出し、詰まっている用紙（シワになっている用紙）を取り除きます。

4. 残りの用紙をセットし直し、カセットを奥までゆっくりと差し込みます。

☞ 1.2 ペーパカセットからの給紙（24ページ）

5. フロントカバーを開閉します。

ポイント 紙詰まりのエラーは、詰まっている用紙を取り除いた後、フロントカバー、またはサイドカバーを開閉すると解除します。

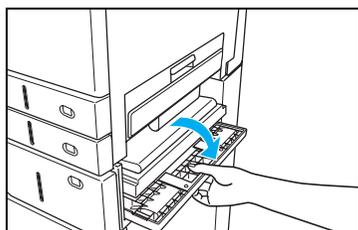
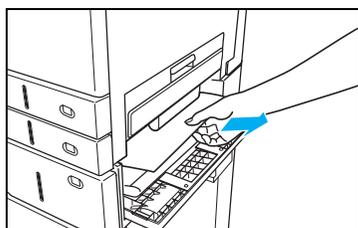
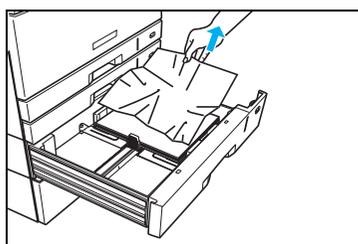
「カミツ゛マリ」エラーメッセージが「インサツテ゛キマス」表示に戻れば完了です。ウォームアップ完了後、詰まっていた用紙以降の印刷を再開します。

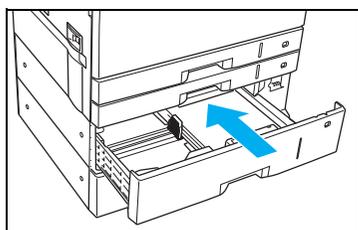
3.4 拡張ペーパフィーダ内の紙詰まり（カミヅマリ　サイドカバー CPF3,4）

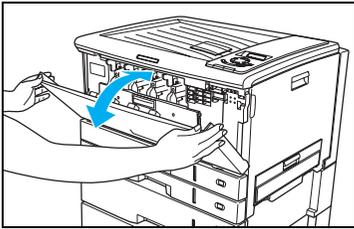
（表示例）

```
カミヅ マリ              1マイ
サイド カバ ーCPF 3
```

上から 3 段目のカセット（オプション）に用紙が 1 枚詰まっていることを表示しています。

オプションの拡張ペーパフィーダ内に詰まっている用紙を取り除きます。
CPF4は上から4段目のカセット（オプション）ですが、用紙の取り除き方は同じです。

1. 拡張ペーパフィーダの給紙ガイドを開けます。

2. 詰まっている用紙をまっすぐ引き抜き、給紙ガイドを確実に閉めます。

ポイント 詰まっている用紙が破れてプリンタ内部に残らないように注意して引き抜いてください。

3. カセットをゆっくり引き出し、詰まっている用紙（シワになっている用紙）を取り除きます。

4. 残りの用紙をセットし直し、カセットを奥までゆっくりと差し込みます。

☞ 1.2 ペーパカセットからの給紙（24ページ）

5. フロントカバーを開閉します。

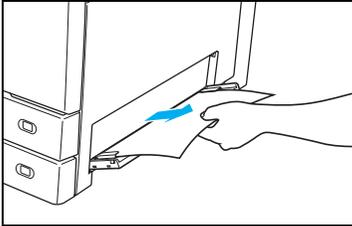
> ポイント 紙詰まりのエラーは、詰まっている用紙を取り除いた後、フロントカバー、またはサイドカバーを開閉すると解除します。

「カミツ゛マリ」エラーメッセージが「インサツデ゛キマス」表示に戻れば完了です。ウォームアップ完了後、詰まっていた用紙以降の印刷を再開します。

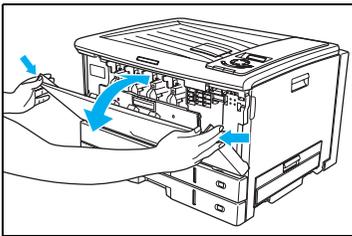
3.5 手差し給紙口の紙詰まり（カミヅマリ　サイドリョウメンテサシ）

（表示例）

```
カミツ゛マリ                 1 マイ
サイト゛リョウメンテサシ
```

手差し給紙口に用紙が 1 枚詰まっていることを表示しています。

1. 手差し給紙口に詰まっている用紙を取り除きます。

ポイント　長尺紙など用紙が奥まで入っているときは、サイドカバーを開けて取り除いてください。

☞ 3.1 サイドカバー内の紙詰まり（カミヅマリ　サイドカバー）（61ページ）

2. フロントカバーを開閉します。

ポイント　紙詰まりのエラーは、詰まっている用紙を取り除いた後、フロントカバー、またはサイドカバーを開閉すると解除します。

「カミツ゛マリ」エラーメッセージが「インサツテ゛キマス」表示に戻れば完了です。ウォームアップ完了後、詰まっていた用紙以降の印刷を再開します。

4. 困ったときの処置方法

お困りの内容が次のどれに当てはまるか選んで、該当する項目の処置をしてください。どうしても解決しないときは、裏表紙の「お問い合わせ窓口」にご連絡ください。
お問い合わせの際に、プリンタの製品名やシリアル番号、使用コンピュータやアプリケーションなどについてお聞きする場合がありますのであらかじめご確認ください。

4.1 表示パネルのメッセージと処置方法

決定 ボタン欄：決定 ボタンを押したときの動作を示します。
ジョブ取消 ボタン欄：ジョブ取消 を押したときの動作を示します。
「S」：エラーをスキップします。
「C」：印刷中のジョブデータを消してエラーをスキップします。
「△」：印刷中のジョブデータを消しますが、エラーはスキップしません。
「——」：ボタン操作は無効です。

オペレータコール

表示パネルのメッセージ	状　態	処置方法	決定ボタン	ジョブ取消ボタン	参照ページ
エンジ゛ン ROM　イジ゛ョウ サービ゛スニレンラク	プリンタの制御ROMに異常が発生しました。	「プリンタ制御ソフトウェア」のバージョンアップに失敗したときや、途中でプリンタの電源スイッチをOFFにした場合などが考えられます。決定 ボタンを押して再度「プリンタ制御ソフトウェア」のバージョンアップを行ってください。 （決定 ボタンを押してエラースキップしたあとも、メッセージは消えません。） バージョンアップを行ってもメッセージが表示されるときは、お買い求めの販売店またはカスタマーコンタクトセンターにお問い合わせください。	S	——	— —
カセットサイズ゛　カクニン CPF 1　2　3　4	使用できないサイズの用紙がセットされています。またはペーパカセットの用紙サイズダイヤルが合っていません。 注）2行目の表示は該当のペーパカセットです。	2行目に表示されているペーパカセットに正しい用紙をセットし、用紙サイズダイヤルをセットした用紙サイズに合わせてください。 （*）ジョブ取消 ボタンを押すと、ジョブ取消後メッセージは消えます。	——	C (*)	25
カバ゛ーオープ゜ン	プリンタ本体のフロントカバーまたはサイドカバーが開いています。	プリンタ本体のフロントカバーまたはサイドカバーをきちんと閉めて印刷を開始してください。	——	——	

オペレータコール

表示パネルのメッセージ	状　態	処置方法	決定ボタン	ジョブ取消ボタン	参照ページ
ｶﾐﾂﾞ ﾏﾘ　■■ﾏｲ ★★★★★★★★★★★★★★★★	紙詰まりが発生しました。 ・■はプリンタ内に残っている紙の枚数です。??は枚数不明を表します。 ・★は紙詰まりが発生した場所です。	詰まっている用紙を取り除いてください。 紙詰まり発生場所から用紙を取り除いてサイドカバーを閉じると印刷を再開します。 紙詰まりが発生した場所 「ｻｲﾄﾞ ｶﾊﾞ ｰ」/「ｻｲﾄﾞ 」…本体サイドカバーを開けて用紙を取り除いてください。 「ﾘｮｳﾒﾝ」…本体サイドカバーを開けて両面印刷ユニットのカバーを開け、内部の用紙を取り除いてください。 「ＣＰＦ１２３４」…本体サイドカバーまたは拡張ペーパフィーダの給紙ガイドを開け、用紙を取り除いてください。用紙がなければ、ペーパカセットを引出して給紙口に用紙があれば取り除いてください。 「ﾃｻｼ」…手差し給紙口の用紙を取り除いてください。 「ＭＰＦ」…MPF給紙口の用紙を取り除いてください。 注）実際の紙詰まり枚数と表示枚数は一致しないことがあります。 紙詰まりの場所はおおよその場所ですので、それ以外の場所に用紙が詰まっている可能性があります。	——	△	60
ﾀｰﾝｶﾞ ｲﾄﾞ　ｵｰﾌﾟ ﾝ ＣＰＦ　　３　４	拡張ペーパフィーダのターンガイドが開いています。 注）2行目の表示は該当のペーパカセットです。	開いている給紙ガイド(拡張ペーパフィーダのサイドカバー)を閉じてください。	——	——	67
ﾃｲﾁｬｸ　ｺｳｶﾝ	定着ユニットの交換時期を過ぎていることを示しています。	印刷は可能ですが、既に交換時期が過ぎていますので早急に新しい定着ユニットに交換してください。	——	△	106
ﾃｲﾁｬｸ　ｺｳｶﾝｼﾞ ｭﾝﾋﾞ	定着ユニットの交換時期が近いことを示しています。	新しい定着ユニットを準備してください。	——	△	106

オペレータコール

表示パネルのメッセージ	状　態	処置方法	決定ボタン	ジョブ取消ボタン	参照ページ
テイチャク　コウカンヨコク	定着ユニットの交換時期が近くなりました。	新しい定着ユニットを準備してください。 決定 ボタンを押すとエラースキップし、印刷を再開します。 メッセージは「テイチャク　コウカンジ゛ュンビ゛」に変わります。 ※　操作パネルの設定で予告エラーをスキップすることができます。(「機能設定メニュー」(メインメニュー)→「詳細設定」→「その他」→「予告エラー解除」→「スル」で設定します。)	S	C	106
テイチャク　ジ゛ュミョウ	定着ユニットが交換時期になりました。	新しい定着ユニットに交換してください。交換後、操作パネルで 「機能設定メニュー」(メインメニュー)→「ユーティリティ」→「ユーザ交換部品管理」→「定着ユニット」の設定をしてください。 (※このメニューの実行により定着ユニットの管理を正しく行えるようになります。) 決定 ボタンを押すとエラースキップし、印刷を再開します。 メッセージは「テイチャク　コウカン」に変わります。	S	△	106
テイチャク　ミソウチャク	定着ユニットが取り付けられていません、もしくは正しく取り付けられていません。	定着ユニットを正しく取り付けてください。	——	△	106
テサシトレイ　ニ　　＊＊＊＊＊＊ ヨウシヲ　セット　シテクダ゛サイ	手差しトレイに「＊＊＊＊＊＊」用紙をセットしてください。 ＊＊は用紙名または用紙サイズを表します。	「＊＊＊＊＊＊」用紙をセットすると印刷を開始します。 (＊) ジョブ取消 ボタンを押すと、ジョブ取消後メッセージは消えます。	——	C (＊)	30

オペレータコール

表示パネルのメッセージ	状　態	処置方法	決定ボタン	ジョブ取消ボタン	参照ページ
トナー　コウカン　　　KCMY または トナー　コウカンジ゛キ　KCMY	トナーセットが交換時期になりました。印刷はできません。 該当する色を「KCMY」で表示します。 K：ブラック　C：シアン M：マゼンタ　Y：イエロー	該当する色の新しいトナーセットに交換してください。 カラートナー交換時期表示中（「トナー　コウカンジ゛キ　CMY」）でも、モノクロの印刷（「K」）はできます。 (*)「トナー　コウカン」表示中に ジョブ取消 ボタンを押すと、印刷データが消えて「トナー　コウカンジ゛キ」表示に変わります。	—	C (*)	48
トナーヲフッテクダ゛サイ KCMY	トナーが片寄っています。 K：ブラック　C：シアン M：マゼンタ　Y：イエロー	該当する色のトナーセットを取り出し、上から軽くたたいてください。 ※　トナーがこぼれますので、紙を敷いて作業をしてください。	—	△	48
トナー　ジ゛ュンビ゛　KCMY	トナー残量が少ないため、画像が薄くなったり画質が低下しやすい状態で印刷していることを示しています。 該当する色を「KCMY」で表示します。 K：ブラック　C：シアン M：マゼンタ　Y：イエロー （下段の表示は変わりません。）	該当する色の新しいトナーセットを準備してください。	—	△	48
トナー　コウカンヨコク　KCMY	トナーセットの交換時期が近くなりました。 該当する色を「KCMY」で表示します。 K：ブラック　C：シアン M：マゼンタ　Y：イエロー	該当する色の新しいトナーセットを準備してください。 決定 ボタンを押すとエラースキップし、印刷を再開します。 メッセージは「トナー　ジ゛ュンビ゛　KCMY」または「トナー　コウカンジ゛キ　KCMY」に変わります。 ※　操作パネルの設定で予告エラーをスキップすることができます。（「機能設定メニュー」（メインメニュー）→「詳細設定」→「その他」→「予告エラー解除」→「スル」で設定します。）	S	C	48

オペレータコール

表示パネルのメッセージ	状　態	処置方法	決定ボタン	ジョブ取消ボタン	参照ページ
トナー　フテキゴ゛ウ　　KCMY	取り付けられているトナーセットは本プリンタ用ではありません。 該当する色を「KCMY」で表示します。 K：ブラック　C：シアン M：マゼンタ　Y：イエロー	本プリンタ用のトナーセットを使用してください。	——	△	46
トナー／ト゛ラムカクニン KCMY	トナーセットまたはドラムセットが取り付けられていません。もしくは正しく取り付けられていません。 該当する色を「KCMY」で表示します。 K：ブラック　C：シアン M：マゼンタ　Y：イエロー	トナーセットまたはドラムセットを正しく取り付けてください。	——	△	48
ト゛ラム　イシ゛ョウ　　KCMY	ドラムセットに異常が発生しました。 該当する色を「KCMY」で表示します。 K：ブラック　C：シアン M：マゼンタ　Y：イエロー	ドラムセットを正しく取り付けてください。 それでもメッセージが表示されるときは、お買い求めの販売店またはカスタマーコンタクトセンターにお問い合わせください。	——	△	—
ト゛ラム　コウカン　　KCMY または ト゛ラム　コウカンシ゛キ KCMY	ドラムセットが交換時期になりました。印刷はできません。 該当する色を「KCMY」で表示します。 K：ブラック　C：シアン M：マゼンタ　Y：イエロー	該当する色の新しいドラムセットに交換してください。 ※　トナーセットも一緒に交換してください。 カラードラム交換時期表示中（「ト゛ラム　コウカンシ゛キ CMY」）でも、モノクロの印刷（「K」）はできます。 (*)「ト゛ラム　コウカン」表示中にジョブ取消ボタンを押すと、印刷データが消えて「ト゛ラム　コウカンシ゛キ」表示に変わります。	——	C (*)	51
ト゛ラム　ジ゛ユンビ゛　KCMY	ドラムセットの交換時期が近いことを示しています。 該当する色を「KCMY」で表示します。 K：ブラック　C：シアン M：マゼンタ　Y：イエロー (上段の表示は変わりません。)	該当する色の新しいドラムセットを準備してください。	——	△	51

困ったとき

オペレータコール

表示パネルのメッセージ	状　態	処置方法	決定ボタン	ジョブ取消ボタン	参照ページ
ト゛ラム　コウカンヨコク KCMY	ドラムセットの交換時期が近くなりました。 該当する色を「KCMY」で表示します。 K：ブラック　C：シアン M：マゼンタ　Y：イエロー	該当する色の新しいドラムセットを準備してください。 決定 ボタンを押すとエラースキップし、印刷を再開します。 メッセージは「ト゛ラム　ジ゛ュンビ゛ KCMY」または「ト゛ラム　コウカンシ゛キ KCMY」に変わります。 ※　操作パネルの設定で予告エラーをスキップすることができます。（「機能設定メニュー」（メインメニュー）→「詳細設定」→「その他」→「予告エラー解除」→「スル」で設定します。）	S	C	51
ト゛ラム　フテキコ゛ウ　KCMY	取り付けられているドラムセットは本プリンタ用ではありません。 該当する色を「KCMY」で表示します。 K：ブラック　C：シアン M：マゼンタ　Y：イエロー	本プリンタ用のドラムセットを使用してください。	——	△	46
ハイトナー Box　カクニン	廃トナーボックスが取り付けられていません、もしくは正しく取り付けられていません。または廃トナーボックスが満杯状態です。	廃トナーボックスを正しく取り付けてください。 満杯の場合は新しい廃トナーボックスと交換後、操作パネルで「機能設定メニュー」（メインメニュー）→「ユーティリティ」→「ユーザ交換部品管理」→「廃トナーボックス」の設定をしてください。 （※このメニューの実行により廃トナーボックスを初期化します。）	——	△	56

オペレータコール

表示パネルのメッセージ	状　態	処置方法	決定ボタン	ジョブ取消ボタン	参照ページ
ハイトナー Ｂｏｘ　コウカン	廃トナーボックスが交換時期になりました。	新しい廃トナーボックスに交換してください。交換後、操作パネルで 「機能設定メニュー」(メインメニュー) →「ユーティリティ」→「ユーザ交換部品管理」→「廃トナーボックス」の設定をしてください。(※このメニューの実行により廃トナーボックスを初期化します。) 決定 ボタンを押すとエラースキップし、印刷を再開します。メッセージは「ハイトナー Ｂｏｘ　コウカンジ゛キ」に変わります。	S	△	56
ハイトナー Ｂｏｘ　コウカンジ゛キ	廃トナーボックスの交換時期を過ぎていることを示しています。印刷は可能です。	印刷は可能ですが、既に交換時期を過ぎていますので早急に新しい廃トナーボックスに交換してください。	——	△	56
ハイトナー Ｂｏｘ　ジ゛ユンビ゛	廃トナーボックスの交換時期が近いことをを示しています。 (下段の表示は変わりません。)	新しい廃トナーボックスを準備してください。	——	△	56
ハイトナー Ｂｏｘ　コウカンヨコク	廃トナーボックスの交換時期が近くなりました。	新しい廃トナーボックスを準備してください。 決定 ボタンを押すとエラースキップし、印刷を再開します。メッセージは「ハイトナー Ｂｏｘ　ジ゛ュンビ゛」に変わります。 ※　操作パネルの設定で予告エラーをスキップすることができます。(「機能設定メニュー」(メインメニュー) →「詳細設定」→「その他」→「予告エラー解除」→「スル」で設定します。)	S	C	56

オペレータコール

表示パネルのメッセージ	状　態	処置方法	決定ボタン	ジョブ取消ボタン	参照ページ
ハイトナーＢｏｘ　マンパ゜イ	廃トナーボックスが交換時期になりました。印刷はできません。	新しい廃トナーボックスに交換してください。交換後、操作パネルで 「機能設定メニュー」(メインメニュー)→「ユーティリティ」→「ユーザ交換部品管理」→「廃トナーボックス」の設定をしてください。(※このメニューの実行により廃トナーボックスを初期化します。)	——	△	56
ヘ゛ルト　カクニン	ベルトユニットが正しく取り付けられていないなど、ベルトユニットに異常がみられます。	ベルトユニットを確認し、正しく取り付けてください。確認後もメッセージが表示されるときは、お買い求めの販売店またはカスタマーコンタクトセンターにお問い合わせください。	——	△	111
ヘ゛ルト　コウカン	ベルトユニットの交換時期を過ぎていることを示しています。	印刷は可能ですが、既に交換時期を過ぎていますので早急に新しいベルトユニットと交換してください。	——	△	111
ヘ゛ルト　コウカンシ゛ュンヒ゛	ベルトユニットの交換時期が近いことを示しています。	新しいベルトユニットを準備してください。	——	△	111
ヘ゛ルト　コウカンヨコク	ベルトユニットの交換時期が近くなりました。	新しいベルトユニットを準備してください。 決定ボタンを押すとエラースキップし、印刷を再開します。 メッセージは「ヘ゛ルト　コウカンシ゛ュンヒ゛」に変わります。 ※　操作パネルの設定で予告エラーをスキップすることができます。(「機能設定メニュー」(メインメニュー)→「詳細設定」→「その他」→「予告エラー解除」→「スル」で設定します。)	S	C	111

オペレータコール

表示パネルのメッセージ	状　態	処置方法	決定ボタン	ジョブ取消ボタン	参照ページ
ベ゛ルト　ジ゛ュミョウ	ベルトユニットが交換時期になりました。	新しいベルトユニットと転写ロール、および廃トナーボックスに交換してください。交換後、操作パネルで 「機能設定メニュー」(メインメニュー)→「ユーティリティ」→「ユーザ交換部品管理」→「転写ベルトユニット」および「廃トナーボックス」の設定をしてください。(※このメニューの実行によりベルトユニットと廃トナーボックスの初期設定や調整を行います。) 決定 ボタンを押すとエラースキップし、印刷を再開します。メッセージは「ベ゛ルト　コウカン」に変わります。	S	△	111
ホンタイ　メンテナンス　サービ゛スニレンラク	定期交換部品が交換時期になりました。	お買い求めの販売店またはカスタマーコンタクトセンターにご連絡ください。 決定 ボタンを押すと印刷を再開します。 メッセージは「メンテナンス　ジ゛キ　サービ゛スニレンラク」に変わります。	S	△	—
メンテナンス　ジ゛キ　サービ゛スニレンラク	定期交換部品の交換時期を過ぎていることを示しています。	印刷は可能ですが、既に交換時期を過ぎていますので早急にお買い求めの販売店またはカスタマーコンタクトセンターにご連絡ください。	—	△	—
メンテナンス　ヨコク　サービ゛スニレンラク	定期交換部品の交換時期が近くなりました。	お買い求めの販売店またはカスタマーコンタクトセンターにご連絡ください。 決定 ボタンを押すと印刷を再開します。 ※ 操作パネルの設定で予告エラーをスキップすることができます。(「機能設定メニュー」(メインメニュー)→「詳細設定」→「その他」→「予告エラー解除」→「スル」で設定します。)	S	S	—

困ったとき

オペレータコール

表示パネルのメッセージ	状　態	処置方法	決定ボタン	ジョブ取消ボタン	参照ページ
ヨウシ　ホキュウ　　＊＊＊＊＊＊ ＭＰＦ　ＣＰＦ　１２３４	用紙がなくなりました。 ＊＊：用紙名または用紙サイズを表します。 注）2行目の表示は該当の給紙口です。	2 行目に表示されている給紙口に、＊＊の用紙または＊＊サイズの用紙を補給してください。補給すると印刷を再開します。 (＊) ジョブ取消 ボタンを押すと、ジョブ取消後メッセージは消えます。	——	C (＊)	24
ヨウシ　マンパ゜イ ＣＰＦ　　２　３　４	用紙セット枚数が多すぎます。 注）2行目の表示は該当のペーパカセットです。	2 行目に表示されているペーパカセットの用紙を減らしてください。 (＊) ジョブ取消 ボタンを押すと、ジョブ取消後メッセージは消えます。	——	C (＊)	24
ヨウシカセット　ナシ ＣＰＦ１　２　３　４	ペーパカセットが取り付けられていません、もしくは正しく取り付けられていません。 注）2行目の表示は該当のペーパカセットです。	2 行目に表示されているペーパカセットをプリンタの奥まで確実に取り付けてください。 (＊) ジョブ取消 ボタンを押すと、ジョブ取消後メッセージは消えます。	——	C (＊)	24

オペレータコール

表示パネルのメッセージ	状　態	処置方法	決定ボタン	ジョブ取消ボタン	参照ページ
＊＊＊＊ヨウシ　カクニン■■マイ ★★★★★★★★★★★★★★★★	ペーパカセットの用紙サイズダイヤルと用紙の長さが合っていません。または、手差し/MPF給紙時にプリンタドライバで指定された用紙サイズと、実際に給紙した用紙サイズが合っていません。 ・＊＊＊＊は給紙口を表します。（CPF1 ～ 4、手差し、MPF） ・■はプリンタ内に残っている用紙の枚数です。??は枚数不明または、プリンタ内に用紙が残っていないことを表します。 ・★は紙詰まりが発生した場所です。	正しい用紙をセットして、ペーパカセットの場合は用紙サイズダイヤルをセットした用紙サイズに合わせてください。 詰まっている用紙を取り除いてください。詰まっている用紙をすべて取り除き、フロントカバー、またはサイドカバーを閉めると印刷を再開します。 紙詰まりが発生した場所 「サイド゛カバ゛ー」/「サイド゛」…本体サイドカバーを開けて用紙を取り除いてください。 「リョウメン」…本体サイドカバーを開けて両面印刷ユニットのカバーを開け、内部の用紙を取り除いてください。 「ＣＰＦ　１２３４」…本体サイドカバーまたは拡張ペーパフィーダの給紙ガイドを開け、用紙を取り除いてください。用紙がなければ、ペーパカセットを引き出して給紙口に用紙があれば取り除いてください。 注）実際の紙詰まり枚数と表示枚数は一致しないことがあります。 紙詰まりの場所はおおよその場所ですので、それ以外の場所に用紙が詰まっている可能性があります。	——	△	23 60
フメイ　ナ　デ゛バ゛イス	USB ホスト拡張ボード（別売N30-USBH）に未対応のUSB機器が接続されています。	USB 機器を取り外してください。	——	——	—

警告エラー

操作パネルで「警告エラー解除」を「する」に設定すると、警告エラーを約2秒間表示後、自動的にエラースキップして印刷を再開する設定ができます。

☞ ユーザーズマニュアル　操作パネル編 2.4 メニュー項目一覧　8）詳細設定メニュー（69ページ）

決定 ボタン欄：決定 ボタンを押したときの動作を示します。
ジョブ取消 ボタン欄：ジョブ取消 を押したときの動作を示します。
「S」：エラーをスキップします。
「C」：印刷中のジョブデータを消してエラーをスキップします。
「△」：印刷中のジョブデータを消しますが、エラーはスキップしません。
「——」：ボタン操作は無効です。

表示パネルのメッセージ	状　態	処置方法	決定ボタン	ジョブ取消ボタン	参照ページ
セッテイナイヨウ　イジ゛ョウ セッテイショキカヲシテクダ゛サイ	コントローラ設定メモリに異常がありました。	決定 ボタンを押してエラーをスキップしてから、設定メモリを初期化してください。（「機能設定メニュー」（メインメニュー）→「ユーティリティ」→「設定初期化」→「モード１」で設定します。）	S	——	—
ハードﾞ　デﾞィスク アキヨウリョウ　フソク	ハードディスクに空き容量がありません。	決定 ボタンを押してエラーをスキップしてください。不要なデータを削除してください。	S	C	—
ハードﾞ　デﾞィスク カキコミエラー	ハードディスクにデータを書き込むことができません。	決定 ボタンを押してエラーをスキップしてください。再度データを送り直してください。	S	C	—
ハードﾞ　デﾞィスク セキュリティイジ゛ョウ	機器間でのハードディスクを移動しました。セキュリティ上、ハードディスクのアクセスを制限します。	決定 ボタンを押してエラーをスキップしてください。ハードディスクをフォーマットすると使用可能になります。（「機能設定メニュー」（メインメニュー）→「ユーティリティ」→「HDD」→「HDDフォーマット」で設定します。）	S	C	—
ハードﾞ　デﾞィスク デ゛ータイジ゛ョウ	ハードディスクに書き込まれているデータファイルに自動復旧不可能な異常箇所がありました。	決定 ボタンを押してエラーをスキップしてください。HDD データチェックを実行してください。（「機能設定メニュー」（メインメニュー）→「ユーティリティ」→「HDD」→「HDD　データチェック」で設定します。）HDD データチェックを 2 回行ってもエラーが改善されない場合はハードディスクをフォーマットしてください。（「機能設定メニュー」（メインメニュー）→「ユーティリティ」→「HDD」→「HDDフォーマット」で設定します。）	S	C	—

表示パネルのメッセージ	状　態	処置方法	決定ボタン	ジョブ取消ボタン	参照ページ
ハード゛　デ゛ィスク フォーマットイジ゛ョウ	ハードディスクに書き込まれているデータファイルに自動復旧不可能な異常箇所がありました。	決定 ボタンを押してエラーをスキップしてください。 ハードディスクをフォーマットしてください。 (「機能設定メニュー」(メインメニュー)→「ユーティリティ」→「HDD」→「HDDフォーマット」で設定します。)	S	C	—
ハード゛　デ゛ィスク ミソウチャク	ハードディスクが装着されていません。	決定 ボタンを押してエラーを解除してください。 ハードディスクを取り付けてください。	S	C	—
ハード゛　デ゛ィスク ヨミダ゛シエラー	ハードディスクからデータを読み出すことができません。	決定 ボタンを押してエラーをスキップしてください。	S	C	—
メモリオーバ゛ー メモリガ゛タリマセン	メモリ容量不足で印刷できません。	決定 ボタンを押してエラーをスキップしてください。 増設メモリモジュール（別売N-SDR128M）を取り付けて、全体のメモリ容量を増やしてください。	S	C	123
	メモリでの部単位印刷を行っているとき、印刷ページ数がオーバーしました。	決定 ボタンまたは ジョブ取消 ボタンを押してジョブを取消し、エラーをスキップしてください。 ハードディスクユニット(別売N-HDD）を取り付けるか、またはプリンタドライバの設定を以下のように変更して部単位印刷を行ってください。 (プリンタドライバの「プロパティ」を開き、「環境設定」タブ内の「動作設定」の「プリンタ側ハードディスク／メモリを使用する」のチェックを外します。)	C	C	125
ヨウシ　コウカン　　＊＊＊＊＊＊ MPF　CPF　1234	印刷する用紙またはサイズの用紙がセットされていません。 ＊＊は用紙名または用紙サイズを表します。 注）2行目の表示は該当の給紙口です。	2行目に表示されている給紙口に、＊＊で表示されている用紙をセットし、用紙サイズダイヤルを＊＊に合わせて 決定 ボタンを押してください。 用紙を交換せずに 決定 ボタンを押すと、現在セットされている用紙に印刷します。 (＊) ジョブ取消 ボタンを押すと、ジョブ取消後メッセージは消えます。	S	C (＊)	24

エラーメッセージ

<table>
<tr><th>表示パネルのメッセージ</th><th>状　態</th><th>処置方法</th></tr>
<tr><td>サーヒ゛ス　ニ　レンラク！！
１××</td><td rowspan="2">プリンタの修理が必要です。
１××または２××の３桁の数字を表示します。</td><td rowspan="2">電源スイッチをOFFにして、数分後ONにします。再度メッセージが表示されるときは、3桁の数字をメモした後に電源スイッチをOFFにし、お買い上げの販売店またはカスタマーコンタクトセンターにご連絡ください。</td></tr>
<tr><td>Ｃｏｎｔｒｏｌｌｅｒ　Ｅｒｒｏｒ
２××</td></tr>
<tr><td>Ｉｎｔｅｒｎａｌ　Ｅｒｒｏｒ
３××</td><td>プリンタ内部にエラーが発生しました。
３××の３桁の数字を表示します。</td><td>電源スイッチをONにすると復旧します。再度メッセージが表示されるときは、3桁の数字をメモした後に電源スイッチをOFFにし、お買い上げの販売店またはカスタマーコンタクトセンターにご連絡ください。</td></tr>
</table>

注意 電源スイッチＯＮ⇔ＯＦＦの間隔は５秒以上おいてください。短時間に電源スイッチをＯＮ⇔ＯＦＦすると誤動作や故障の原因になることがあります。

4.2 電源のトラブル

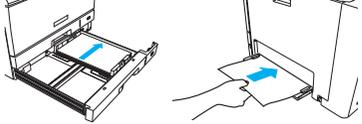
現　象	確　認	処　置
プリンタの電源が入らない	電源コードが抜けていませんか？	プリンタのインレットとコンセントに電源コードを確実に差し込んでください。
	コンセントに電源は来ていますか？	ほかの電気製品をコンセントに差し込んで動作するか確認してください。
	コンセントの電圧（100V、15A）は正しいですか？	コンセントの電圧を確かめて、正しい電圧で使用してください。他の電子機器（コンピュータなど）のサービスコンセントには接続しないでください。
ブレーカーが動作してしまう	ブレーカーの定格は十分ですか？ 本プリンタの最大消費電力は1200Wです。	定格が十分でもブレーカーが動作するときは、他の機器（コンピュータ、ファクシミリなど）を他のコンセントに差し替えるか、本プリンタ用の別配線をご用意ください。

4.3 印刷できない

原　因（確認）	処　置	参照ページ
印刷の内容を減らしたり、解像度を下げてください。	印刷の内容や解像度によってはコンピュータやプリンタのメモリ不足などによって極端に時間がかかったり、印刷できない場合があります。	—
インターフェイスケーブルが抜けていませんか？	インターフェイスケーブルの両端を確実に差し込んでください。	設置手順書 本体編
インターフェイスケーブルはコンピュータやプリンタの仕様に合っていますか？	USBケーブルは、USB2.0対応のツイストペア、シールドタイプのケーブルをご使用ください。（USB2.0 1.5m以内を推奨） Ethernet ケーブルは、市販のツイストペアケーブル（カテゴリー5UTPを推奨）のストレートケーブルをご使用ください。	設置手順書 本体編
オンラインランプが消灯していませんか？	オンライン ボタンを押して、オンライン状態にしてください。	—
プリンタがエラーメッセージを表示していませんか？	☞ **4.1 表示パネルのメッセージと処置方法（71ページ）** を参照して処置してください。	71
プリンタ情報印刷（ステータスシート）は印刷できますか？	印刷できるときはコンピュータ側に問題があると考えられます。接続状態やプリンタドライバの設定、コンピュータの設定などを確認してください。	—
プリンタとコンピュータの間にプリンタ切り替え機や変換アダプタ類を使用していませんか？	プリンタ切り替え機、プリンタバッファ、延長ケーブル、USB ハブ、各種変換アダプタの種類によっては、正しく動作しないことがあります。このようなときはコンピュータとプリンタを直接接続してください。	—
他のコンピュータから印刷できますか？	ネットワークで共有している他のコンピュータから印刷できるときは、コンピュータ側に問題があると考えられます。接続状態やプリンタドライバの設定、コンピュータの設定などを確認してください。他のコンピュータからも印刷できない場合は、ネットワークに問題があると考えられます。ネットワーク管理者にご相談の上、ユーザーズマニュアル ネットワーク編を参照して設定を確認してください。	ユーザーズ マニュアル ネットワーク編
本プリンタを「通常使うプリンタ」に設定してください。	アプリケーションによっては、通常使うプリンタから印刷する場合があります。	—
印刷権限設定がされていませんか？	登録されたユーザしか印刷できない設定がされている場合があります。印刷できるユーザに追加の必要がありますので、プリンタの管理者にお問い合わせください。	ユーザーズ マニュアル Web設定編

4.4 紙詰まりのトラブル

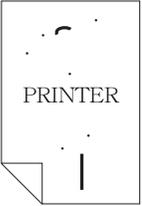
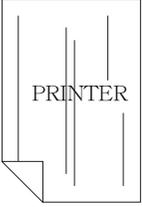
症　状	原　因（確認）	処　置	参照ページ
斜めに印刷されて紙詰まりする	手差しトレイまたはペーパカセットの用紙ガイドが正しくセットされていますか？	手差しトレイまたはペーパカセットの用紙ガイドを、用紙に軽く当たる位置にセットしてください。	133
	プリンタ右側面の給紙ガイドが確実に閉まっていますか？	プリンタ右側面のすべての給紙ガイドを確実に閉めてください。	67
用紙がシワになって紙詰まりする	用紙の規格は合っていますか？セットされている用紙に波打ちや折り目などがありませんか？	不適切な用紙を取り除いてください。弊社推奨紙のご使用をおすすめします。	23
	全面ベタ印刷をしていませんか？	用紙送り方向に対して先端部分の余白を大きくしてください。	—
用紙が重なって印刷されて紙詰まりする	用紙の継ぎ足しをしていませんか？	継ぎ足した用紙を取り除いてください。	—
	種類の違う用紙をセットしていませんか？	種類の違う用紙を取り除いてください。	—
	裁断面のバリ、ラベル紙の粘着材、用紙の静電気などで、用紙同士が付着していませんか？	用紙をさばいてからセットしてください。用紙同士の付着がひどいときは手差しトレイから１枚づつ印刷してください。	135
用紙が給紙されずに紙詰まりする	給紙がスリップしています。	給紙口の用紙の裏表を逆にしてください。	—
	用紙をセットしすぎていませんか？	用紙が横ガイドの「▼」マークより下になるように、入れすぎた用紙を取り出してください。	—
用紙の角が折れて紙詰まりする	用紙の種類によっては、裏表を逆にセットすると紙詰まりしやすい場合があります。	給紙口の用紙の裏表を逆にしてください。	—
違うサイズの用紙が給紙されて紙詰まりする	用紙サイズダイヤルとセットした用紙サイズが違っていませんか？	用紙サイズダイヤルをセットした用紙サイズに合わせてください。	25
モーター回転中にガリガリという異音がして紙詰まりする	定着ユニットがロックされていますか？	定着ユニットを奥までしっかり押し込んでカチッとロックしてください。	62

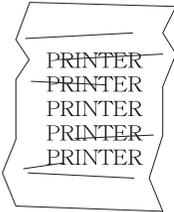
症　状	原　因（確認）	処　置	参照ページ
厚紙（129g/ ㎡以上）がカセットから給紙されないで紙詰まりになる	158 ～ 216g/ ㎡の厚紙を本体下段(CPF2）または拡張ペーパフィーダ(CPF3, CPF4）にセットしていませんか。	158 ～ 216g/ ㎡の厚紙は本体上段(CPF1）または手差しにセットしてください。	23
	129g/㎡以上の厚紙は通紙方向に対して縦目（T 目）の向きに用紙をセットすると紙詰まりになる場合があります。	129g/ ㎡以上の厚紙は通紙方向に対して横目（Y目）の用紙をご使用ください。 ＜通紙方向＞ 本プリンタの場合、サイズ別に下記目方向の用紙を使用すると、通紙方向に対して横目（Y目）になります。 用紙サイズ：A3、B4、A4R → 目方向：横目（Y目）用紙 用紙サイズ：A4、B5、A5 → 目方向：縦目（T目）用紙	—

ポイント プリンタで快適な印刷をするには用紙の選定が重要です。お手持ちのコピー用紙を使用する前に必ず付録2. 用紙について（133ページ）をご覧ください。

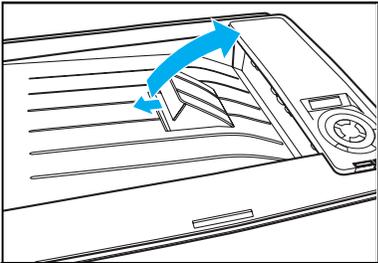
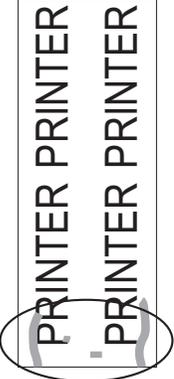
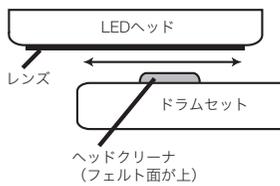
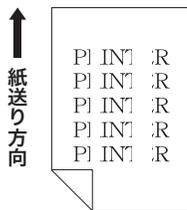
ポイント 用紙のサイズや厚さが規格内でも、紙質などにより紙詰まりが多発したり画質が低下することがあります。用紙を大量に購入するときは、事前に十分テスト印刷を行い、トラブルが発生しないことをご確認ください。

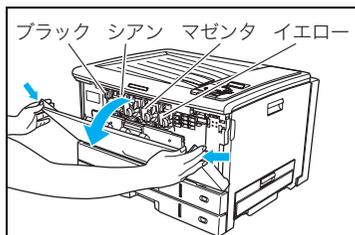
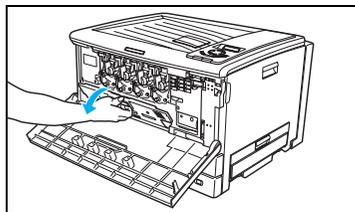
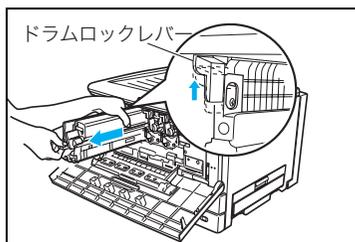
4.5 印刷画像のトラブル

印刷品質が悪い場合は、以下の表からもっとも近い症状を選び処置を行ってください。
処置を行っても印刷品質が改善されない場合は、お買い求めの販売店またはカスタマーコンタクトセンターまでご連絡ください。

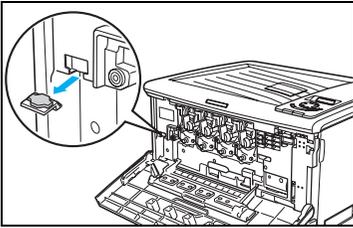
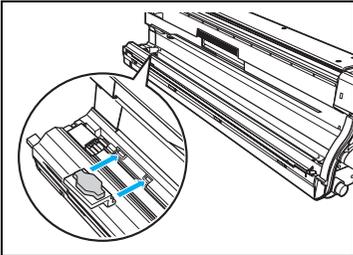
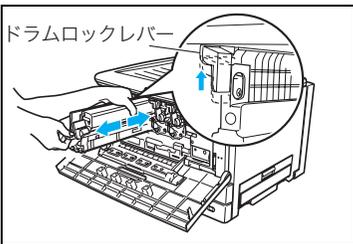
症　状	原　因	処　置
印刷がうすい（かすれる、不鮮明）	操作パネルの機能設定で「トナーセーブ」が設定されていませんか。	操作パネルの設定メニューで「機能設定」→「印刷設定」→「エコノミー」→「トナーセーブ」の設定を「OFF」にしてください。 ☞ **ユーザーズマニュアル　操作パネル編 2.4 メニュー項目一覧　5）印刷設定メニュー（43ページ）**
	用紙が湿気を含んでいます。	新しい用紙と交換してください。 ☞ **1. 用紙の補給（23ページ）**
	トナーセット内にトナーが残っていません。	新しいトナーセットと交換してください。 ☞ **2.2 トナーセットの交換方法（48ページ）**
	酸性紙を使用していませんか。	中性紙をご使用ください。
	プリンタが結露しています。 気温が低い日の朝や、室外から室内に移動したときに発生しやすくなります。	電源スイッチをONにしたまま10～20分間放置します。結露がひどいときは回復に1時間程度かかることがあります。
	ドラムセットが劣化または損傷しています。	印刷がうすくなる色のドラムセットを新しいドラムセットと交換してください。 ☞ **2.3 ドラムセットの交換方法（51ページ）**
	一度に複数枚の用紙が重なって印刷されていませんか。	用紙をよくさばいてからセットしてください。
斑点や汚れが印刷される	紙詰まり処置後に印刷された用紙は、表面や裏面に汚れが付着することがあります。特に定着ユニットに詰まった用紙を排紙口側から引き抜くと発生しやすくなります。	数枚印刷すると汚れは消えます。
	使用している用紙が適切ではありません。	適切な用紙をセットしてください。 ☞ **付録2. 用紙について（133ページ）**
	ドラムセットが劣化または損傷しています。	白紙を印刷して、斑点が出る色のドラムセットを新しいドラムセットと交換してください。 ☞ **2.3 ドラムセットの交換方法（51ページ）**
	転写ベルトにキズがついています。	新しいベルトユニットに交換してください。 ☞ **5.2 転写ベルトユニットの交換方法（111ページ）**
線が印刷される	ドラムセットが劣化または損傷しています。	白紙を印刷して、線が出る色のドラムセットを新しいドラムセットと交換してください。 ☞ **2.3 ドラムセットの交換方法（51ページ）**
	転写ベルトユニットまたは転写ロールが、劣化または損傷しています。	新しい転写ベルトユニットおよび転写ロールと交換してください。 ☞ **5.2 転写ベルトユニットの交換方法（111ページ）** ☞ **用紙搬送部の清掃（96ページ）**

症　状	原　因	処　置
等間隔に汚れる PRINTER	ドラムセットが劣化または損傷しています。	白紙を印刷して、汚れが出る色のドラムセットを新しいドラムセットと交換してください。 ☞ 2.3 ドラムセットの交換方法（51ページ）
ぬりつぶされた部分に白点が現れる P	使用している用紙が適切ではありません。	適切な用紙をセットしてください。 ☞ 付録2. 用紙について（133ページ）
	ドラムセットが劣化または損傷しています。	白点が印刷される色のドラムセットを新しいドラムセットと交換してください。 ☞ 2.3 ドラムセットの交換方法（51ページ）
指でこするとかすれる・剥がれる PRINTER	紙種の設定が合っていません。	使用する用紙に合わせて紙種の設定をしてください。 ☞ 付録3. 紙種別給紙口一覧表（139ページ）
	定着ユニットの圧力切り替えレバーが封筒側（右側）になっていませんか。	定着ユニットの圧力切り替えレバーを普通紙（左側）にしてください。 ☞ 封筒（35ページ）
	用紙が湿気を含んでいます。	新しい用紙と交換してください。 ☞ 1. 用紙の補給（23ページ）
	使用している用紙が適切ではありません。	適切な用紙をセットしてください。 ☞ 付録2. 用紙について（133ページ）
用紙全体がぬりつぶされる	ドラムセットが劣化または損傷しています。	白紙を印刷して、ぬりつぶされる色のドラムセットを新しいドラムセットと交換してください。 ☞ 2.3 ドラムセットの交換方法（51ページ）
	ドラムセットが正しく取り付けられていません。	ドラムセットを正しく取り付け直してください。 ☞ 2.3 ドラムセットの交換方法（51ページ）
	プリンタの故障が考えられます。	販売店またはカスタマーコンタクトセンターにご連絡ください。

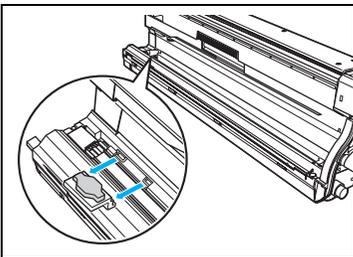
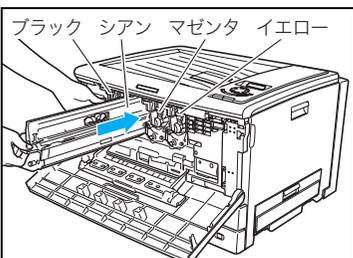
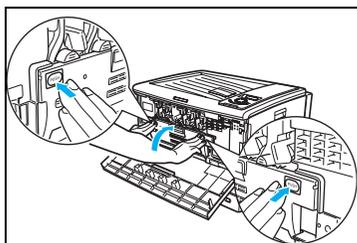
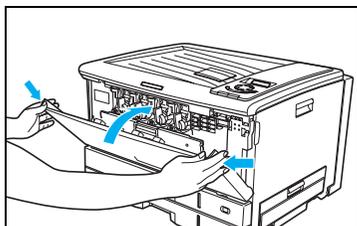
症　状	原　因	処　置
何も印刷されない	一度に複数枚の用紙が搬送されています。	用紙をよくさばいてからセットしてください。
	トナーセット内にトナーが残っていません。	印刷できなくなった色のトナーセットを新しいトナーセットと交換してください。 ☞ **2.2 トナーセットの交換方法（48ページ）**
	ドラムセットが劣化または損傷しています。	印刷できなくなった色のドラムセットを新しいドラムセットと交換してください。 ☞ **2.3 ドラムセットの交換方法（51ページ）**
	プリンタの故障が考えられます。	販売店またはカスタマーコンタクトセンターにご連絡ください。
部分的に白く抜ける・カスレる・うすい	用紙が湿気を含んでいます。	新しい用紙と交換してください。 ☞ **1. 用紙の補給（23ページ）**
	使用している用紙が適切ではありません。	適切な用紙をセットしてください。 ☞ **付録2. 用紙について（133ページ）**
	酸性紙を使用していませんか。	中性紙をご使用ください。
	トナーセット内にトナーが残っていません。	白く抜ける色のトナーセットを新しいトナーセットと交換してください。 ☞ **2.2 トナーセットの交換方法（48ページ）**
	ドラムセットまたはトナーセットが正しく取り付けられていません。	ドラムセットまたはトナーセットを正しく取り付けてください。 ☞ **2.3 ドラムセットの交換方法（51ページ）** ☞ **2.2 トナーセットの交換方法（48ページ）**
	長尺紙に印字率が高い（ベタ部分が多い）画像を印刷していませんか。	ベタ部分を網かけにするなどして低い印字率で印刷してください。
	転写ベルトにキズがついています。	新しいベルトユニットに交換してください。 ☞ **5.2 転写ベルトユニットの交換方法（111ページ）**
用紙にシワがつく 文字がにじむ	使用している用紙が適切ではありません。	適切な用紙をセットしてください。 ☞ **付録2. 用紙について（133ページ）**
	用紙が湿気を含んでいます。	新しい用紙と交換してください。 ☞ **1. 用紙の補給（23ページ）**

症　状	原　因	処　置
縦長に白抜けする 紙送り方向 PI INT :R PI INT :R PI INT :R PI INT :R PI INT :R	LEDヘッドのレンズが汚れています。	LEDヘッドクリーナで清掃してください。 ☞ LEDヘッドの清掃方法（94ページ）
	トナーセット内のトナーが片寄っています。	トナーセットを取り出して左右に４～５回振り、中のトナーを均一にしてください。
	トナーセット内にトナーが残っていません。	白抜けする色のトナーセットを新しいトナーセットと交換してください。 ☞ 2.2 トナーセットの交換方法（48ページ）
	ドラムセットが正しく取り付けられていません。	ドラムセットを正しく取り付け直してください。 ☞ 2.3 ドラムセットの交換方法（51ページ）
背景がトナーで汚れる PRINTER PRINTER PRINTER PRINTER PRINTER	ドラムセットが正しく取り付けられていません。	ドラムセットを正しく取り付けてください。 ☞ 2.3 ドラムセットの交換方法（51ページ）
色がズレる P	ドラムセットが正しく取り付けられていません。	ドラムセットまたはトナーセットを正しく取り付けてください。 ☞ 2.3 ドラムセットの交換方法（51ページ）
長尺紙に印刷できない	アプリケーションが最大297×1200mmの原稿サイズをサポートしていないと印刷できません。	任意の用紙サイズを297×1200mmに設定できるアプリケーションで原稿を作成してください。
長尺紙の印刷が遅い	プリンタドライバの設定を変更すると改善されることがあります。	プリンタドライバの「印刷書式」の設定で「画面プレビュー優先」に設定してください。
	プリンタのメモリが不足しています。	標準128MBに対して128MBのメモリを増設し、合計256MBのメモリにすると改善する場合があります。
	長尺紙に対して横書きの原稿を作成すると印刷に時間がかかります。	長尺紙に対して縦書きの原稿にすると速くなります。

症　状	原　因	処　置
排紙口から用紙が落ちる	印刷した用紙がカールして出てくるため、用紙の重なりが不揃いになり、印刷済みの用紙を押し出して落下する場合があります。	用紙の裏表を逆にセットすると改善する場合があります。
		メイントレイ排紙部の排紙補助トレイを起こすと改善する場合があります。
		通紙方向に対して「横目（Y 目）」の用紙を使用すると改善する場合があります。
ベタ印刷部分にこすれあとが付く 紙送り方向	紙送り方向に対して先端部分に黒に近い色（Y,M,C を重ねた暗い色）を印刷すると発生しやすくなります。ひどい場合は定着ユニットに用紙が詰まることがあります。	先端部分の余白を広げてください。
		トナーセーブモードで全体の色を薄くすると軽減することがあります。
		先端が濃く、後端が薄い場合は ☞ **リバース印字（ユーザーズマニュアル　プリンタドライバ編 4.4 給排紙（16ページ））**で先端と後端を逆向きに印刷してください。
		先端部分の暗い色を明るい色（薄い色）に変更してください。
		先端部分が暗い色の画像を連続して印刷しないようにしてください。
色がズレる 広告の品 トマト 128円	内部カバーが正しく閉められていません。	内部カバーを正しく閉めてください。 ☞ **2.3 ドラムセットの交換方法（51ページ）**
	ドラムセットが正しく取り付けられていません。	ドラムセットを正しく取り付けてください。 ☞ **2.3 ドラムセットの交換方法（51ページ）**
	自動レジスト（色ズレ）補正が補正可能範囲外に設定されています。	操作パネルの設定メニューで「ユーティリティ」→「キャリブレーション」→「レジスト補正実行」を選択して［決定］ボタンを押します。 ☞ **ユーザーズマニュアル　操作パネル編 2.4 メニュー項目一覧　1）ユーティリティメニュー（25ページ）**

症　状	原　因	処　置
色の濃さが極端に違う 広告の品 トマト 128円	内部カバーが正しく閉められていません。	内部カバーを正しく閉めてください。 ☞ **2.3 ドラムセットの交換方法（51ページ）**
	ドラムセットが正しく取り付けられていません。	ドラムセットを正しく取り付けてください。 ☞ **2.3 ドラムセットの交換方法（51ページ）**
	自動濃度補正が補正可能範囲外に設定されています。	まず、下記①のみを行ってください。改善しないときは、下記②を行ってください。 ① 操作パネルの設定メニューで「ユーティリティ」→「キャリブレーション」→「濃度」を選択して[決定]ボタンを押します。 ☞ **ユーザーズマニュアル　操作パネル編 2.4 メニュー項目一覧　1）ユーティリティメニュー（25ページ）** ② 操作パネルの設定メニューで「ユーティリティ」→「自動補正値の初期化」→「濃度」を選択して[決定]ボタンを押します。 ☞ **ユーザーズマニュアル　操作パネル編 2.4 メニュー項目一覧　1）ユーティリティメニュー（26ページ）**
用紙後端部分の印刷が縮む（ブレ） PRINTER PRINTER PRINTER PRINTER PRINTER PRINTER	定着ユニット交換時や、厚紙を印刷したときに発生する場合があります。	定着ユニットの速度補正を行ってください。 ☞ **後端画像縮み（ブレ）の調整方法（97ページ）**
長尺紙の後端に画像こすれ跡が付く PRINTER PRINTER PRINTER PRINTER 画像こすれ	プリンタ内で長尺紙の後端がたわみ、印刷画像が通紙経路に触れてこすれ跡が付く場合があります。	定着ユニットの速度補正を行ってください。 ☞ **長尺紙後端画像こすれの調整方法（100ページ）**

LEDヘッドの清掃方法

LEDヘッドのレンズがトナーなどで汚れると、図のように画像がスジ状に白く抜けることがあります。

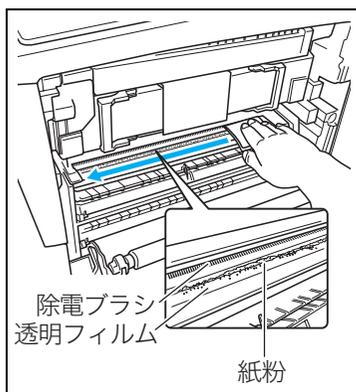
このようなときは図のようにドラムセットにヘッドクリーナを取り付けてLEDヘッドのレンズを清掃してください。

1. フロントカバーを開けます
左から順にブラック、シアン、マゼンタ、イエローのドラムセットがセットされています。

2. 内部カバーを開けます。

3. 印刷が薄くなっている色のドラムセットの、ドラムロックレバー持ち上げながら取り外します。

ドラムセットの感光体（茶色の筒）に触れたり、キズを付けないようご注意ください。

ポイント 白スジの原因としてトナーが片寄っていることも考えられますので、中のトナーが均一になるように、左右に軽く4～5回振ってください。

4. 図の位置に保管されているヘッドクリーナを取り出します。

5. ヘッドクリーナのツメ（2本）をドラムセットの穴（2カ所）に図のように引っ掛けて取り付けます。

6. ヘッドクリーナを取り付けたドラムセットを元の場所に奥まで差し込み、ドラムロックレバーを持ち上げながら抜き取ります。

ポイント 奥までしっかり差し込んでください。
途中で止めると、印刷画像の白スジがさらに悪化する場合があります。

7. ヘッドクリーナをドラムセットから取り外し、保管場所に戻します。

8. ドラムセットを元の場所に奥まで差し込んで取り付けます。

9. 内部カバーの「PUSH」部分を両手で押して、カチッと音がするまでしっかり閉めます。

10. フロントカバーを閉めます。

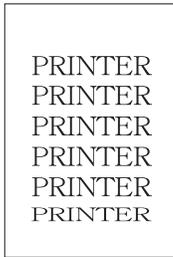
以上でLEDヘッドの清掃は完了です。
4色すべてのLEDヘッドを同様に清掃することをお勧めします。

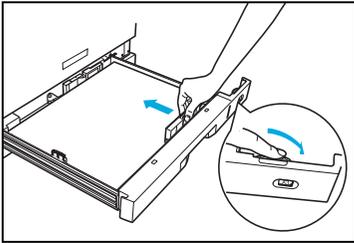
用紙搬送部の清掃

用紙搬送部の透明フィルムに付着した紙粉（用紙の白い粉）が目立ってきたら、乾いた布、またはティッシュペーパーで紙粉を取り除いてください。
紙粉が多量に付着したまま使用し続けると、転写ベルトユニットに紙粉が詰まり、画像汚れ（縦スジ）が発生する場合があります。紙粉が詰まった転写ベルトは交換が必要になる場合がありますのでご注意ください。

ポイント 奥にある除電ブラシ（黒い植毛）部分に出来るだけ触れないようにしてください。

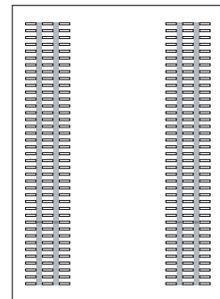
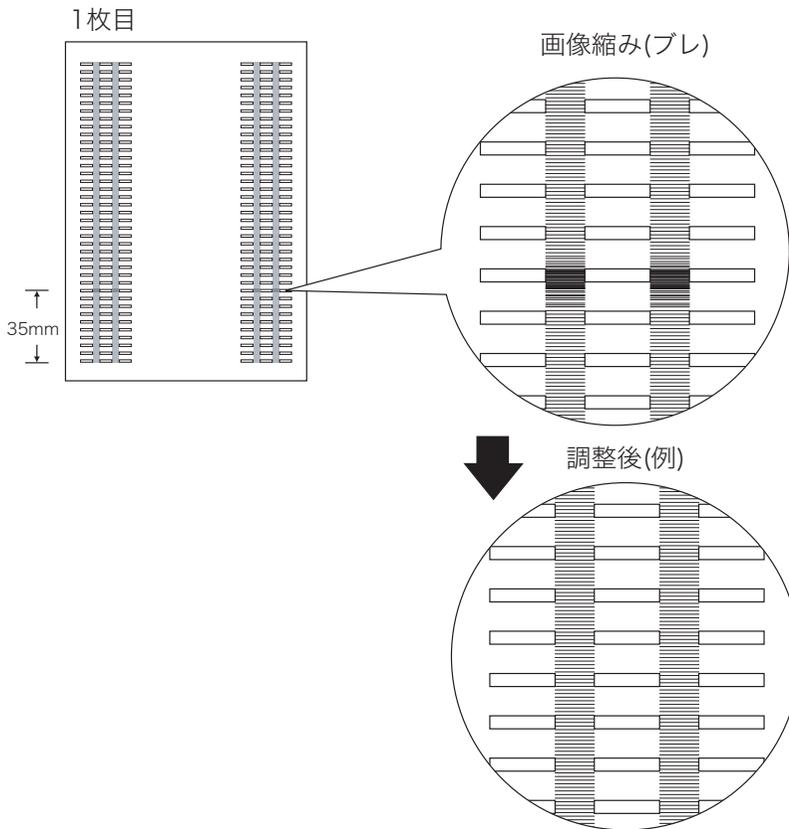
ポイント 紙粉の付着量は使用する用紙によって異なります。紙粉の付着が目立ってきたら清掃してください。

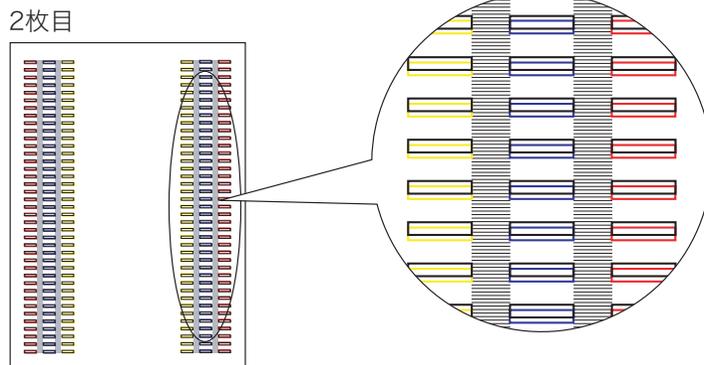
後端画像縮み（ブレ）の調整方法

PRINTER
PRINTER
PRINTER
PRINTER
PRINTER
PRINTER

図のように用紙後端（約35mm）部分の印刷画像が縮んで印刷されるときは、以下の手順で定着ユニットの速度を調整してください。

ポイント 後端画像縮みは定着ユニット交換時や、厚紙を使用したときに発生しやすくなります。

1. プリンタの上段カセット（CPF1）にA3サイズの用紙をセットします。☞1.2 ペーパカセットからの給紙（24ページ）

2. 調整用のテストチャートを印刷します。
操作パネルの機能設定メニューで「ユーティリティ」→「定着速度補正」→「チャート印刷」→「A3（2枚，CPF1）」を選択し、決定 ボタンを押してテストチャートを印刷します。

ボタン操作	ボタン操作後のパネル表示
① 未印字データがない状態で オンライン ボタンを押し、「機能設定」メニューを表示します。	キノウ　セッテイ ▼　ユーティリティ　▶
② ▶ボタンを１回押して「ユーティリティ」メニューを選択します。	[ユーティリティ　] ▼　プ゜リンタジ゛ョウホウ　▶
③ ▼ボタンを8回、▶ボタンを1回押して「定着速度補正」を選択します。	<テイチャクソクト゛ホセイ　> ▼　フ゛レ　ホセイ　▶
④ ▼ボタンを2回、▶ボタンを1回押して「チャート印刷」を選択します。	≪チャート　インサツ　≫ ▼　Ａ３（2マイ，CPF1）
⑤ 決定 ボタンを押すと図のようなテストチャートが2枚印刷されます。	

3. 後端画像縮み（ブレ）調整「する／しない」を判断します。テストチャート１枚目の後端から35mm付近に図のような画像の縮み（ブレ）が目立つ場合は、手順4の方法で調整します。

画像の縮みが「調整後（例）」のように目立たなくなるまで、手順3と手順4を繰り返してください。

図のようにテストチャート2枚目の四角い枠の外に色がズレて印刷されるときは、補正値の増やしすぎです。手順4ー②で補正値を現在の設定から「-1」減らしてください。
※すべての黒枠に色ズレがピッタリ重なるように調整できない場合があります。

4. 後端画像縮み（ブレ）を調整します。

① ◀ボタンを１回押して「定着速度補正」に戻り、▲ボタンを2回押して「ブレ補正」を選択します。

<テイチャクソクト゛ホセイ　　　>
▼　　フ゛レ　ホセイ　　　　　▶

② ▶ボタンを１回押して補正値を入力します。▲ボタンを１回押して現在の設定値より「+1」増やし、決定 ボタンを押します。

ポイント 補正値は「+1」刻みで増やしてください。一度に増やすと色ズレが発生します。

③ ◀ボタンを１回押して「定着速度補正」に戻り、▼ボタンを2回押して「チャート印刷」を選択します。

④ ▶ボタンを1回押して 決定 ボタンを押すと、新しい補正値に変更後のテストチャートが2枚印刷されます。

⑤ 手順3に戻り、1枚目の後端縮みが「調整後（例）」のように改善されたかを確認します。

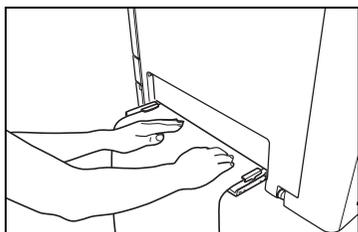
長尺紙後端画像こすれの調整方法

画像こすれ

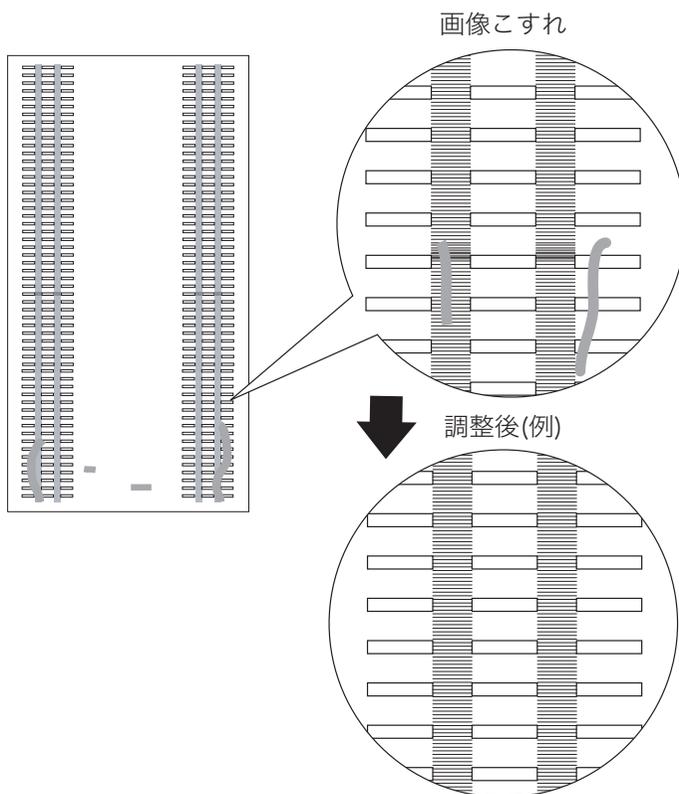
図のように長尺紙後端部分の印刷画像がこすれたように印刷されるときは、以下の手順で定着ユニットの速度を調整してください。

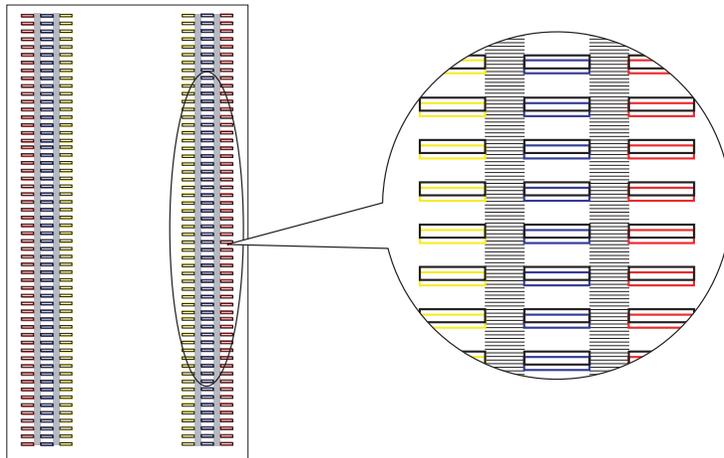
ポイント 長尺紙後端画像こすれは定着ユニット交換時や、厚紙を使用したときに発生しやすくなります。

1. 調整用のテストチャートを印刷します。
操作パネルの機能設定メニューで「ユーティリティ」→「定着速度補正」→「チャート印刷」→「チョウジャク＊＊＊mm」（＊＊＊は長尺紙の長さ）を選択し、[決定] ボタンを押してテストチャートを印刷します。

ボタン操作	ボタン操作後のパネル表示
① 未印字データがない状態で [オンライン] ボタンを押し、「機能設定」メニューを選択します。	キノウ　セッテイ ▼　ユーティリティ　▶
② [▶] ボタンを１回押して「ユーティリティ」メニューを選択します。	[ユーティリティ　] ▼　プ゜リンタジ゛ョウホウ　▶
③ [▼] ボタンを8回、[▶] ボタンを1回押して「定着速度補正」を選択します。	<テイチャクソクト゛ホセイ　> ▼　フ゛レ　ホセイ　▶
④ [▼] ボタンを2回、[▶] ボタンを1回押して「チャート印刷」を選択します。	≪チャート　インサツ　≫ ▼　A 3（2 マイ, CPF1）
⑤ [▼] ボタンを1～3回押し、使用する長尺紙の長さに合わせて1200mm、900mm、600mmから選択します。（図の例は1200mmの長尺紙を選択した場合です。）	≪チャート　インサツ　≫ ▲　チョウジ゛ャク 1200mm
⑥ [決定] ボタンを押すと、図のような手差しトレイに長尺紙をセットする表示に変わります。 900mm、600mm の長尺紙を選択すると、「F1200」がそれぞれ「F900」、「F600」の表示になります。	テサシトレイ　ニ　F1200 ヨウシヲ　セット　シテクダ゛サイ

2. 手差しトレイに手順１－⑤で選んだ長さの長尺紙をセットして、テストチャートを印刷します。

☞ 長尺紙の印刷手順（39ページ）

3. 長尺紙後端画像こすれの調整「する／しない」を判断します。テストチャートの後端に画像こすれが目立つ場合は、手順4の方法で調整します。

画像のこすれが「調整後（例）」のように目立たなくなるまで、手順３と手順４を繰り返してください。

ポイント 図のように四角い枠の外に色がズレて印刷されるときは、補正値の増やしすぎです。手順4ー②で補正値を現在の設定から「-1」減らしてください。

4. 長尺紙後端画像こすれを調整します。

① ◀ボタンを１回押して「定着速度補正」に戻り、▲ボタンを1回押して「長尺紙補正」を選択します。

```
<テイチャクソクト゛ ホセイ      >
▼▲  チョウシ゛ャクシ  ホセイ   ▶
```

② ▶ボタンを１回押して補正値を入力します。▲ボタンを１回押して現在の設定値より「+1」増やし、決定 ボタンを押します。

```
≪チョウシ゛ャクシ  ホセイ       ≫
▼▲  ＊  0
```

ポイント 補正値は「+1」刻みで増やしてください。一度に増やすと色ズレが発生します。

③ ◀ボタンを１回押して「定着速度補正」に戻り、▼ボタンを1回押して「チャート印刷」を選択します。

```
<テイチャクソクト゛ ホセイ      >
 ▲  チャート  インサツ        ▶
```

④ ▶ボタンを1回押して▼ボタンを1〜3回押し、使用する長尺紙の長さに合わせて1200mm、900mm、600mmから選択し、決定 ボタンを押します。(図の例は1200mmの長尺紙を選択した場合です。)

```
≪チャート  インサツ            ≫
 ▲  チョウシ゛ャク 1200mm
```

⑤ 手差しトレイに長尺紙をセットするとテストチャートが印刷されます。

```
テサシトレイ  ニ  F1200
ヨウシヲ  セット  シテクダ゛サイ
```

⑥ 手順3に戻り、長尺紙の後端こすれが「調整後（例）」のように改善されたかを確認します。

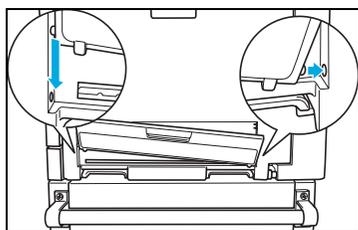
4.6 印刷内容のトラブル

症　状	原　因（確認）	処　置	参照ページ
カラーで印刷できない	プリンタの立ち上げモードの設定が「モノクロセンヨウ」になっていませんか?	プリンタの立ち上げモードを「カラー」または「モノクロ」に設定してください。	ユーザーズマニュアル操作パネル編（43ページ）
	プリンタドライバの設定が「モノクロ」になっていませんか？	プリンタドライバの設定を「カラー」にしてください。アプリケーション側もカラーに設定しなければならない場合があります。	ユーザーズマニュアルプリンタドライバ編（17ページ）
	権限設定によりカラー印刷できない設定がされていませんか？	カラー印刷を許可する権限設定に変更の必要があります。プリンタの管理者にお問い合わせください。	ユーザーズマニュアルWeb設定編
文字化けする 白紙が何枚もでてくる	プリンタドライバの機種設定は合っていますか？	本プリンタのプリンタドライバを再インストールしてください。	—
	プリンタとコンピュータの間にプリンタ切り替え機や変換アダプタ類を使用していませんか？	プリンタ切り替え機、プリンタバッファ、延長ケーブル、USBハブ、各種変換アダプタの種類によっては、正しく動作しないことがあります。このようなときはコンピュータとプリンタを直接接続してください。	—
	インターフェイスケーブルはコンピュータやプリンタの仕様に合っていますか？	USBケーブルは、USB2.0対応のツイストペア、シールドタイプのケーブルをご使用ください。（USB2.0 1.5m 以内を推奨） Ethernetケーブルは、市販のツイストペアケーブル（カテゴリー 5UTP を推奨）のストレートケーブルをご使用ください。	—
	インターフェイスケーブルが抜けていませんか？	インターフェイスケーブルの両端を確実に差し込んでください。	—

4.7 その他のトラブル

症　状	原　因（確認）	処　置	参照ページ
印刷に時間がかかる	プリンタがスリープ状態になっていませんか？スリープ状態から印刷をスタートすると印刷開始までに約30秒かかることがあります。	Web設定のスケジュール機能で節電を有効にする時間帯を設定できます。	ユーザーズマニュアルWeb設定編
	モノクロページのエコノミー印刷を「する」に設定していませんか？カラーとモノクロを切り替えるごとに印刷を中断するため印刷が遅くなります。	プリンタドライバの設定で、モノクロページのエコノミー印刷を「しない」に設定してください。	ユーザーズマニュアルプリンタドライバ編(21ページ)
	ファイルサイズの大きい画像データを印刷していませんか？	プリンタのメモリ増設により改善されることがあります。ただし、コンピュータ側の処理（スプール）に時間がかかっている場合はプリンタ側にメモリ増設しても効果は期待できません。	—
印刷の途中でプリンタが停止する	両面印刷やB4より幅が狭い厚紙を連続して印刷すると、機内温度上昇を防止するためモーターが回転したまましばらく印刷を中断することがあります。	機内温度が下がると印刷を再開しますので、しばらくお待ちください。	—
	「トナー　コウカンシ゛キ」表示は、トナー補給のためにモーターが回転したまましばらく印刷を中断する場合があります。	トナー補給が終わると印刷を再開しますので、しばらくお待ちください。	—
周辺のコンピュータや電気製品に異常が発生する	電源容量は十分ですか？ プリンタは一時的に大電力を消費しますので、同じコンセントからコンピュータなどの電源を取ると、画面がチラついたりリセットがかかることがあります。	プリンタを12A以上の独立したコンセントに差し替えて使用してください。	—
印刷していないのにプリンタから「ゴトン」という音がする	節電状態になるときと解除されたときに、「ゴトン」という転写ベルトを切り替える音がします。	故障ではありませんのでそのまま使用してください。	—

手差しトレイが外れたときは

手差しトレイが外れたときは、以下の手順で手差しトレイの両端の突起をプリンタの穴に入れて取り付けてください。

手差しトレイを斜めに傾け、片側の突起をプリンタの穴に差し込み、反対側の突起を上からスライドさせるようにしてプリンタの穴にはめ込みます。

5. 定期交換部品について

定期交換部品（摩耗などにより機能低下する部品）の種類と交換目安は以下の通りです。
これらの部品が摩耗すると、紙詰まりが多くなる、斜めに印刷される、印刷面または裏面に黒スジが印刷されるなどの症状が多発するようになります。

定期交換部品	交換目安※	表示パネル	交換方法
定着ユニット（N36-FUS）	10万枚	テイチャク　コウカン	交換時期になった定期交換部品をお買い求めの上、お客様により、ご交換をお願い致します。
転写ベルトユニット（N36-BLT） 転写ロール（転写ベルトユニットに同梱）		ベルト　コウカン	
給紙コロ 排紙ローラ 待機ローラ	30万枚	ホンタイ　メンテナンス サービスニレンラク	サービスマンが交換に伺います。お買い求めの販売店または、カスタマーコンタクトセンターにご連絡ください。 ナビダイヤル　０５７０-０３３０６６
		メンテナンス　ジキ サービスニレンラク	

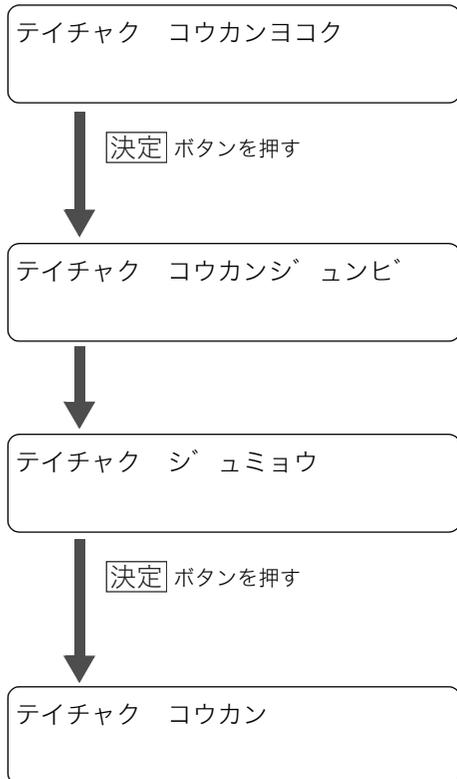
※ 交換目安の使用条件は以下の通りです。

① 平均通電時間は1日8時間
② A4サイズ横送り・連続印刷
③ 弊社推奨普通紙を使用
④ 温度22℃・湿度60%Rh環境下

ただし、お客様の使用形態により、交換目安よりも早く交換が必要になる場合があります。

表示パネルに「テイチャク　コウカン」または「ヘ゛ルト　コウカン」が表示されたら、以降の手順で新しい定着ユニットまたは転写ベルトユニットに交換してください。交換方法の説明書は各ユニットにも同梱されています。

5.1 定着ユニットの交換方法

テイチャク　コウカンヨコク

メッセージランプが点滅し、図のメッセージが表示されてプリンタが停止しているときは、定着ユニットの交換時期が近づいたことを示しています。新しい定着ユニットを準備してください。

↓ 決定 ボタンを押す

テイチャク　コウカンジ゛ ュンビ゛

決定 ボタンを押すとメッセージランプが消灯し、図のメッセージが表示されて印刷を再開します。

↓

テイチャク　ジ゛ ュミョウ

再びメッセージランプが点滅し、図のメッセージが表示されてプリンタが停止しているときは、定着ユニットの交換時期です。新しい定着ユニットに交換してください。

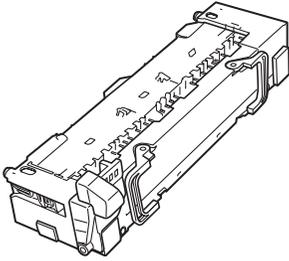
↓ 決定 ボタンを押す

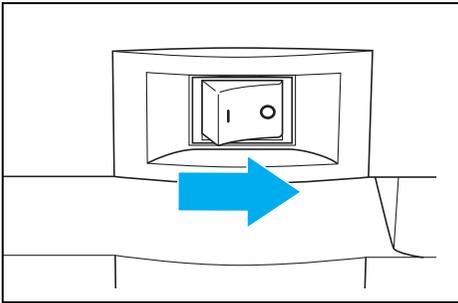
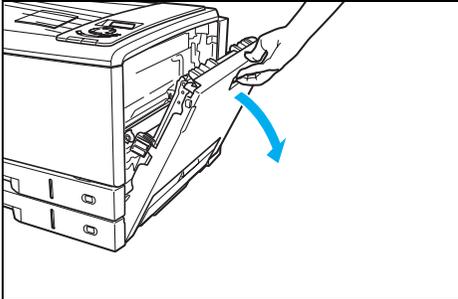
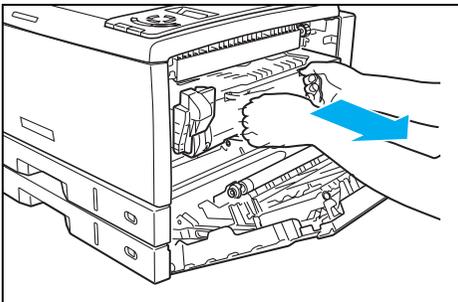
テイチャク　コウカン

決定 ボタンを押すと、メッセージランプが消灯し、図のメッセージが表示されて印刷を再開しますが、既に交換時期を過ぎていますので早めに交換してください。(約100枚印刷するごとに「テイチャク　ジ゛ ュミョウ」表示になり印刷を停止します。)

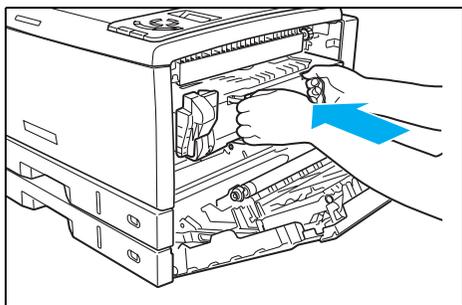
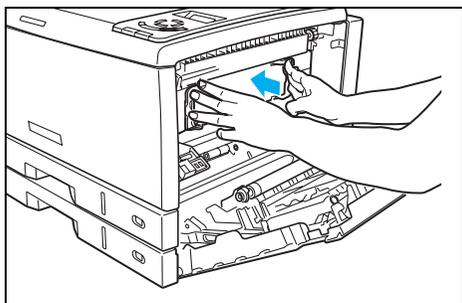
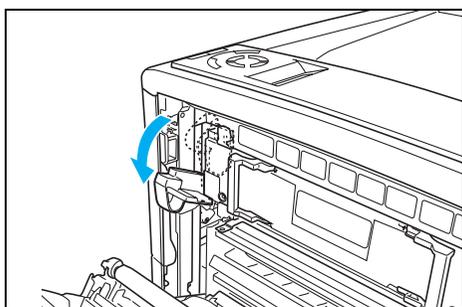
ポイント 定着ユニット交換後は、操作パネルのボタン操作で交換表示をリセットしてください。
☞ ＜定着ユニットの交換表示リセット方法＞(110ページ)
この操作を行わないとメッセージは消えません。

●定着ユニット

商品外観

高 温 注 意

定着ユニットは高温になっています。定着ユニットの脱着は、サイドカバーを開けたまま定着ユニットが冷めるのを（約15分程度）待ってから行ってください。

1. 電源スイッチをOFFにします。

2. サイドカバーを開けます。

3. 使用済みの定着ユニットの取っ手を持ち、ゆっくりと引き出します。

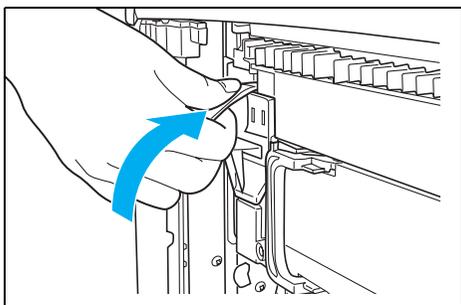
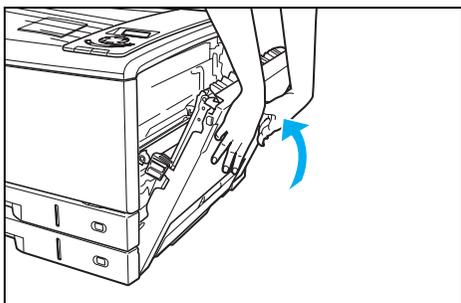
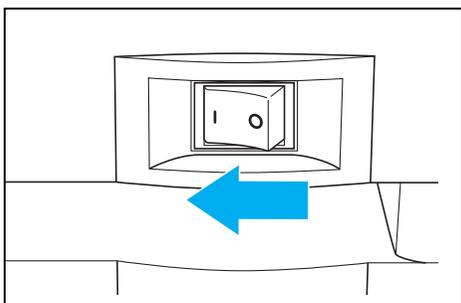
注 意

定着ユニット着脱時に落としてけがをしないようご注意ください。

4. 新しい定着ユニットの取っ手を持ってゆっくりとプリンタに差し込みます。

5. 取っ手から手を離し、定着ユニットを奥までしっかり押し込んでプリンタに固定します。

6. 定着解除レバーを下げます。

注意 定着解除レバーは止まる位置まで確実に下げてください。途中までしか下げずに、圧力切り替えレバーを無理に動かすと、レバーが引っ掛かって動かなくなる場合があります。

7. 圧力切り替えレバーを左側（普通紙側）に倒します。

ポイント 出荷時は右側（封筒側）になっています。

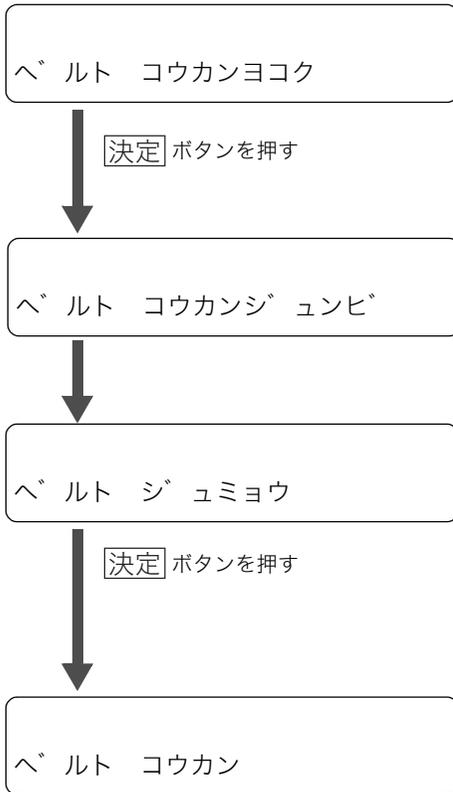
封筒に印刷するときは右側に倒してください。

8. 定着解除レバーを上げます。

9. サイドカバーを両手でしっかり閉めます。

10. 電源スイッチをＯＮにして、操作パネルのボタン操作で定着ユニットの交換表示をリセットします。

＜定着ユニットの交換表示リセット方法＞

パネル表示	ボタン操作
テイチャク　コウカン	① 決定 ボタンを押して定着ユニット交換メッセージをキャンセルします。
キノウ　セッテイ ▼　　ユーティリティ　　▶	② オンライン ボタンを押して「機能設定」メニューを表示します。
[ユーティリティ　　] ▼▲　コウカンブ゛ヒンカンリ　▶	③ ▶ ボタンを1回、▼ ボタンを2回押して「交換部品管理」を選択します。
≪コウカンブ゛ヒンカンリ　≫ ▼　　テイチャク U　コウカン	④ ▶ ボタンを 1 回押して「定着ユニット交換」を選択し 決定 ボタンを押します。
インサツ　デ゛キマス	⑤ オンライン ボタンを押して定着ユニット交換のメッセージが消えればリセット完了です。

11. 使用済みの定着ユニットは、新しい定着ユニットが入っていた梱包箱に入れてご返却ください。

カシオ計算機では、ご使用済みの定着ユニットを無料で回収しております。詳しくは同梱の案内書をご覧ください。

5.2 転写ベルトユニットの交換方法

メッセージランプが点滅し、図のメッセージが表示されてプリンタが停止しているときは、転写ベルトユニットの交換時期が近づいたことを示しています。新しい転写ベルトユニットを準備してください。

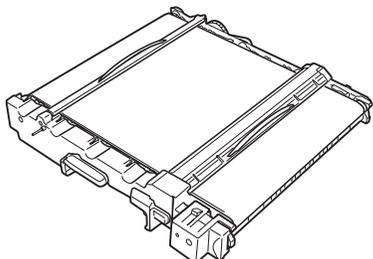
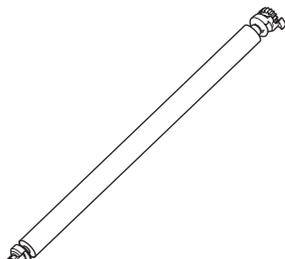
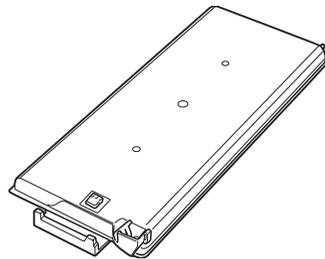
決定 ボタンを押すとメッセージランプが消灯し、図のメッセージが表示されて印刷を再開します。

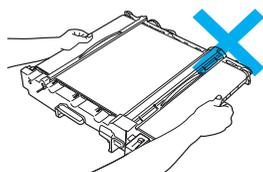
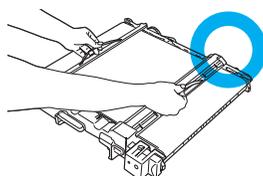
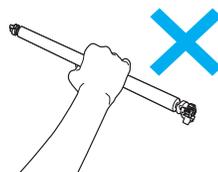
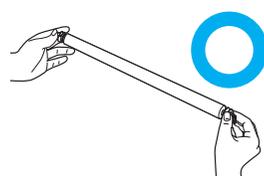
再びメッセージランプが点滅し、図のメッセージが表示されてプリンタが停止しているときは、転写ベルトユニットの交換時期です。新しい転写ベルトユニットに交換してください。（同梱の転写ロールと廃トナーボックスも同時に交換してください）

決定 ボタンを押すと、メッセージランプが消灯し、図のメッセージが表示されて印刷を再開しますが、既に交換時期を過ぎていますので早めに交換してください。（約100枚印刷するごとに「ヘ゛ルト シ゛ュミョウ」表示になり印刷を停止します。）

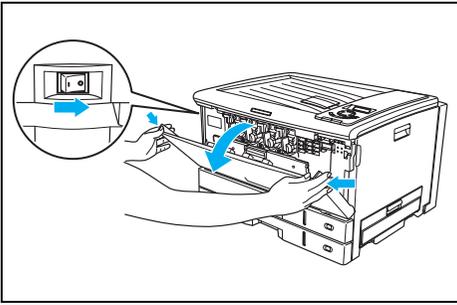
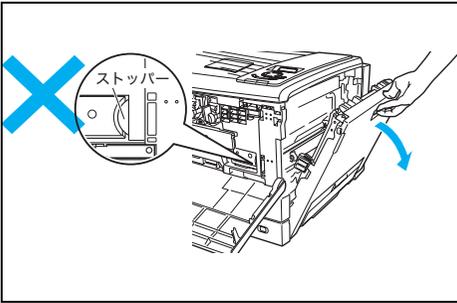
注意 転写ベルトユニット交換後は、操作パネルのボタン操作で交換表示をリセットしてください。☞ **＜転写ベルトユニット、廃トナーボックスの交換表示リセット方法＞（119ページ）**この操作を行わないとメッセージは消えません。

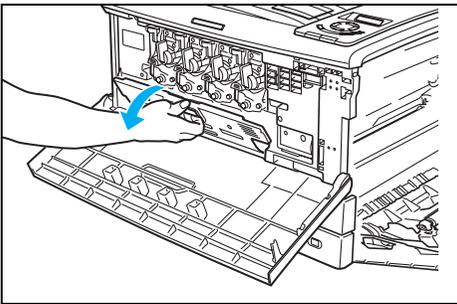
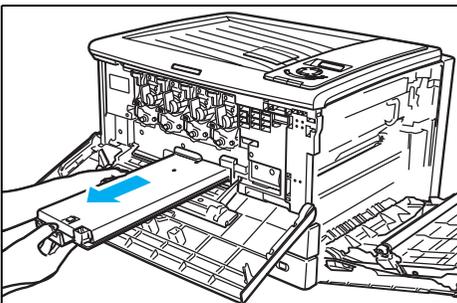
● 転写ベルトユニットの交換

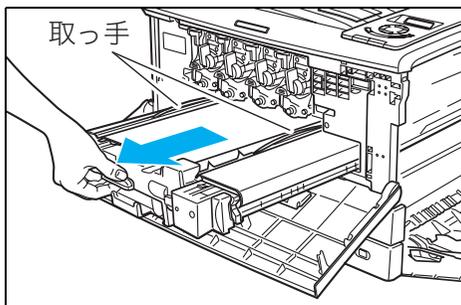
〈転写ベルトユニット〉

〈転写ロール〉

〈廃トナーボックス〉

取り扱い上のご注意

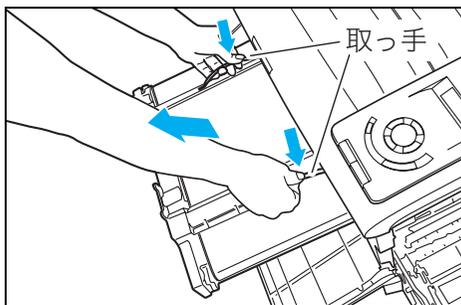
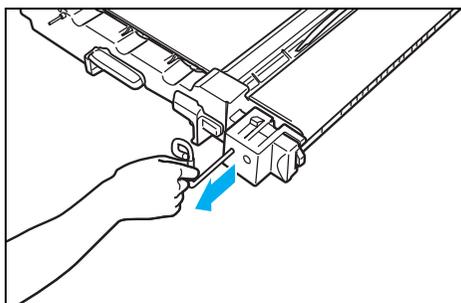
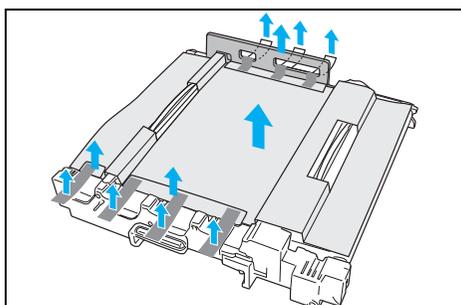
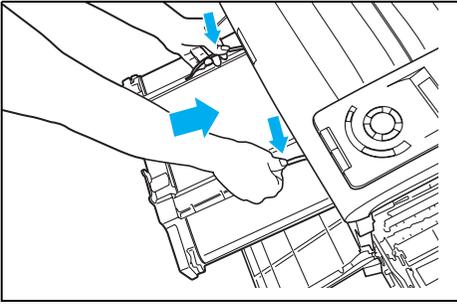
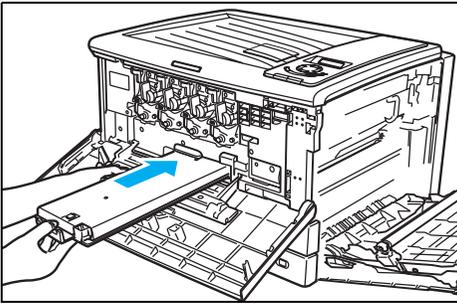
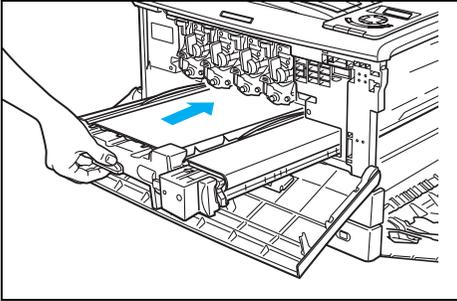
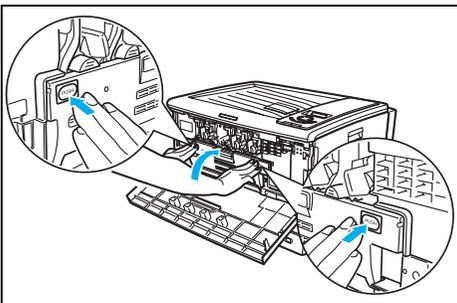
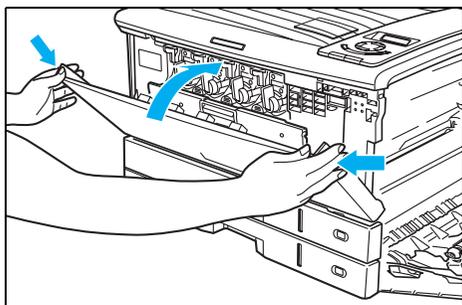
転写ベルト(黒いベルト部分)や転写ロール(黒いスポンジ部分)に、手を触れたり、キズを付けないよう取り扱いにご注意ください。
指紋やキズが付くと印刷画像トラブルの原因になる場合があります。緑色の部分を持ってお取り扱いください。

⚠ 注 意

使用済みの転写ベルトユニット、廃トナーボックスは焼却しないでください。一部可燃性の部材を使用しているため、火災・やけど・ガスの発生など、思わぬ事故の原因になることがあります。

● トナーは人体に無害ですが、手や皮膚についたときはすぐに洗ってください。万一トナーが目に入ったときは、すぐに水道の水で目に入ったトナーを洗い流し、眼科医の診療を受けてください。
● 幼児の手の届かないところに保管してください。
● 交換の際は、トナーで周囲が汚れないように紙などを敷いてください。トナーが衣服に付いたときは、ぬらさずに掃除機で吸い取ってください。

1. 電源スイッチをOFFにして、フロントカバーを開けます。

2. サイドカバーを開けます。

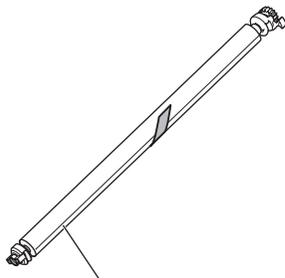
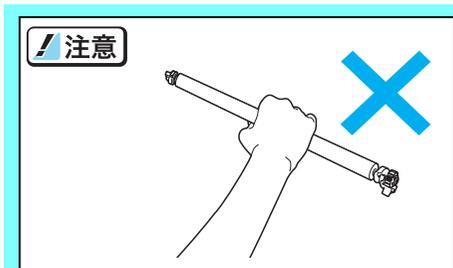
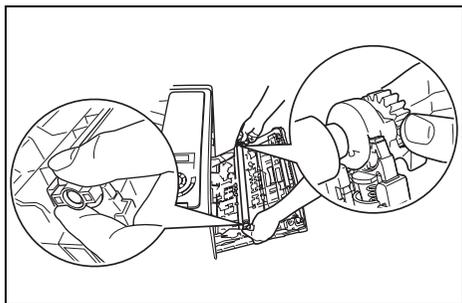
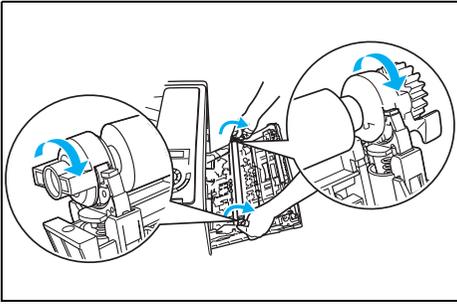
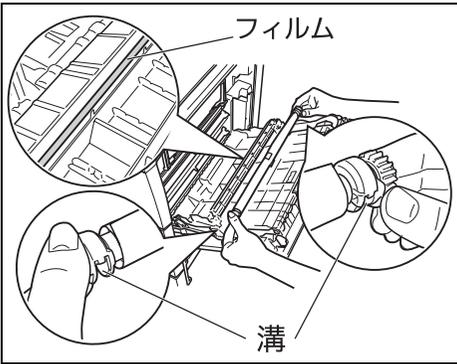
ポイント ストッパー（白い半円形の板）が出ていないことを確認してください。

3. 内部カバーを開けます。

4. 使用済みの廃トナーボックスを引き抜きます。

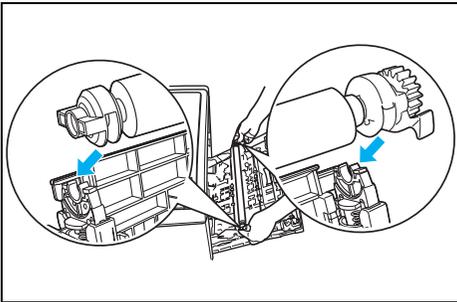
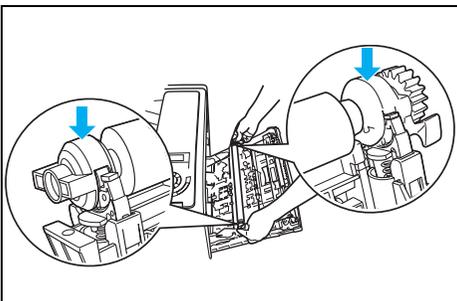
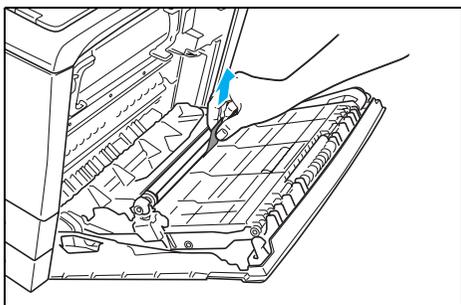
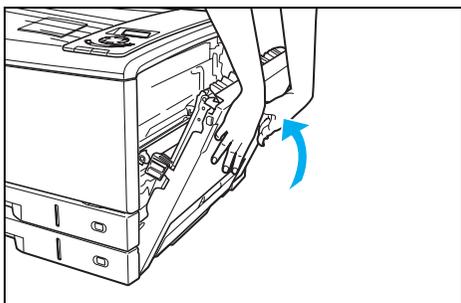
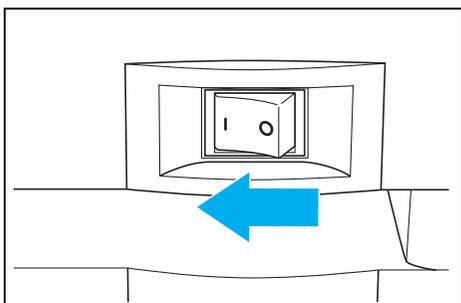
注意 廃トナーをこぼさないようにご注意ください。

5. 使用済みの転写ベルトユニットを、取っ手（緑色）が見える位置まで引き出します。

⚠ 注 意
ベルトユニット着脱時に落としてけがをしないようご注意ください。

6. 左右の取っ手に持ち替えて取り外します。

7. 新しい転写ベルトユニットを箱から取り出し、輸送用の針金を抜き取ります。

8. テープ（オレンジ色）をはがし、輸送用の厚紙（2枚）と、樹脂スペーサ（1個）と、保護シートを取り外します。

9. 新しい転写ベルトユニットの取っ手を持ち、プリンタに奥まで差し込みます。

10. 新しい廃トナーボックスを奥までしっかり差し込みます。

11. 内部カバーの「PUSH」部分を両手で押して、カチッと音がするまでしっかり閉めます。

12. フロントカバーを閉めます。

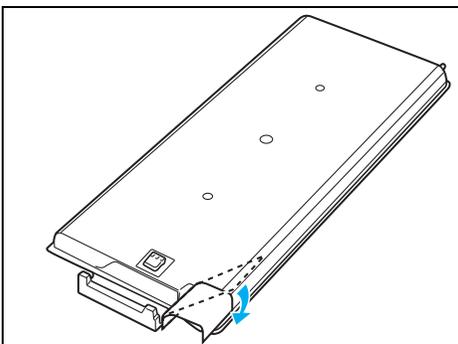
ひきつづき転写ロールを交換します。

●転写ロールの交換

〈転写ロール〉

保護シートは、手順6まではがさないでください。

転写ロール（黒いスポンジ部分）に、手を触れたり、キズを付けないよう取り扱いにご注意ください。
指紋やキズが付くと印刷画像トラブルの原因になる場合があります。緑色の部分を持ってお取り扱いください。

1. 使用済みの転写ロール両端のツマミ（緑色）を図のように持ちます。

2. ツマミをテコの要領で手前に回しながら転写ロールを取り外します。

3. 新しい転写ロール両端のツマミを、溝が下向きになるように持ちます。

> **注意** 転写ロール着脱の際に、図の部分に貼ってあるフィルムを折り曲げたりはがさないようご注意ください。

4. 転写ロールの溝がプリンタ側のホルダとかみ合うように斜め手前から取り付けます。

5. 転写ロールの両端を上から押してカチッとロックします。

6. テープを引いて保護シートをはがします。

7. サイドカバーを両手でしっかり閉めます。

8. 電源スイッチをＯＮにして、操作パネルのボタン操作で転写ベルトユニットと、廃トナーボックスの交換表示をリセットします。

＜転写ベルトユニット、廃トナーボックスの交換表示リセット方法＞

パネル表示	ボタン操作
ヘ゛ルト　コウカン	① 決定 ボタンを押して転写ベルトユニット交換メッセージをキャンセルします。
キノウ　セッテイ ▼　　ユーティリティ	② オンライン ボタンを押して「機能設定」メニューを表示します。
[ユーティリティ　　　　　　] ▼▲　コウカンフ゛ヒンカンリ　▶	③ ▶ ボタンを１回、▼ ボタンを３回押して「交換部品管理」を選択します。
≪コウカンフ゛ヒンカンリ　　≫ ▼▲　ヘ゛ルトＵ　コウカン	④ ▶ ボタンを１回、▼ ボタンを１回押して「ベルトユニット交換」を選択し 決定 ボタンを押します。
≪コウカンフ゛ヒンカンリ　　≫ ▼　ハイトナーＢｏｘコウカン	⑤ ▼ ボタンを１回押して「廃トナーボックス」を選択し 決定 ボタンを押します。
インサツ　テ゛キマス	⑥ オンライン ボタンを押して転写ベルトユニット交換のメッセージが消えればリセット完了です。

9. 使用済みの廃トナーボックスは、中のトナーがこぼれないようにトナーの入り口を同梱されている密封シールでふさぎ、新しい廃トナーボックスが入っていたポリ袋に入れてください。

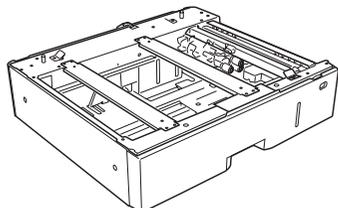
10. 使用済みの転写ベルトユニット、廃トナーボックス、転写ロールは、新しい転写ベルトユニットが入っていた梱包箱に入れてご返却ください。

カシオ計算機では、ご使用済みの転写ベルトユニットを無料で回収しております。詳しくは同梱の案内書をご覧ください。

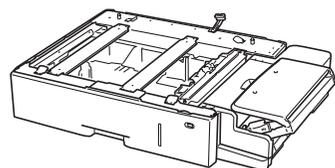
定期交換

6. オプションの取り付け方法

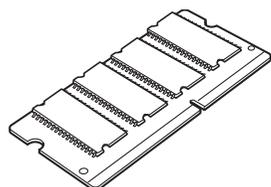
6.1 オプションの紹介

●拡張ペーパフィーダ..........N30-CPF

プリンタの下に最大2台まで取り付けることができます。プリンタ本体のカセットを含め、最大4段までカセット給紙ができるようになります。
64～157g/m^{2}の普通紙用です。

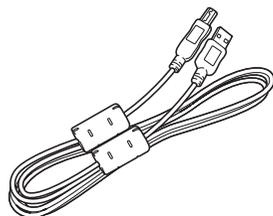
☞ 取り付け方法は製品に同梱されている説明書をご覧ください。

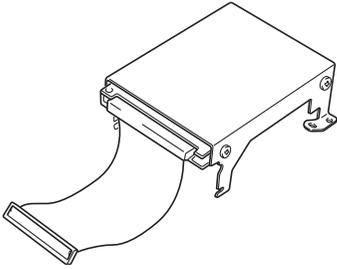
● MPF 付き 拡張ペーパフィーダ.........N30-MPCPF

B6ハーフサイズなど不定形用紙の連続印刷ができるようになります。

☞ 取り付け方法は製品に同梱されている説明書をご覧ください。

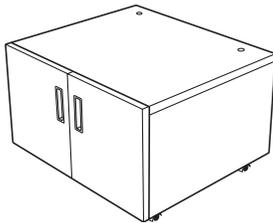
●増設メモリモジュール......N-SDR128M

プリンタのシステムメモリを拡張できます。
※ 市販のコンピュータ用メモリモジュールは使用できません。必ずプリンタ専用のメモリモジュールをご使用ください。

☞ 6.2 増設メモリモジュールの取り付け（123ページ）

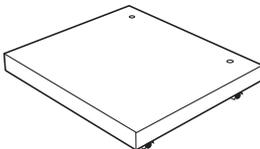
● USB ケーブル....................CP-CAUSB

コンピュータとプリンタを接続するUSBケーブルです。
USB2.0に対応しています。
※ 市販のUSBケーブルを使用するときは、USB2.0ツイストペア、シールドタイプ、1.5m 以内のケーブルをご使用ください。

●ハードディスクユニット ..N-HDD

印刷データを一時的にハードディスクに登録して部単位の印刷をプリンタ側で行えるようになります。大量の部単位印刷でも、コンピュータ側の負担になりません。
また、他人に見られたくない印刷物を一時的にハードディスクに登録し、操作パネルでパスワードを入力して印刷する認証印刷もできるようになります。

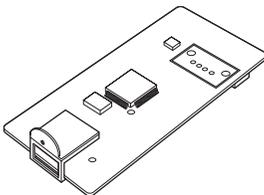
☞ 6.3 ハードディスクユニットの取り付け（125ページ）

● N3000 シリーズ 専用デスク............................N30-DESK

本プリンタを設置する専用台です。
幅590mm×奥行き522mm×高さ400mm

☞ 取り付け方法は製品に同梱されている説明書をご覧ください。

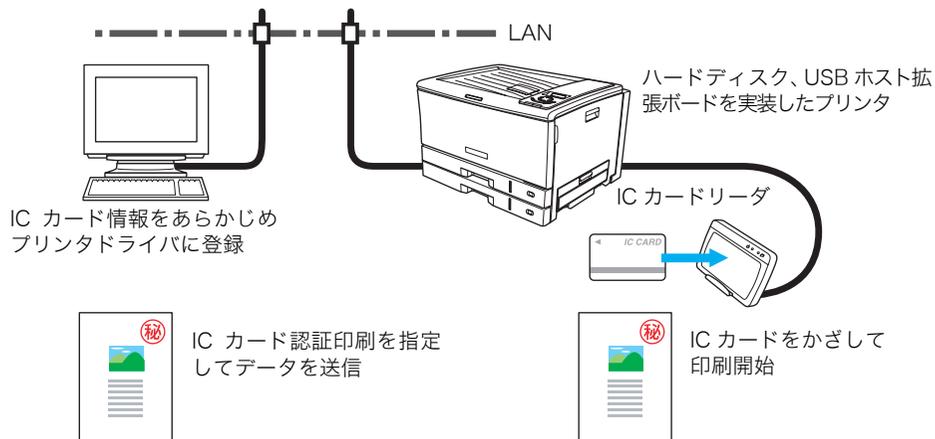
● N3000 シリーズ 専用キャスター...................N30-CSTR

本プリンタを設置する専用台です。
幅590mm×奥行き522mm×高さ130mm

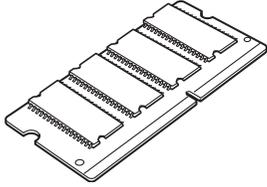
☞ 取り付け方法は製品に同梱されている説明書をご覧ください。

● USB ホスト拡張ボード ...N30-USBH

プリンタに USB ホストコネクタを追加するための拡張ボードです。ICカードリーダなどのUSB機器をプリンタに接続する際に取り付けます。
対応可能なUSB機器は弊社ホームページをご覧ください。

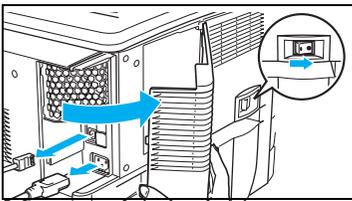
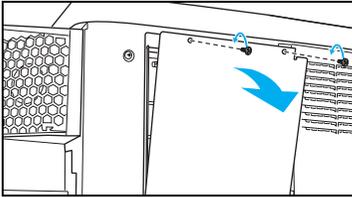
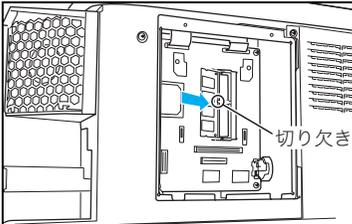
☞ 6.4 USBホスト拡張ボードの取り付け（127ページ）

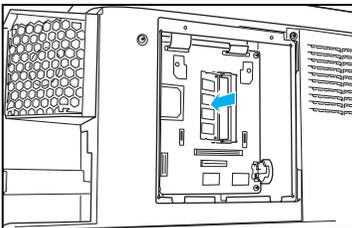
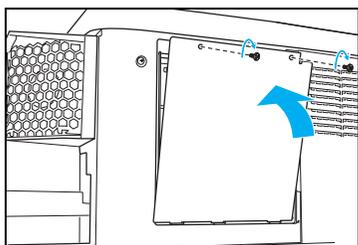
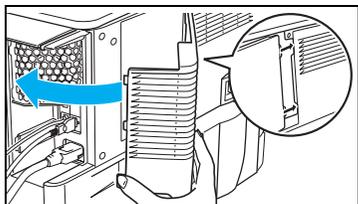
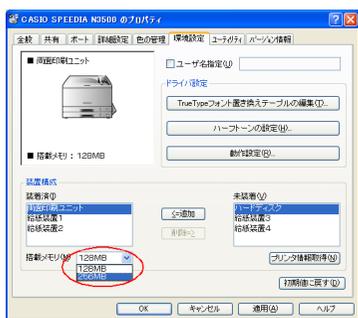
● IC カード認証印刷

本プリンタには、印刷データをプリンタのハードディスクに蓄積し、ICカードで認証されたユーザのみ印刷できる「ICカード認証印刷」機能が搭載されています。
印刷物を他人に見られたり、持ち去られたりすることを防止できます。

※ IC カード認証印刷機能を使用するには、別売の IC カードリーダ、ハードディスクユニット、USBホスト拡張ボードが必要です。
詳しくはプリンタをお買い求めの販売店にお問い合わせください。

6.2 増設メモリモジュールの取り付け

プリンタのシステムメモリを拡張できます。

ポイント　増設メモリモジュールの取り付けにはプラスのドライバが必要です。あらかじめ準備してください。

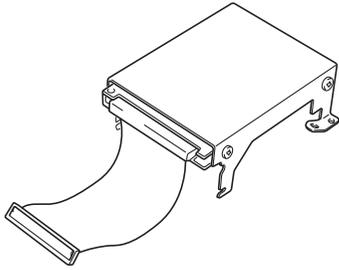
注意　増設メモリモジュールの取り付けは、必ずプリンタの電源スイッチを OFF にしてから行ってください。
増設メモリモジュールのコネクタやICに手を触れないでください。

1. プリンタの電源スイッチをOFFにし、背面の電装カバーを取り外し、電源コードやケーブル類を抜きます。

2. 図のネジ2本を外してシールド板（金属板）を取り外します。

3. 増設メモリモジュールを、図の空きソケットに斜めに差し込みます。

ポイント　増設メモリモジュールの切り欠きと、コネクタの突起の位置が合う向きに差し込みます。

4. 増設メモリモジュールをカチッとロックするまで押します。

5. 手順２で取り外したシールド板（金属板）を取り付け、ネジ2本で固定します。

6. ケーブル類や電源コードを差し込み、電装カバーを取り付けます。

7. プリンタドライバの「環境設定」タブ画面で、メモリ追加後の「搭載メモリ」を選択します。

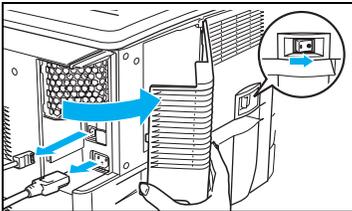
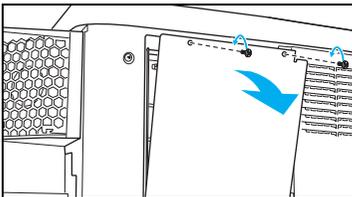
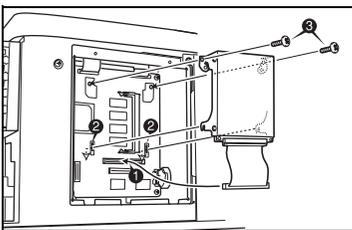
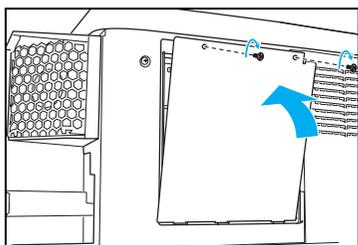
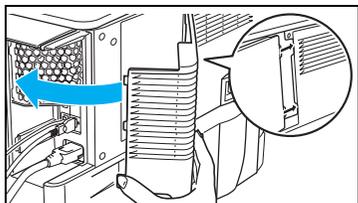
「スタート」メニューの「コントロールパネル」→「プリンタとその他のハードウェア」→「プリンタと FAX」から「N3600 アイコン」を右クリックして「プロパティ」を選択し、「環境設定」タブ画面を表示します。表示方法はWindowsのOSにより異なります。

ポイント プリンタ情報印刷（ステータスシート）を印刷して、メモリが正しく取り付けられているか確認できます。

☞ 設置手順書　本体編

6.3 ハードディスクユニットの取り付け

印刷データを一時的にハードディスクに登録して、部単位の印刷をプリンタ側で行えるようになります。大量の部単位印刷でも、コンピュータ側の負担になりません。
また、他人に見られたくない印刷物を一時的にハードディスクに登録し、操作パネルでパスワードを入力して印刷する認証印刷もできるようになります。

ポイント ハードディスクユニットの取り付けにはプラスのドライバが必要です。あらかじめ準備してください。

注意 ハードディスクユニットの取り付けは、必ずプリンタの電源スイッチをOFFにしてから行ってください。
ハードディスクユニットのコネクタやICに手を触れないでください。
ハードディスクユニットは衝撃に弱いため、取り付けの際に落としたりしないようご注意ください。

1. プリンタの電源スイッチをOFFにし、背面の電装カバーを取り外し、電源コードやケーブル類を抜きます。

2. 図のネジ2本を外してシールド板（金属板）を取り外します。

3. ハードディスクユニットのハーネスを図のコネクタに差し込み（①)、フック2カ所をプリンタの基板に引っ掛けるように差し込み（②)、ネジ2本で固定します（③)。

4. 手順２で取り外したシールド板（金属板）を取り付け、ネジ2本で固定します。

5. ケーブル類や電源コードを差し込み、電装カバーを取り付けます。

6. プリンタドライバの「環境設定」タブ画面で、「ハードディスク」を追加します。

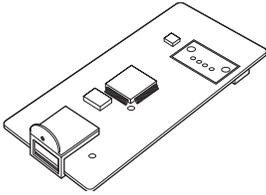
「スタート」メニューの「コントロールパネル」→「プリンタとその他のハードウェア」→「プリンタと FAX」から「N3600 アイコン」を右クリックして「プロパティ」を選択し、「環境設定」タブ画面を表示します。表示方法はWindowsのOSにより異なります。

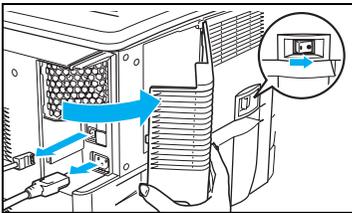
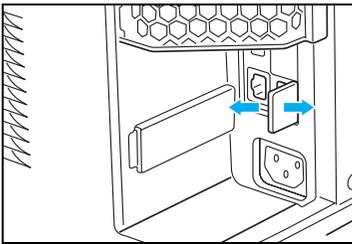
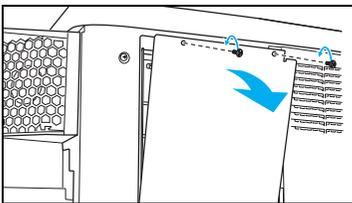
ポイント 新しいハードディスクを使用する前にフォーマットしてください。

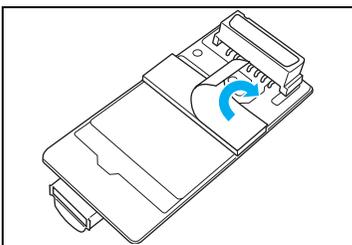
☞ **ユーザーズマニュアル　操作パネル編　2.4　メニュー項目一覧　1）　ユーティリティメニュー（28ページ）**

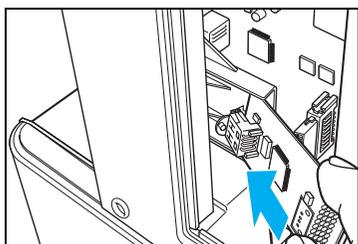
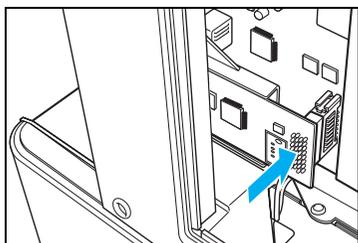
ポイント プリンタ情報印刷（ステータスシート）を印刷して、ハードディスクが正しく追加されているか確認できます。

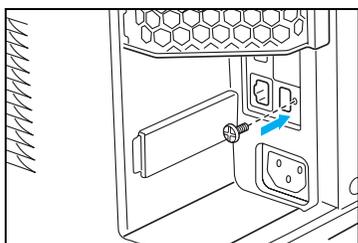
☞ **設置手順書　本体編**

6.4 USBホスト拡張ボードの取り付け

プリンタに USB ホストコネクタを追加するための拡張ボードです。
IC カードリーダなどの USB 機器をプリンタに接続する際に取り付けます。
対応可能なUSB機器は弊社ホームページをご覧ください。

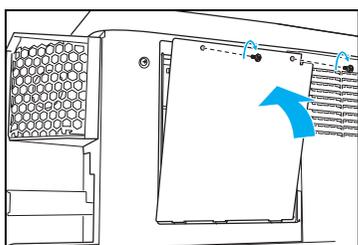
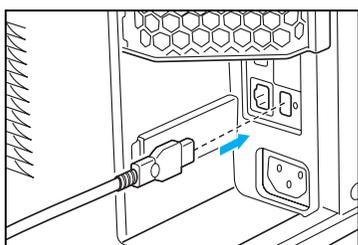
注意 USBホスト拡張ボードの取り付けは、必ずプリンタの電源スイッチをOFFにしてから行ってください。
USBホスト拡張ボードのコネクタやICに手を触れないでください。

1. プリンタの電源スイッチをOFFにし、背面の電装カバーを取り外し、電源コードやケーブル類を抜きます。

2. 図の目隠し板（グレーの樹脂）を数回折り曲げて取り外します。

3. 図のネジ2本を外してシールド板（金属板）を取り外します。

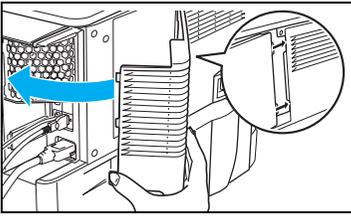
ポイント 普通サイズのプラスドライバ（P2番）を使用します。

4. USBホストボード裏面のテープの台紙を剥がします。

オプション

5. USBホストボードを、取り付け台（黒い樹脂の台）の上面にスライドさせながら奥まで差し込みます。

6. 図の矢印の部分を押して、USBホストボードをコネクタに差し込みます。

ポイント USBホストボードの中央部を指でつまむようにして、裏面のテープを取り付け台に貼り付けてください。

7. 同梱のネジでUSBホストボードを固定します。

ポイント 細いサイズのプラスドライバ（P1番）を使用します。

ポイント ネジ穴が合うように、USBホストボードの位置を調節しながらネジ止めしてください。

8. 手順３で取り外したシールド板（金属板）を取り付け、ネジ2本で固定します。

9. 外部装置（別売品）のUSBケーブルを差し込みます。

ポイント USBケーブルは、まっすぐに着脱してください。横方向に無理な力を加えると USB ホストボードのコネクタ（手順5）が抜ける場合があります。

10. その他のケーブル類や電源コードを差し込み、電装カバーを取り付けます。

> **注意** 電源コードは奥までしっかり差し込んでください。
> 電源コードがゆるむと発煙・発火の原因になる場合があります。

同梱のケーブルクリップは、任意の場所に貼って外部装置のケーブルを固定するのにご利用ください。

11. プリンタドライバの「環境設定」タブ画面で、「USB ホストボード」を追加します。

「スタート」メニューの「コントロールパネル」→「プリンタとその他のハードウェア」→「プリンタと FAX」から「N3600 アイコン」を右クリックして「プロパティ」を選択し、「環境設定」タブ画面を表示します。表示方法はWindowsのOSにより異なります。

> **ポイント** プリンタ情報印刷（ステータスシート）を印刷して、USBボードが正しく追加されているか確認できます。
> ☞ **設置手順書　本体編**

付録1. 主な仕様

項目		形式	N3600
形式			デスクトップ型
プリント方式			LEDヘッド＋乾式電子写真方式
解像度			600dpi（ドット制御技術により600×1800dpi相当）
プリント速度 （コピーモード時※1）	普通紙モード	モノクロ	30枚/分（A4横）、19枚/分（B4縦）、17枚/分（A3縦）
		カラー	24枚/分（A4横）、15枚/分（B4縦）、13枚/分（A3縦）
	厚紙モード	モノクロ	22枚/分（A4横）、14枚/分（B4縦）、12枚/分（A3縦）
		カラー	
	OHPモード	モノクロ	24枚/分（A4横）
		カラー	10枚/分（A4横）
用紙	種類	普通紙／厚紙	上段カセット／手差し給紙　：普通紙／厚紙　64～216g/m^2 下段カセット／拡張ペーパフィーダ　：普通紙／厚紙　64～157g/m^2
		特殊紙	上段カセット／手差し給紙：ラベル紙、OHPシート、郵便はがき、封筒
	サイズ		カセット給紙：上段カセット A3縦、B4縦、A4横/縦、B5横、A5横、 フリー（A3～はがき、封筒、幅90～297mm×長さ148～432mm） 下段カセット： A3縦、B4縦、A4横/縦、B5横、A5横、 フリー（幅210～297mm×長さ148～432mm） 手差し給紙：幅90～297mm×長さ148～1200mm
両面印刷	用紙種類		普通紙／厚紙：64～105g/m^2
	用紙サイズ		A3縦、B4縦、A4横/縦、B5横、A5横、フリー（幅210～297mm×長さ148～432mm）
給紙方式容量	標準		カセット給紙：上段カセット 普通紙 150枚（64g/m^{2}紙にて高さ15mm以下） 厚　紙 100枚（128g/m^{2}紙にて高さ15mm以下） 下段カセット 普通紙 250枚（64g/m^{2}紙にて高さ25mm以下） 厚　紙 150枚（128g/m^{2}紙にて高さ25mm以下） 手差し給紙：1枚
	オプション		拡張ペーパフィーダセット：普通紙 550枚（75g/m^{2}紙にて高さ55mm以下） （2台まで追加できます）　厚紙　300枚（128g/m^{2}紙にて高さ45mm以下）
排紙方式：容量			フェイスダウン：普通紙　250枚（64g/m^{2}紙にて）
ウォームアップ時間※2			約30秒（室温23℃、定格電圧時）
ファーストプリント時間※3		モノクロ	約8秒（本体上段カセット給紙、A4横、普通紙モード）
		カラー	約12秒（本体上段カセット給紙、A4横、普通紙モード）
使用環境※4	動作時		温度：10～33℃、湿度：20～80%RH（結露なきこと）
	非動作時		温度：－5～40℃、湿度：20～80%RH（結露なきこと）※5
稼動音※6	プリント時		53dB以下
	待機時		35dB以下
使用電源			AC100V±10%、50/60Hz
消費電力※7			最大　：1200W（12.4A）以下 プリント時平均　：約480W 待機時平均　：約75W スリープ時平均　：約9W 電源スイッチOFF時　：0W

項目＼形式		N3600
外形寸法（W×D×H）		590mm×539mm×388mm 590mm×539mm×523mm（拡張ペーパフィーダセット1段装着時） 590mm×539mm×658mm（拡張ペーパフィーダセット2段装着時）
本体重量（消耗品を除く）		約45kg
妨害波規格		VCCIクラスB情報技術装置に適合
消耗品※8	ドラムセット	約40,000枚（A4横、連続印刷、22℃、60%環境下）
	トナーセット	約6,500枚（A4横、平均印字率5%、連続印刷、22℃、60%環境下）
	廃トナーボックス	約40,000枚（A4横、平均印字率20%、連続印刷、22℃、60%環境下）
定期交換部品※8	定着ユニット	約100,000枚（A4横、連続印刷、22℃、60%環境下）
	転写ベルトユニット	約100,000枚 （A4横、連続印刷、22℃、60%環境下）
	転写ローラ（転写ベルトに同梱）	約100,000枚 （A4横、連続印刷、22℃、60%環境下）
本体耐久期間		60万枚※9または5年のいずれか早い方
インターフェイス	標準	LANインターフェイス（100Base-TX/10Base-T）×1 USB2.0インターフェイス（Hi-Speed）※10 ×1
	オプション	USB2.0ホストインターフェイス（Full-Speed）×1（外部USB機器接続用）
CPU		64bit RISC TX4938（330MHz）
システムRAM	標準	128MB
	オプション	128MB
ハードディスクユニット（オプション）		40GB
制御コード体系		（ESC/P・ESC/Page・201H）＋カシオ拡張コマンド
内蔵フォント		平成明朝体・平成角ゴシック体、欧文フォント14書体、ANK、OCR-B

※1 プリント速度はカセット給紙時の理論値です。印刷モードの設定によりプリント速度が遅くなる場合があります。

※2 スリープモードからのウォームアップ時間です。電源スイッチON後約35秒かかります。（ただし、「自動レジストレーション」OFF、「自動濃度調整」OFFに設定した場合です。その他の設定ではさらに時間がかかる場合があります。）

※3 給紙スタートから排紙完了までの時間。

※4 温度30℃以上は湿度70%以下でご使用ください。

※5 −5〜0℃／35〜40℃環境に、通算20日以上の放置は避けてください。

※6 本体正面にて断続的な尖頭ピーク値は除く。

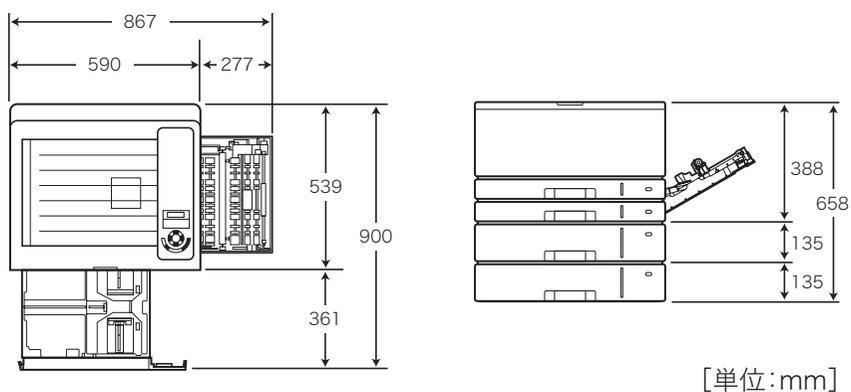
※7 消費電力はオプション未装着で、USB接続の場合です。

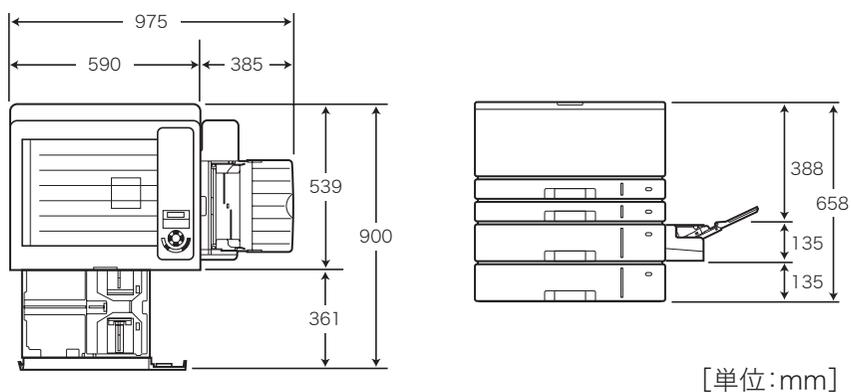
※8 消耗品および定期交換部品の交換目安は（ ）内の各条件でプリントした場合です。印刷内容（印字率）、用紙サイズ、用紙の種類、連続印刷枚数などのご使用条件により、交換目安より早く交換が必要になることがあります。また、1本のドラムセットに使用できるトナーセットは20本までです。

※9 A4サイズで連続印刷した場合の耐久枚数です。耐久枚数はご使用条件により変わります。2枚連続印刷を間欠して繰り返した場合は30万枚になります。

※10 コンピュータ側は、USB2.0をサポートしたWindows Me、2000、XP、Server 2003、Vistaのみ対応しています。

外形寸法図

<拡張ペーパフィーダ2台装着時>

[単位:mm]

<拡張ペーパフィーダ1台とMPF付き拡張ペーパフィーダ1台装着時>

[単位:mm]

付録2. 用紙について

使用できる用紙について

普通紙／厚紙

一般にページプリンタ用、乾式コピー機用として販売されている上質紙、および再生紙がご使用いただけますが、より快適な印刷をするには下表の弊社推奨用紙をご使用ください。推奨用紙以外をご使用の場合は、表内に記載されているサイズおよび使用可能坪量の範囲内の中性紙をご使用ください。

ポイント 表内のサイズや厚さの用紙でも、紙質などにより紙詰まりが多発したり画質が低下することがあります。用紙を大量に購入するときには、事前に十分テスト印刷を行い、トラブルが発生しないことをご確認ください。

サイズ	推奨用紙名		使用可能坪量（g/m²）	
			本体下段カセット 拡張ペーパフィーダ	本体上段カセット 手差し給紙
A3 B4 A4 B5	XEROX XEROX XEROX リコー 日本製紙	P紙（64g/m²） Ncolor A3、A4 （105g/㎡,128g/㎡,157g/㎡,209g/㎡） Green100（再生紙） マイペーパー しらおい（105g/m²、128g/m²、157g/m²）	64 ～157	64 ～216
A5	リコー 日本製紙	マイペーパー しらおい（105g/m²、128g/m²、157g/m²）	64 ～157	64 ～216

ポイント 129 ～216g/m²の厚紙はプリンタの紙送り方向に対してY目のものをご使用ください。用紙には裁断の方向によりY目とT目があります。印刷の際は紙種を厚紙（33 ページ）に設定して印刷してください。

カラー印刷用上質紙

より鮮やかなカラー印刷をするための上質紙です。
白色度・表面平滑度が高いため、本来の色に近いカラー印刷ができます。

種類	サイズ	推奨紙名（商品コード）
カラー印刷用上質紙	A3、A4	コニカミノルタ　CF Paper（80g/m²）

両面印刷用紙

種類	サイズ	推奨紙名（商品コード）
両面印刷用上質紙	A3、B4、A4、B5	XEROX　JD 紙（98g/m²）

長尺紙

種類	サイズ	推奨紙名（商品コード）	
長尺印刷用 上質紙	297×600mm 297×900mm	日本製紙	しらおい（105g/m²、128g/m²、157g/m²）
	297×1200mm	XEROX	長尺用紙（128g/m²）

ポイント 裁断が直角でない用紙や裁断面にバリがある用紙、および長さに対して幅が極端に狭い用紙（90×900mmなど）は斜め送りなど給紙不良の原因になりますので使用できません。

ポイント 長尺紙の使用方法、注意事項など詳細は長尺紙（38 ページ）参照してください。

ポイント 両面印刷に使用する用紙は64～105g/m²の上質紙をご使用ください。それ以外の用紙を使用すると紙詰まりが発生しやすくなります。

特殊紙

<OHPシート>

OHPシートは、下表の弊社指定用紙をご使用ください。また、OHPシートは、本体上段カセット、または手差しで給紙してください。詳しくはOHPシート（32 ページ）を参照してください。

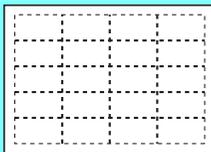
種類	サイズ（mm）	型番	給紙装置
OHPシート	A4 （210×297）	カシオ　N-OHPS 住友3M　CG-3720	本体上段カセット：50枚 手差し給紙　：1枚

注意 OHPシートは、カシオ製N-OHPSまたは、住友3M製CG-3720をご使用ください。その他のOHPシートを使用すると紙詰まりしやすくなったり、投影画像の発色が悪くなる場合があります。特にカラー複写機用やインクジェット用のOHPシートは使用できません。また、OHP シートに印刷するときは OHP モードで印刷してください。OHP シート（32 ページ）

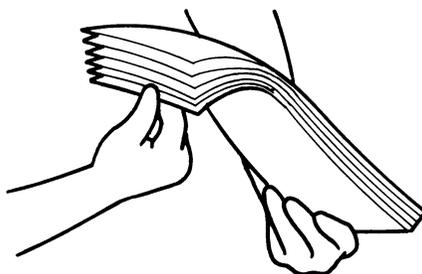
<ラベル紙・はがき・封筒>

ラベル紙・はがき・封筒は、下表の弊社推奨用紙をご使用ください。また、これらは本体上段カセットまたは、手差しで給紙してください。詳しくはラベル紙（33 ページ）、郵便はがき（34 ページ）、封筒（35 ページ）を参照してください。

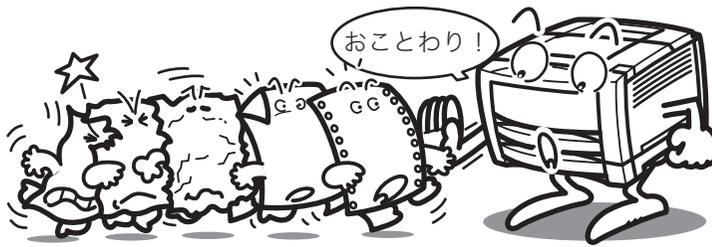
種類	サイズ（mm）	型番	給紙装置
ラベル紙	A4 （210×297）	コクヨ　LBP-A190（ノーカット品） コクヨ　LBP-A193（20面カット品）	本体上段カセット：30枚 手差し給紙　：1枚
はがき	通常 （100×148） 往復 （200×148）	郵便はがき（往復はがきは折れ目のないもの）	
封筒	長形3号 （120×235） 長形4号 （90×210） 洋形1号 （120×176）	ハート（株）ケント80g/m²（白）長形3号 ハート（株）ケント80g/m²（白）長形4号 ハート（株）甲陽 洋形1号	本体上段カセット：10枚 手差し給紙　：1枚

注意

切れ目が入っているラベル紙を使用するときは、切れ目の上（図の点線部分）に印刷しないでください。印刷中にラベルが剥がれ、プリンタ内部に貼り付いて紙詰まりや故障の原因になる場合があります。

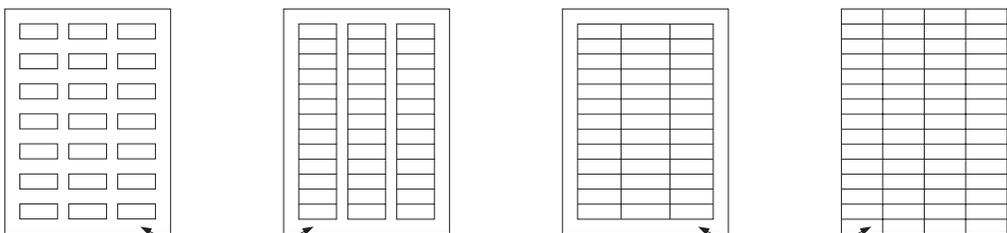
特殊紙使用上のご注意

- ラベル紙・はがきはカールしていないものをご使用ください。
- 往復はがきは中央に折り目のないものをご使用ください。
- 特殊紙の印刷品質は、推奨している普通紙の印刷品質より劣ることがあります。
- 特殊紙に印刷するときには、複数枚が付着しないようによくさばいてください。
- 封筒はシワが発生することがあります。

用紙保管上のご注意

適切な用紙でも、保管状態が悪いと用紙が変質し、紙詰まりや画質不良の原因となります。用紙は、以下のことに注意して正しく保管してください。

- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 開封後、残りの用紙は包装してあった紙に包み、キャビネットの中や湿気の少ない場所に保管してください。
- 用紙は立て掛けずに平らな場所に保管してください。
- シワ、折れ、カールなどがつかないように保管してください。
- 直射日光の当たらない場所に保管してください。

使用できない用紙について

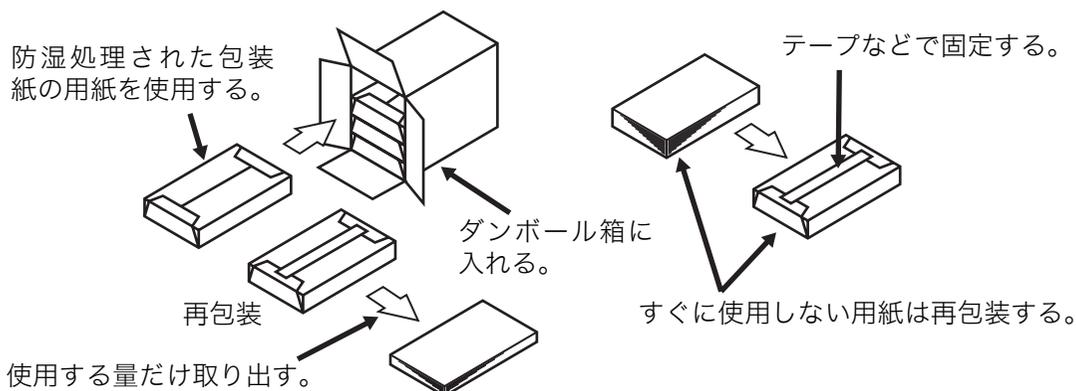
下記のような普通紙や特殊紙をお使いになると、紙詰まり・画質低下や故障などの原因となりますので使用しないでください。

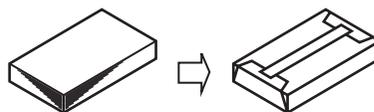
- カラーインクジェット用紙
- N-OHPS（カシオ）またはCG-3720（住友3M）以外のOHPシート
- 厚すぎる用紙、薄すぎる用紙
- 本プリンタや他のプリンタで一度印刷された用紙
（両面印刷装置による両面印刷は可）
- コピー機で印刷済みの用紙
- シワや折れ、破れのある用紙
- ミシン目のある用紙、穴あき用紙
- 湿っている用紙、濡れている用紙
- カールしている用紙、静電気で密着している用紙
- 貼り合わせた用紙、ノリのついた用紙
- 表面に特殊コーティングした用紙、表面加工したカラー用紙
- 熱で変質するインクを使って印刷されている用紙、変質しやすい用紙
- 感熱用紙
- カーボン紙
- 酸性紙（酸性紙を長期間使用すると、ドラム表面が劣化して印刷がうすくなります。）
- ホチキス、クリップ、リボン、テープなどがついた用紙
- ざら紙や繊維質の用紙など、表面が滑らかでない用紙
- 凹凸や留め金や透明な窓のある封筒
- 台紙全体がラベルで覆われていないラベル用紙

用紙の選定と保管について

本プリンタの性能を十分に発揮するには弊社推奨用紙をご使用ください。☞ **推奨用紙一覧表（138 ページ）**
用紙には個々に様々な特性があり、それらの特性は用紙メーカー・種類・製造ロット・保存環境などにより変化します。
用紙特性と印字品質やプリンタ性能への影響について説明します。

用紙の保管

用紙特性を維持して紙詰まりの低減や印字品質を維持するため、用紙保管については下記にご注意ください

- 用紙は、購入時にパッキングされた包装紙で包装して保管してください。
- 用紙は、折れ・しわ・カールなどがつかないように、立て掛けずに水平で平らな場所に保管してください。
- 用紙は、直射日光や空調の温（冷）風の当たらない、湿気の少ない場所に保管してください。

a）常温常湿度から高温高湿度に搬入した場合、波打ちが発生しますので、ダンボールケースのまま搬入し十分なじませてからご使用ください。

b）常温常湿度から低温低湿度に搬入した場合は、すぐに使用しないで、十分なじませてご使用ください。

1. 用紙が乾燥したり、吸湿すると印字品質が低下することがあります。
   - ・開封後、残りの用紙は包装してあった紙に包み、キャビネットの中や湿気の少ない場所に保管してください。
   - ・用紙が乾燥しないように直射日光の当たらない場所に保管してください。
2. 用紙にシワ、折れ、カールなどがつくと、紙詰まりが多発したり、印字品質が低下しますので、用紙は立て掛けずに平らな場所に保管してください。

ダンボール箱の積上段数目安					
サイズ	A3	A4	B4	B5	A5
段数	7段	5段	5段	5段	4段

なじませる時間の目安			
温度差	5℃	10℃	20℃
段ボールケース単位	6時間	12時間	24時間
用紙パック単位	6時間	12時間	12時間

推奨用紙一覧表

販売元	用紙名称	坪量 (g/m²)	用紙サイズ								給紙口			
			A3	B4	A4	B5	A5	297mm 900mm	297mm 600mm	297mm 1200mm	本体上段カセット	本体下段カセット、拡張ペーパフィーダ	手差しMPF	両面印刷
富士XEROX	P紙	64	○	○	○	○					○	○	○	○
	Green100	67	○	○	○	○					○	○	○	○
	JD紙	98	○	○	○	○					○	○	○	○
	長尺用紙	128								○			○	
	Ncolor (カラー印刷用上質紙)	105	○		○						○	○	○	○
		128	○		○						○	○	○	
		157	○		○						○	○	○	
		209	○		○						○		○	
リコー	マイペーパー	64	○	○	○	○	○				○	○	○	○
日本製紙	しらおい	105	○	○	○	○	○				○	○	○	○
		128	○	○	○	○	○				○	○	○	
		157	○	○	○	○	○				○	○	○	
		105						○	○				○	
		128						○	○				○	
		157						○	○				○	
コニカミノルタ	CF paper (カラー印刷用上質紙)	80	○		○						○	○	○	○
カシオ計算機	OHPシート (N-OHPS)	–	A4								○		○	
住友3M	OHPシート (CG-3720)	–	A4								○		○	
コクヨ	ラベル紙 (LBP-A193)	–	A4（20面カット品）								○		○	
	ラベル紙 (LBP-A190)	–	A4（ノーカット品）								○		○	
郵便局	通常郵便はがき	–	100 × 148（mm）								○		○	
	往復郵便はがき (折れ目なし)	–	200 × 148（mm）								○		○	
ハート	甲陽 洋形1号 封筒	–	120 × 176（mm）								○		○	
	ケント80（白） 長形3号 封筒	–	120 × 235（mm）								○		○	
	ケント80（白） 長形4号 封筒	–	90 x 205（mm）								○		○	

付録3. 紙種別給紙口一覧表

紙種	用紙の厚さ (g/m^2)	給紙口				両面印刷
		手差し	CPF1 (本体上段)	CPF2 (本体下段)	CPF3～4 (拡張ペーパフィーダ)	
普通紙・再生紙	64～70	○	○	○	○	○
カラー上質紙	71～82	○	○	○	○	○
両面用上質紙	83～100	○	○	○	○	○
厚紙	101～105	○	○	○	○	○
	106～128	○	○	○	○	×
ごく厚紙	129～157	○	○	○	○	×
	158～216	○	○	×	×	×
OHP		○	○	×	×	×
はがき・封筒・ラベル紙		○	○	×	×	×
ラベル紙（厚手）		○	○	×	×	×

付録4. 用紙のセット方向と設定一覧表

用紙のセット方向		用紙サイズダイヤル	プリンタドライバの用紙サイズ設定	プリンタドライバの紙種設定	操作パネルの設定※1	
ペーパカセット（印刷面上）	手差し（印刷面下）				設定メニュー [ヨウシセッテイ] ▼ ジ ド ウヨウシサイズ ▶	
A3	A3	A3	A3 (297 × 420mm)	普通紙・再生紙 (64～70g/m^2) カラー上質紙 (71～82g/m^2) 両面用上質紙 (83～100g/m^2) 厚紙 (101～128g/m^2) ごく厚紙 (129～216g/m^2)	カセット 手差し	「用紙設定」－「自動用紙サイズ」 :A3 「用紙設定」－「手差し用紙サイズ」 :A3
B4	B4	B4	B4 (257 × 364mm)		カセット 手差し	「用紙設定」－「自動用紙サイズ」 :B4 「用紙設定」－「手差し用紙サイズ」 :B4
A4	A4	A4R	A4R （あらかじめ「給排紙」－タブ画面で「給紙オプションの設定」－「特殊用紙サイズ追加」－「A4R」にチェックを入れてください）		カセット 手差し	「用紙設定」－「自動用紙サイズ」 :A4R 「用紙設定」－「手差し用紙サイズ」 :A4R
A4	A4	A4	A4 (210 × 297mm)		カセット 手差し	「用紙設定」－「自動用紙サイズ」 :A4 「用紙設定」－「手差し用紙サイズ」 :A4
B5	B5	B5	B5 (182 × 257mm)		カセット 手差し	「用紙設定」－「自動用紙サイズ」 :B5 「用紙設定」－「手差し用紙サイズ」 :B5
A5	A5	A5	A5 (148 × 210mm)		カセット 手差し	「用紙設定」－「自動用紙サイズ」 :A5 「用紙設定」－「手差し用紙サイズ」 :A5
レター	レター	Free	レター (215 × 279mm)		カセット 手差し	「用紙設定」－「Free用紙設定」－「CPF1」:フリー 「用紙設定」－「手差し用紙サイズ」 :レター
不定形サイズ Free x y	x Free y	Free	ユーザ定義サイズ 幅x×長さｙmm		カセット	①「用紙設定」－「ユーザ定義用紙１～8」 －「用紙名」 :任意 －「横サイズ」：x mm －「縦サイズ」：y mm －「紙種」 :普通紙、OHP、はがき／封筒、厚紙 … ②「用紙設定」－「Free用紙設定」－「CPF1~4」 :①で設定した「用紙名」
					手差し	「用紙設定」－「手差し用紙サイズ」:フリー
OHP シート A4	A4	Free	A4 (210 × 297mm)	OHP	カセット 手差し	「用紙設定」－「自動用紙サイズ」 :A4 「用紙設定」－「手差し用紙サイズ」 :A4
通常郵便はがき		Free	はがき (100 × 148mm)	はがき・封筒・ラベル紙	カセット 手差し	「用紙設定」－「Free用紙設定」－「CPF1」:ハガキ 「用紙設定」－「手差し用紙サイズ」 :フリー
往復郵便はがき （往信）	（返信）	Free	往復はがき (148 × 200mm)	はがき・封筒・ラベル紙	カセット 手差し	「用紙設定」－「Ｆｒｅｅ用紙設定」－「ＣＰＦ1」 :Ｗハガキ 「用紙設定」－「手差し用紙サイズ」:フリー
封筒（長形３・4 号）		Free	長形３号 (120 × 235mm) 長形４号 (90 × 205mm)	はがき・封筒・ラベル紙	カセット 手差し	「用紙設定」－「Ｆｒｅｅ用紙設定」－「ＣＰＦ1」 ：チョウケイ３ ：チョウケイ４ 「用紙設定」－「手差し用紙サイズ」:フリー
封筒（洋形１号）		Free	洋形１号 (120 × 176mm)	はがき・封筒・ラベル紙	カセット 手差し	「用紙設定」－「Ｆｒｅｅ用紙設定」－「ＣＰＦ1」 ：ヨウケイ１ 「用紙設定」－「手差し用紙サイズ」:フリー

※1　OHPシートやはがきなどに一時的に印刷する場合、「操作パネルの設定」は不要です。用紙サイズダイヤルをセットした用紙に合わせ、プリンタドライバから「用紙サイズ」「給紙位置（カセット1～4、手差し）」「紙種」などを指定して印刷してください。
給紙口ごとの利用する紙種が決まっている場合、「操作パネルの設定」で紙種を設定し、プリンタドライバの「紙種」は「パネル設定通り」を設定して印刷してください。

※2　不定形サイズの印刷手順は ☞ 不定形サイズの用紙（40 ページ） をご覧ください。

※3　OHP シート、郵便はがき、封筒、などの特殊紙は本体上段カセット（CPF1）または手差しからのみ給紙できます。詳しくは ☞ 付録 3. 紙種別給紙口一覧表（139 ページ） をご覧ください。

※4　カシオ製OHPシート（N-OHPS）は、切り欠きを図の向きにセットしてください。

付録5. 保証について

6ヶ月サービス無償保証とお願い

■ お客様へのお願い

万一の故障に関しまして、その対応をスムーズに実施するために、弊社ではお買い上げいただいたお客様の登録をさせていただいております。
大変お手数とは存じますが、ご協力の程、お願い申し上げます。

① プリンターに同梱されている「保証書を発行する為に」に従ってインターネットまたはFAXでお申し込みください。
② お申し込みを受け付けしだい「お客様登録」を実施し、弊社サービス部門より「保証書」を発送いたします。

保証書はプリンタご購入以後 6ヶ月間、万一の故障に際し無償にて修理をさせていただくためのものです。保証書は再発行されませんので、大切に保管していただき、修理の際にご提示願います。
当保証書がない場合は、手続き中を除き有償修理とさせていただきますのでご了承ください。
また、保証および保守・サービス・各問い合わせ窓口でのサポートは、本製品を日本国内で使用する場合に限らせていただきますのでご了承願います。

■ 保証規定

本機は高度な電子技術と機械技術（メカトロニクス）および万全の品質管理の下で造られた製品です。
通常のご使用において、万一故障が生じた場合は、お買い上げの日より 6ヶ月間無償修理いたします。
次の場合は無償保証期間内でも有償となり、修理に要した実費を申し受けますのでご了承ください。

(1) 誤用・乱用による故障や取り扱い不注意による故障および損傷。
(2) 火災・天災などの災害による故障および損傷。
(3) 外装を開けた場合、不適当な修理や改造およびトナー、ドラムの消耗品の改造に起因する故障、損傷。
(4) 接続している他の機器に起因する故障および損傷。
(5) ご使用中に、外装・操作パネルなどに生じたキズなどの外観上の変化。
(6) 移動および運搬によって生じた故障および損傷。
(7)「保証書」の提示がない場合、および本証に必要事項（お買い上げ日など）の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
(8) 用紙、ドラムトナーセットなどの消耗品、および定期交換部品。

- 無償保証期間経過後の修理は、実費にて申し受けます。
- 修理内容などの記録は、修理伝票にかえさせていただきます。
  「保証書」は保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものであり、保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 弊社は消耗品および補修用性能部品（修理用部品）を、生産終了後5年間保有しています。

保守契約制度がありますので、カスタマーコンタクトセンターにお申し込みください。
ご不明な点などありましたら、お客様のご相談窓口としてカスタマーコンタクトセンターをご利用ください。

付録6. プリンタを運ぶとき

近くに移動するとき

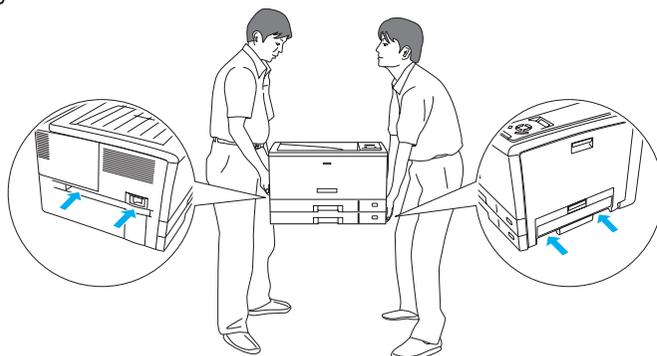
プリンタの電源スイッチを OFF にして以下の付属品類を取り外し、下記の注意事項を守って、水平にゆっくりと移動してください。

- **電源コード**
- **インターフェイスケーブル**
- **拡張ペーパフィーダ**
- **ペーパカセット内の用紙**

注 意

プリンタを持ち上げる際は、必ず2人以上で作業してください。
プリンタの重量は消耗品やオプションなしでも約45kgあります。無理な姿勢で持ち上げて腰を痛めないようご注意ください。
図のようにプリンタの取っ手をしっかりと持って、水平に持ち上げてください。取っ手以外の場所に手をかけたり傾けて持ち上げると、落下によるけが、およびプリンタの破損の恐れがあります。

プリンタをキャスター付きの台に設置するときは、必ずキャスターを固定して動かないようにしてから作業してください。作業中に台が動くとプリンタの落下などによる、けがの恐れがあります。

プリンタをキャスター付きの台に乗せたまま移動するときは、通路に段差がない場所を移動してください。段差でプリンタが転倒し、けがの原因になることがあります。

遠くに輸送するとき

プリンタを輸送する場合は、すべての付属品、消耗品、給紙装置や排紙装置などのオプション類を取り外し、梱包材や輸送用緩衝材を購入時と同じ状態に取り付けて梱包する必要があります。特にドラムセットとトナーセットは分離しないでください。ドラムセットからトナーがこぼれて周囲を汚す恐れがあります。
プリンタを輸送する場合は、お買い求めの販売店またはカスタマーコンタクトセンターにご相談ください。

注意 トナーセットやドラムセットは、必ず取り外してプリンタとは別に梱包して輸送してください。トナーセットやドラムセットを取り付けたまま輸送すると、プリンタ内にトナーがこぼれて故障の原因になります。
適切な梱包をせずに輸送した際のプリンタの故障については、保証期間中でも無償修理の対象外になりますのでご注意ください。

付録7. 使用済みコンピュータ・プリンタ・情報通信機器の回収再資源化について

カシオ計算機はご使用済みとなりました事業系コンピュータ、プリンタおよび情報通信機器の回収・再資源化を有償にて行っております。
回収お申し込み方法など詳しくは下記ホームページをご覧ください。

http://www.casio.co.jp/csr/env/recycle/pc.html

ポイント　やむを得ずご自身で廃棄されるときは、必ず地域の条例や自治体の指示に従ってください。

索引

な

は

ま

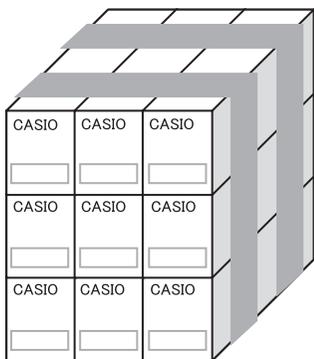
や

ら

ご使用済み『カシオ純正消耗品』無料回収のご案内

＜無料回収　お申し込みホームページ＞

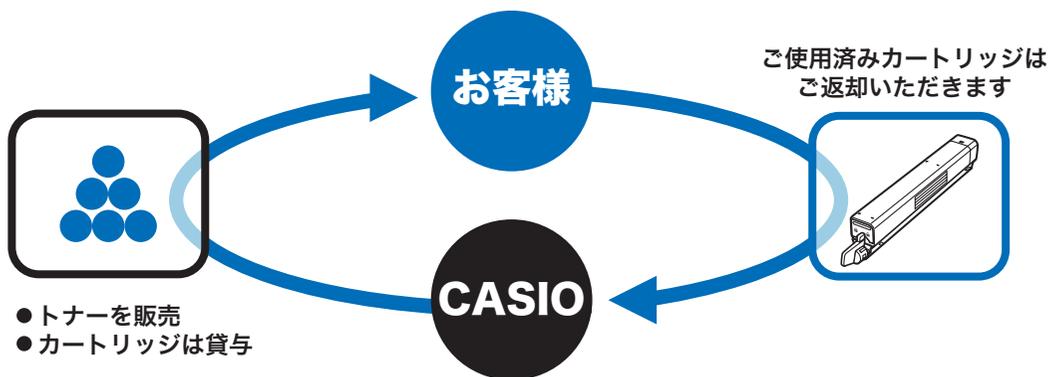
http://casio.jp/ppr/eco

回収時の環境負荷低減の為に『まとめ回収』にご協力ください。

3～9個をテープでしばって回収業者にお渡しください。

「未使用品」や「カシオ純正品以外のもの」が混ざらないようにご注意ください。

『回収協力トナー』をご活用ください

環境配慮と低ランニングコストを実現する回収協力トナー

使用済みカートリッジをカシオが無料で回収しリユースすることを前提とした「回収協力トナー」を、お手頃な価格でご提供しております。

お問い合わせ窓口

製品の修理・メンテナンスに関するお問い合わせ

修理の内容・方法・期間・費用など詳しくは下記までお問い合わせください。

 0570-033066　携帯電話・PHS 等をご利用の場合　048-233-7243

製品の機能設定方法・ソフト障害に関するお問い合わせ

 0570-066044　携帯電話・PHS 等をご利用の場合　048-233-7232

カシオテクノ株式会社　カスタマーコンタクトセンター
<受付時間>月曜日〜土曜日　AM9:00〜PM5:30（日･祝日･年末年始･夏期休暇等を除く）

消耗品やオプションのご購入に関するお問い合わせ

お買上の販売店および弊社営業所までお問い合わせください。

インターネット･インフォメーション

各種ドライバ類・製品情報などを提供しております。
http://casio.jp/ppr/

お問い合わせの多いご質問と答えをホームページに掲載しておりますのでご活用ください。
http://casio.jp/support/ppr/faq/

SPEEDIA N3600 シリーズ
ユーザーズマニュアル　本体編

2010年10月19日　第6版発行

カシオ計算機株式会社
〒151-8543 東京都渋谷区本町1-6-2
カシオ電子工業株式会社

T-942PE
再生紙使用　MA1010-F